

令和8年度

学校要覧



沖縄県立宮古総合実業高等学校

〒906-0013

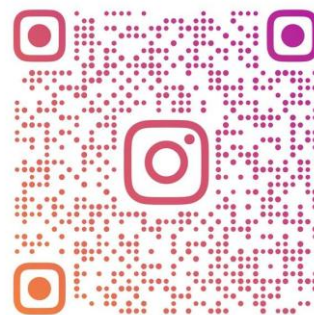
沖縄県宮古島市平良字下里280番地

TEL 0980(72)2249/7790

FAX 0980(72)1296



<http://www.miyasou-h.open.ed.jp/>



MIYASOU.H.S

● 校訓

『自立 創造 躍進』

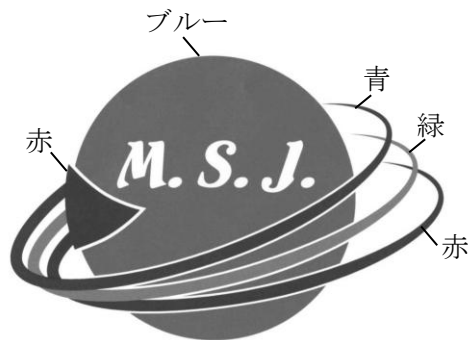
《校訓の解説》

自立……社会を構成する一員として必要な学力・体力・人間力を身に付け、立派な社会人として成長し、且つ経済的にも自立できる人間を育成する。

創造……「専門技術の習得」や「ものづくり」の基本を習得させるとともに、世界につながる創造性豊かな人間を育成する。

躍進……世界に羽ばたく人材を育成し、地域に信頼され、時代とともに飛躍・発展していく学校を目指す。

● 校章



制定日：平成19年12月26日

図案者：下地 盛雄

《図案の解説》

- 1 全体的構想 新しく誕生した学校で学習に励み、再び世界大賞に輝くよう、地球規模で羽ばたく生徒、躍進する学校をイメージ。
- 2 校章(ロゴマーク)構成
 - * 赤の三角(地球上の学校の位置)
赤く燦々と輝く学校
 - * 中心のブルーの球(グローバルに地球をイメージ)
農業(資源色の緑)、水産(資源色、海の青)
商業(地球：国際市場)を表し、グローバル化に対応する産業教育について学習する学校。
(知識・技術の創造)
 - * 三本のライン
緑(農業分野)、青(水産分野)、赤(情報・マーケティング：商業分野)での幅広い知識・技術を修得したスペシャリストを表し、世界への情報発信と貢献的に生き生きと活動する生徒・学校像。(躍進)
- 3 校章趣旨
社会知性の開発(創造)をめざし、世界に羽ばたく人材の育成と発展・飛躍する学校

● 校是 「笑顔で明るくありがとう 感謝」

● 校木 クロキ (刻々と成長する)

● 校花 ブーゲンビレア (個性と調節で美しくなる)

● 校鳥 イソヒヨドリ (興味深く元気で物事に励む)

● 校魚 グルケン (色彩を持って価値観を得る＝自己向上)

● 校商 そろばん (人生設計を算出する)

沖縄県立宮古総合実業高等学校 校歌

作詞 宮里尚安

作曲 長濱 隆

♩=120

かま まの み ねに くも - わ き - て
 のう はの ゆた かな もの - り つ - げろ
 やび じの う しお わく - と こ - ろ

みど - りう だい ちと て り は え - る
 か い よう じげ ちん も りり は そだ - てる
 み や こ しま - の あ け の - そ ら

じだ いを つく - る わお こ う どんら がとが
 みら ねい ひら - う け さんじ ら が

じり つの こ こひ ろ た - かな - だか とく
 そう しん ち か りび た - ます - びゆ - とく
 やく ち か い す - ます - みゆ - とく

かか げても あ ゆ むき わ が ぼ こ う
 ほこれ りもす なた が の

1. 2.
 う み や こ そう ご う じ つ ぎょうこう

3.
 こう

歌詞の解説

- ※一番では、学校の場所を「鎌間嶺」で知らせ、校訓の「自立」を掲げて門出を祝福。
- ※二番では農業、水産、商業の三科が合同で学ぶ意図を説き「創造」を豊かに生み出していくことを望む。
- ※三番では未来へ向けて大胆に「躍進」する生徒像をイメージ。

- | | | |
|--|---|---|
| <p>一、鎌間の嶺に 雲湧きて
 緑 大地と 照り映える
 時代を作る 若人が
 自立の精神^{こころ} 高々と
 掲げて歩む 我が母校</p> | <p>二、農は豊かな 実り告げ
 海洋資源 守り育て
 ビジネス技能 修めんと
 創造の日々 学び行く
 誇りも高き 我が母校</p> | <p>三、八重干瀬の潮^{うしお} 湧くところ
 宮古の島の 明けの空
 未来を拓く^{ひら} 健児らが
 躍進誓い 進み行く
 晴れの姿の 我が母校
 宮古総合実業高校</p> |
|--|---|---|

目 次

I 学校概要	
[1] 所在地	1
[2] 生徒在籍数	1
[3] 職員数	1
II 日課表	1
III 校地概要	
[1] 農林キャンパス	2
[2] 翔南キャンパス	3
[3] 校内施設配置図	4
[4] 第二農場配置図	5
[5] 艇庫	6
IV 学校沿革概要	
[1] 概要	7
[2] 歴代校長	17
V 学校経営方針	
[1] 学校経営目標	18
[2] 学校経営目標に対する取り組み課題	18
[3] 育てたい生徒像	18
[4] 今年度キャッチフレーズ… [5] グランドデザイン…	19
[6] スクール・ミッション/スクール・ポリシー	20
VI 校務分掌	
[1] 学校運営組織図	21
[2] 学校分掌及び学年位置づけ	22
[3] 職員名簿	23
[4] 各種委員会	24
VII 各部の基本方針・努力目標	
[1] 教務部	27
[2] 生徒指導部	30
[3] 生徒会	32
[4] 進路指導部	33
[5] 環境整備部	36
[6] 図書・視聴覚部	37
[7] 保健・教育相談部	39
[8] 農場部	42
[9] 水産部	44
[10] 事務部	45
[11] 産業部	46
VIII 学年会の運営	
[1] 1 学年会	47
[2] 2 学年会	48
[3] 3 学年会	49
IX 各学科の概要	
[1] 海洋科学科	50
[2] 生物生産科	51
[3] 食と環境科	52
[4] 生活福祉科	54
[5] 商業科	55
X 生徒の実態	
[1] 出身中学校別生徒数	56
[2] 通学方法	56
[3] 部活動顧問	57
[4] 部活動部員数	58
[5] 進路決定状況	59
[6] 都道府県別進路状況	59
[7] 進学校名および就職企業名と人数	60
[8] 学科別進路決定先一覧	61
[9] 学科別資格検定取得状況	62
X I 教育課程表	
[1] 令和 8 年度入学生	65
[2] 令和 7 年度入学生	70
[3] 令和 6 年度入学生	75
X II 使用教科書一覧	80
X III 学校保健・学校安全計画	82
X IV 学校防災計画	
[1] 学校防災計画	84
[2] 平常時における防火防災体制	84
[3] 各室の火元取締責任者	85
[4] 非常時における防火防災体制	86
[5] 夜間又は休日等における防火防災体制	88
X V 年間行事計画	89

I 学校概要

[1] 所在地 〒906-0013 沖縄県宮古島市平良字下里280番地

TEL 0980(72)2249/7790 FAX 0980(72)1296

[2] 生徒在籍数 (令和8年5月1日現在)

学科 コース 類型	海洋科学科			生物生産科			食と環境科		生活福祉科		商業科			合計
	海洋	機関	沿岸	植物	動物	資源	フード クリエイト	環境 クリエイト	福祉	生活	総合	会計	情報	
											総合	情報		
1 学年	33 (33・0)			38 (27・11)			34 (25・9)		32 (2・30)		31 (11・20)			168 (98・70)
							20 (11・9)	14 (14・0)						
2 学年	21 (21・0)			22 (16・6)			28 (27・9)		38 (4・34)		36 (11・25)			145 (72・73)
	8	8	5	5	8	9	20 (12・8)	8 (8・0)	19	19	12	14	10	
3 学年	13 (13・0)			32 (20・12)			33 (25・8)		31 (3・28)		35 (17・18)			144 (78・66)
	4	6	3	7	11	11	15 (8・7)	18 (17・1)	15	16	13	14	8	
合計	67 (67・0)			92 (63・29)			95 (61・26)		101 (9・92)		102 (39・63)			457 (248・209)
							55 (31・24)	40 (39・1)						

※休学者も含む ()内は男女別人数:(男・女)

[3] 職員数 (令和8年5月1日現在)

	校長	教頭	事務長	教諭	養教	実助	事務	司書	用務	農補	非常勤	校医	ALT	PTA	支援員	合計
男	1	2	1	33		11	2		1	3	3	3			1	61
女				18	1	4	3	1	1		1		1	1	1	32
																93

II 日課表

時限	時間 (普通授業)	事項	時限	時間 (短縮授業)
生徒活動	8:25～ 8:35	教室内外の清掃、整理、自習	生徒活動	8:25～ 8:35
職員朝会	8:25～ 8:35	日課の調整、伝達事項の確認	職員朝会	8:25～ 8:35
S H R 全体朝会	8:40～ 8:50	伝達及び話し合い・全体朝会 (伝達訓話、制服容儀、態度の指導育成)	S H R	8:40～ 8:50
第1時限	9:00～9:50	教科、実習・実験等の指導	第1時限	9:00～ 9:40
第2時限	10:00～10:50	〃	第2時限	9:50～10:30
第3時限	11:00～11:50	〃	第3時限	10:40～11:20
昼食	11:50～12:35		昼食	11:20～12:05
第4時限	12:40～13:30	教科、実習・実験等の指導(水曜日はLHR)	第4時限	12:10～12:50
第5時限	13:40～14:30	教科、実習・実験等の指導	第5時限	13:00～13:40
第6時限	14:40～15:30	〃	第6時限	13:50～14:30
清掃活動	15:30～15:45	教室、各清掃分担区	清掃活動	14:30～14:45
S H R	15:45～15:50	翌日の日程確認、伝達、話し合い	S H R	14:45～14:50
職員研修	16:00～16:50	諸会議、各種委員会、生徒会活動、部活動	職員研修	15:00～16:50

Ⅲ 校地概要

[1] 農林キャンパス

- 1 校地面積 35,336.00 m²
 - ①校舎面積 17,315.00 m²
 - ②その他 18,021.00 m²
- 2 第二農場 86,963.45 m²
- 3 校舎面積

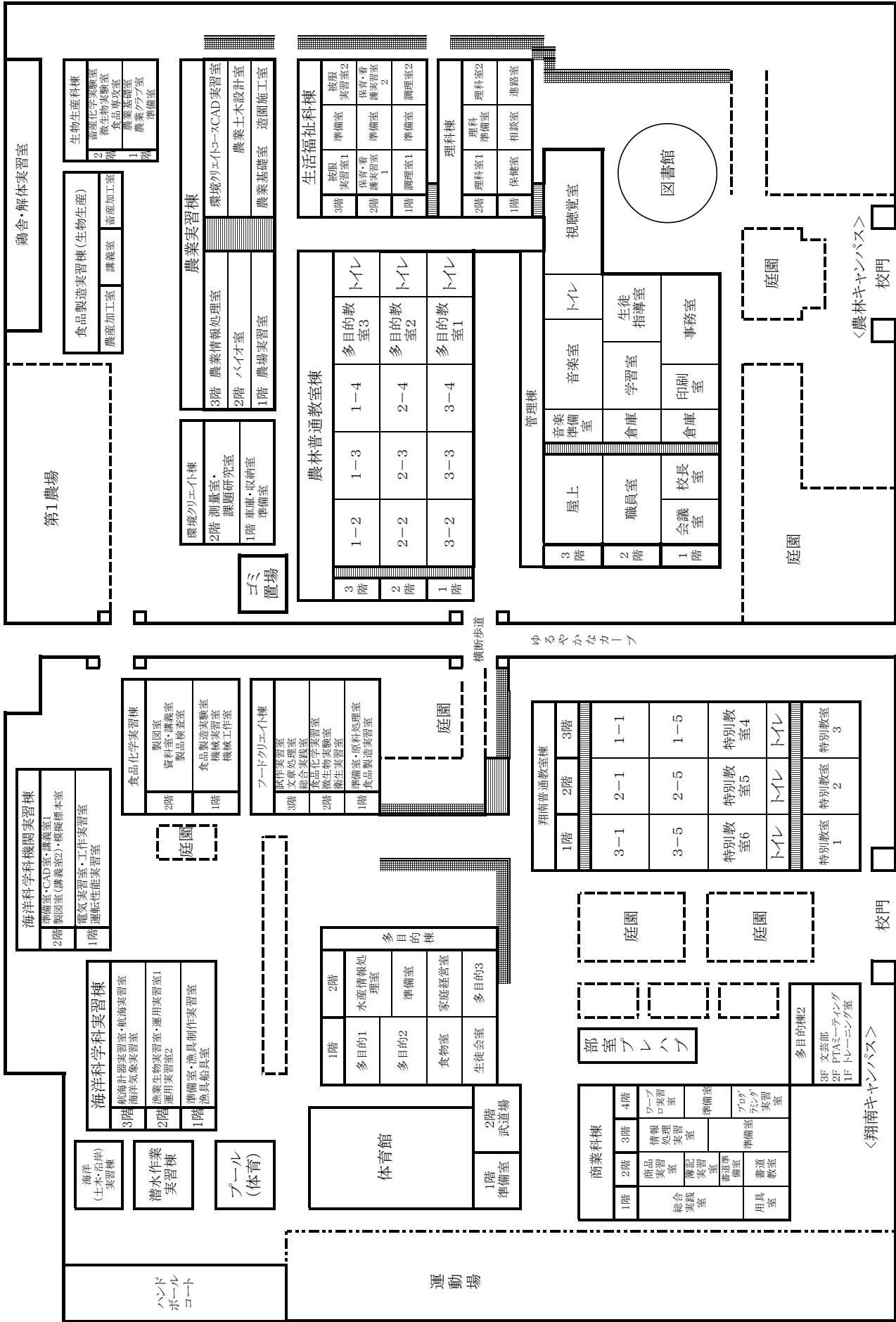
施設名称	棟数	教室数	面積(m ²)	構造	建築年月日	場所			
温室	3	3	693	鉄骨	昭和56. 3. 21	〃			
用土室	1	1	216	鉄筋コンクリート	昭和56. 2. 13	〃			
資料室	1	1	110	〃	昭和57. 3. 31	〃			
農業基礎鶏舎	1	2	400	〃	昭和57. 3. 10	〃			
温室	1	1	160	鉄骨	昭和59. 3. 21	〃			
車庫	1	1	300	〃	昭和59. 3. 21	第二農場			
豚舎	1	1	252	鉄筋コンクリート	昭和59. 3. 21	〃			
農業経営室(CAD室)	1	2	236	鉄筋コンクリート	昭和62. 4. 30	第一農場			
情報処理室		3	234						
製図室		2	235						
バイオ実験室		2	234						
農具室・農場部		3	232						
農業基礎教室		1	103						
造園実習室		1	132						
温室	1	1	675	鉄骨	昭和63. 3. 21	第一農場			
ビニールハウス	2	2	702	鉄パイプ	平成 1. 3. 2	第二農場			
果樹畜産実習室	1	3	891	鉄筋コンクリート	平成 1. 3. 2	〃			
鶏舎	1	1	208	〃	平成 3. 2. 16	〃			
新農業機械実習室	1	1	490	〃					
飼料室	1	1	110	〃					
畜産実習室	1	1	114	〃					
大型ビニールハウス	2	2	1,300	鉄パイプ	平成 5. 3. 21	〃			
畜産実験実習室棟	1	10	1,216	鉄筋コンクリート	平成 8. 3. 28	〃			
管理棟(職員室等)		13	737	鉄筋コンクリート	平成 9. 5. 1	管理棟			
視聴覚室	1	1	270						
音楽室		1	189						
生徒指導室		1	36						
図書館	1	1	227						
普通教室	1	12	1,038						
多目的教室	1	1	122						
保健室・カウンセリング室	1	2	122						
トレーニング室	1	1	63						
理科教室	1	3	324						
家庭科教室棟	1	8	1,511						
温室(環境工学科)	1	1	230				鉄骨	平成 9. 5. 1	第一農場
牛舎	1	1	215				鉄筋コンクリート	平成 9. 5. 1	第二農場
堆肥舎	1	1	120				〃		
厩舎	1	1	200	〃	平成12. 10. 15	第二農場			
食品製造実習棟	1	3	600	〃	平成12. 12. 10				
温室(生物生産科)	4	4	924	鉄骨	平成14. 3. 6	第一農場			
有機質肥料製造実習棟	1	1	565	鉄筋コンクリート	平成25. 3. 27	第二農場			
農場実習棟	1	8	579	鉄筋コンクリート	平成26. 10. 31	第一農場			

[2] 翔南キャンパス

1 校地面積	46,562.80	m ²
①校舎面積	12,388.00	m ²
②運動場面積	20,063.00	m ²
③その他	14,111.80	m ²
2 端艇庫 (借用地)	1,245.79	m ²
3 校舎面積		

名 称	棟 数	面積 (m ²)	構 造	建築年月日
普通教室棟	1 (教室数: 12)	1,306	鉄筋コンクリート造	平成23年3月9日
普通教室棟	1 (教室数: 3)	225	鉄筋コンクリート造	平成3年12月25日
体 育 館	1	2,189	鉄骨・鉄筋コンクリート造	平成13年3月28日
商 業 棟	1	1,560	鉄筋コンクリート造	平成4年3月24日
(実験実習施設名)	(計算事務実習室)	(90)	(//)	(//)
	(簿記実習室)	(90)	(//)	(//)
	(ワープロ実習室)	(150)	(//)	(//)
	(プログラミング実習室)	(120)	(//)	(//)
	(情報処理実習室)	(240)	(//)	(//)
	(商品実習室)	(180)	(//)	(//)
	(商事実習室)	(320)	(//)	(//)
(総合実践室)	(370)	(//)	(//)	(//)
海洋土木実習棟	1	434	鉄筋コンクリートブロック造	平成3年2月5日
(実験実習施設名) 沿岸技術類型で活用	(測量実習室)	(108)	(//)	(//)
	(土木実習室)	(175)	(//)	(//)
	(水理実習室)	(95)	(//)	(//)
海洋科学実習棟	1	1,000	鉄筋コンクリートブロック造	平成3年3月20日
(実験実習施設名)	(漁具制作実習室)	(253)	(//)	(//)
	(漁具性能実験実習室)	(31)	(//)	(//)
	(漁業気象実習室)	(35)	(//)	(//)
	(漁業生物実習室)	(39)	(//)	(//)
	(航海実習室)	(71)	(//)	(//)
	(航海計器実習室)	(80)	(//)	(//)
	(運用実習室)	(106)	(//)	(//)
	(機関実習室)	(275)	(//)	(//)
	(漁具・船具室)	(110)	(//)	(//)
フードクリエイティブ実習棟 (水産加工)	1	1,008	鉄筋コンクリート造	昭和60年3月25日
(実験実習施設名)	(食品製造実習室)	(299)	(//)	(//)
	(冷凍・冷蔵実習室)	(33)	(//)	(//)
	(機械実習室)	(58)	(//)	(//)
	(ボイラー実習室)	(60)	(//)	(//)
	(燻煙・乾燥実習室)	(19)	(//)	(//)
	(原材料・製品保管室)	(22)	(//)	(//)
	(製図実習室)	(120)	(//)	(//)
	(資料展示実習室)	(90)	(//)	(//)
	(製品検査室)	(90)	(//)	(//)
フードクリエイティブ実習棟	1	1,441	鉄筋コンクリート造	平成11年3月17日
(実験実習施設名)	(食品製造管理実習室)	(63)	(//)	(//)
	(食品製造実習室)	(53)	(//)	(//)
	(原料処理室)	(123)	(//)	(//)
	(食品化学実習室)	(4)	(//)	(//)
	(天秤室)	(6)	(//)	(//)
	(薬品保管室)	(1)	(//)	(//)
	(化学微生物実験準備室)	(86)	(//)	(//)
	(食品衛生実習室)	(6)	(//)	(//)
	(商品・食品試作実習室)	(68)	(//)	(//)
	(文書処理実習室)	(8)	(//)	(//)
	(総合実践実習室)	(93)	(//)	(//)
潜水作業実習棟	1 (教室数: 2)	941	鉄筋コンクリート造	平成10年3月24日
多目的教室棟	1 (教室数: 2)	451	鉄筋コンクリート造	平成9年3月28日
家庭科棟	1 (教室数: 2)	450	鉄筋コンクリート造	平成5年2月25日
プール管理棟	1	120	鉄筋コンクリート造	平成14年3月6日
艇 庫 (端艇庫)	1	220	鉄筋コンクリートブロック造	平成2年2月5日
海洋科学科機関実習棟	1	766	鉄筋コンクリート造	平成27年2月28日
艇庫・海ぶどう栽培棟	1	277	鉄筋コンクリート造	平成27年3月31日

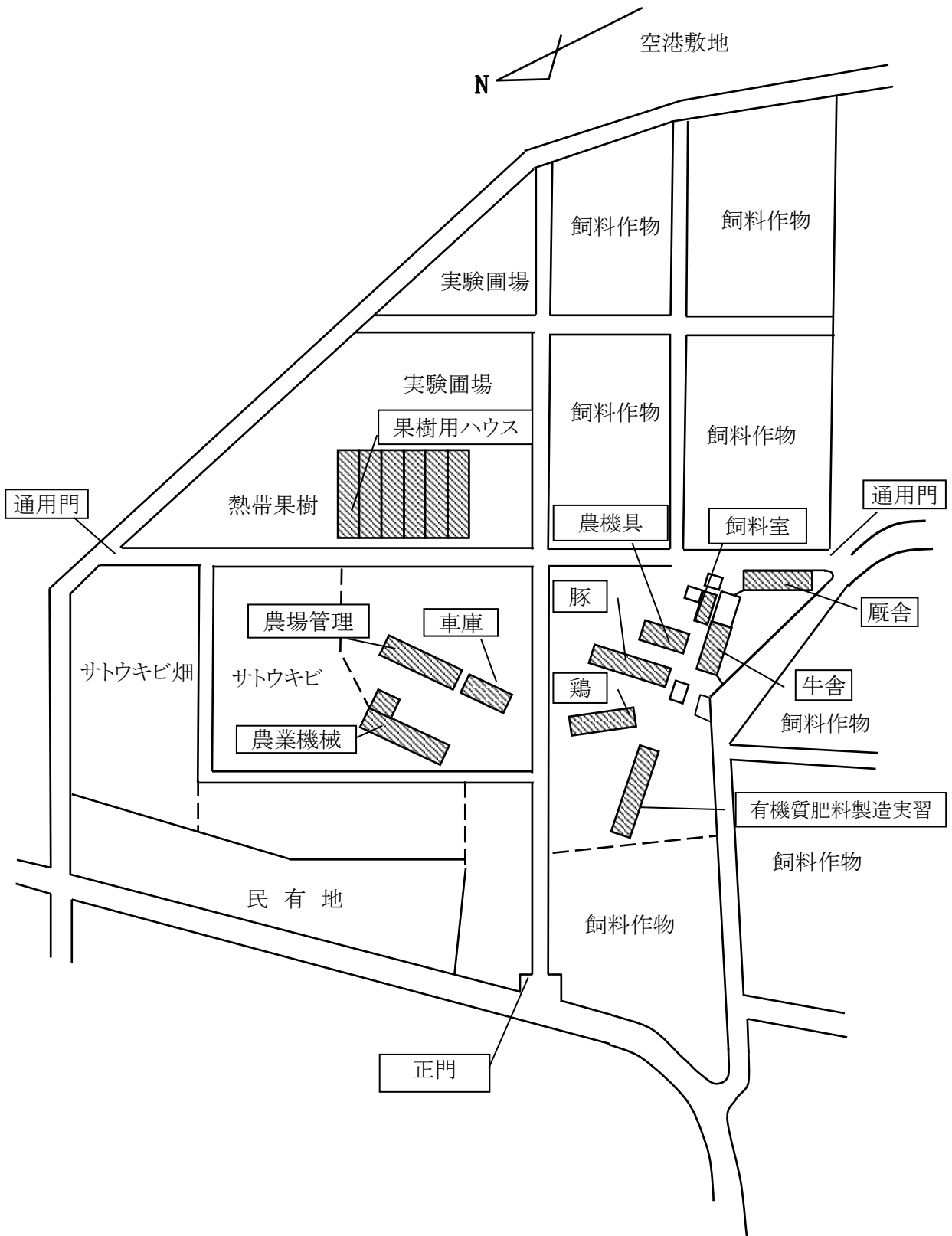
[3] 校内施設配置図



[3] 校内施設配置図

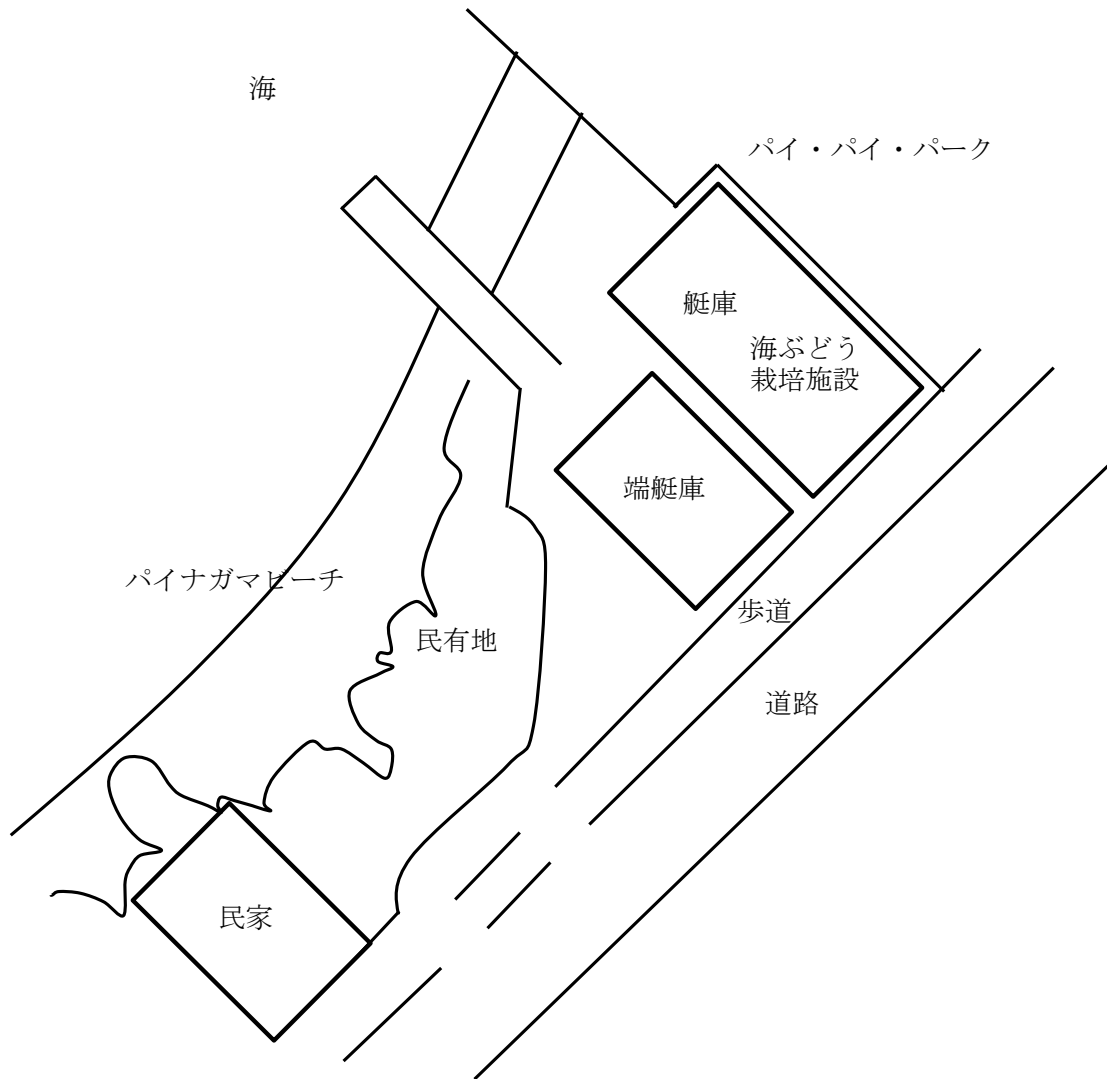
[4] 第二農場配置図

住所：宮古島市平良字下里1785番地
TEL：0980(72)2858



[5] 艇庫

住所：宮古島市平良字下里 3 3 8 - 6



【小型教習艇:艇庫・布干し堂】

船種	保有数	備考
端艇 (カッター) (帆走船含む)	2艇 (9m)	H13.3 建造
和船	1 (4m船外機込)	H14.3 購入
ボート	0	
小型船	小型船舶実技艇 (6.1t) 漁業実習船舶実技艇 (8.5t)	H9.3 購入 H30.3 購入
魚艇	0	
水上バイク	2	H20.3 R2.9 購入

IV 学校沿革概要

[1] 概要

平成19年度	平成 19 年	7 月 11 日	県立翔南高等学校と県立宮古農林高等学校を再編統合し「沖縄県立宮古総合実業高等学校」設置に向けた「沖縄県高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例」を可決する
		7 月 20 日	宮古総合実業高等学校 校訓「自立・創造・躍進」を制定
		10 月 1 日	条例改正施行により、県立宮古総合実業高等学校として改称開校する。 校長 下地盛雄、教頭 多良間勉、事務長 砂川吉章が兼務として発令される。
		11 月 6 日	沖縄県立宮古総合実業高等学校「看板掲式」。県教育委員会 仲村守和教育長 他 6 名が来校。
平成20年度	平成 20 年	4 月 1 日	初代校長に下地盛雄、教頭 平良智枝子、教頭 伊志嶺秀行、事務長 砂川吉章が発令される
		4 月 7 日	開校式並びに第1回入学式 海洋科学科23名 生物生産科22名 食品科学科38名 環境工学科21名 生活福祉科40名 商業科40名 総計184名
平成21年度	平成 21 年	4 月 1 日	人事異動 転入：事務長 岡恵子(宮古教育事務所から)
		4 月 7 日	始業式・赴任式 新任職員25名赴任 第2回入学式 海洋科学科22名 生物生産科28名 食品科学科33名 環境工学科15名 生活福祉科40名 商業科39名 総計177名
	平成 22 年	3 月 1 日	第18回翔南高等学校卒業式(通算第61回)、第61回宮古農林高等学校卒業式
平成22年度		3 月 2 日	宮古農林高校及び翔南高校開校式・惜別会
	平成 22 年	4 月 1 日	人事異動 転入：校長 下地廣治(南部農林高等学校) 教頭 多良間勉(宮古工業高等学校)
平成23年度		4 月 7 日	始業式・赴任式 新任職員23名赴任 第3回入学式 海洋科学科24名 生物生産科24名 食品科学科17名 環境工学科26名 生活福祉科40名 商業科40名 計 171名入学
	平成 23 年	3 月 1 日	第1回卒業式 海洋科学科12名 生物生産科18名 食品科学科28名 環境工学科10名 生活福祉科34名 商業科39名 合計141名
	平成 23 年	4 月 1 日	人事異動 転入：教頭 棚原秀則(教育庁保健体育課) 教頭 平良淳(総合教育センター) 他9名本務職員転入
平成24年度		4 月 7 日	始業式・赴任式 職員20名赴任 第4回入学式 海洋科学科30名 生物生産科28名 食品科学科30名 環境工学科30名 生活福祉科40名 商業科28名 総計186名
	平成 24 年	3 月 1 日	第2回卒業式 海洋科学科18名 生物生産科21名 食品科学科28名 環境工学科14名 生活福祉科31名 商業科36名 合計148名
		3 月 30 日	退職職員辞令交付式 退職者：下地廣治校長、徳原兼松教諭
平成24年度	平成 24 年	4 月 2 日	人事異動 転入：校長 下地盛雄(八重山農林高等学校) 事務長 島尻光恵(宮古工業高等学校) 他 10名の本務職員転入
		4 月 9 日	始業式・赴任式 新任職員17名 第5回入学式 海洋科学科24名 生物生産科29名 食品科学科25名 環境工学科23名 生活福祉科38名 商業科40名 合計179名入学
	平成 25 年	3 月 1 日	第3回卒業式 海洋科学科：18名 生物生産科：22名 食品科学科：16名 環境工学科：21名 生活福祉科：40名 商業科：40名 合計：157名
平成25年度		3 月 29 日	退職職員辞令交付式 退職者：下地盛雄校長、譜久村成夫教諭 宮国英子実習助手
	平成 25 年	4 月 1 日	人事異動 転入：校長 伊志嶺 秀 行(石川高等学校) 教頭 大城 栄 三(沖縄水産高等学校) 他10名の本務職員転入
		4 月 8 日	赴任式・始業式 第6回入学式 海洋科学科22名 生物生産科34名 食と環境科37名(フードクリエイトコース20名・環境クリエイトコース17名) 生活福祉科40名 商業科34名 合計167名入学
平成26年度	平成 26 年	3 月 1 日	第4回卒業式 海洋科学科：22名 生物生産科：25名 食品科学科：25名 環境工学科：26名 生活福祉科：36名 商業科：26名 合計：160名
		3 月 31 日	退職者辞令交付式 退職者：川満秀輝、国仲正美、手登根悟、砂川忠治

平成26年度

平成 26 年 4 月 1 日 人事異動 転入
 教 頭 金 城 透 宮古工業高等学校
 事 務 長 下 地 洋 光 北谷高等学校 他21名本務職員転入

4 月 7 日 赴任式・始業式

4 月 7 日 第7回入学式
 海洋科学科23名 生物生産科33名 食と環境科40名
 生活福祉科39名 商 業 科40名 合計175名入学

平成 27 年 3 月 1 日 第5回 卒業式
 海洋科学科：20名 生物生産科：26名 食品科学科：20名
 環境工学科：21名 生活福祉科：32名 商 業 科：37名 合計：156名

3 月 31 日 退職者辞令交付式 退職者：垣花恵子、洲鎌正一

平成27年度

平成 27 年 4 月 1 日 人事異動 転入
 校 長 具志堅三男 中部農林高等学校
 教 頭 大山 正吾 沖縄水産高等学校
 他16名の本務職員転入

4 月 7 日 赴任式・始業式
 第8回入学式
 海洋科学科25名 生物生産科38名 食と環境科40名
 生活福祉科40名 商 業 科26名 合計169名入学

平成 28 年 3 月 1 日 第6回卒業式
 海洋科学科：18名 生物生産科：31名 食と環境科：37名
 生活福祉科：35名 商 業 科：33名 合計：154名

3 月 31 日 退職者辞令交付式 退職者：具志堅三男（校長）、池村清和（教務）

平成28年度

平成 28 年 4 月 1 日 人事異動 転入
 校 長 本村 博之 宮古高等学校
 事 務 長 翁長 博 読谷高等学校
 他12名の本務職員転入

4 月 7 日 赴任式・始業式
 第9回入学式
 海洋科学科25名 生物生産科40名 食と環境科40名
 生活福祉科40名 商 業 科39名 合計184名入学

平成 29 年 3 月 1 日 第7回卒業式
 海洋科学科：13名 生物生産科：26名 食と環境科：37名
 生活福祉科：35名 商 業 科：39名 合計：150名

3 月 31 日 退職者辞令交付式 退職者：渡真利一弘（教諭）、武島健二（実習助手）

平成29年度

平成 29 年 4 月 1 日 人事異動 転入：教頭 下地 忠彦（伊良部高等学校）
 教頭 大神 宏哉（教育庁県立学校教育課）
 他13名の本務職員及び4名の再任用職員転入
 臨時任用職員等赴任13名

4 月 7 日 平成29年度 赴任式・始業式
 第10回入学式
 海洋科学科20名 生物生産科34名 食と環境科31名
 生活福祉科39名 商業科32名 計156名 入学

12 月 22 日 創立10周年記念式典・祝賀会

平成 30 年 3 月 1 日 第8回卒業式
 海洋科学科：21名 生物生産科：36名 食と環境科：35名
 生活福祉科：37名 商 業 科：25名 合計：154名

3 月 30 日 退職職員辞令交付式 退職者：本村博之（校長） 与儀孝子（実習助手）

平成30年度

平成 30 年 4 月 1 日 人事異動 転入：校長 平 良 淳（県立総合教育センター）
 教 頭 伊 波 浩（県立中部農林高等学校）
 他18名の本務職員及び4名の再任用職員転入
 臨時任用職員等赴任14名

4 月 8 日 平成30年度 赴任式・始業式
 第12回入学式
 海洋科学科28名 生物生産科38名 食と環境科34名
 生活福祉科39名 商業科30名 計169名 入学

平成 31 年 3 月 1 日 第9回卒業式
 海洋科学科：21名 生物生産科：33名 食と環境科：38名
 生活福祉科：39名 商 業 科：39名 合計：170名
 科目履修生：2名

平成31年度

平成 31 年 4 月 1 日 人事異動 転入：教頭 功刀弘之（県立北谷高等学校）
他本務15名、再任用2名、臨時的任用9名の職員が転入

4 月 8 日 第12回入学式
海洋科学科18名 生物生産科21名 食と環境科28名
生活福祉科27名 商業科31名 計125名 入学

令和 元 年 10 月 23 日 沖縄県高等学校新人体育大会
陸上競技 男子8種競技 優勝：岸本隆之輔（2-3）
ボクシング競技 ライト級 3位：久貝竜之介（2-3）
ライトウェルター級 3位：砂川航汰（2-3）

令和 2 年 3 月 1 日 海邦丸沿岸航海実習（海洋科学科2年13名）～11/11
第10回卒業式
海洋科学科：16名 生物生産科：26名 食と環境科：25名
生活福祉科：39名 商業科：30名 合計：136名

令和2年度

令和 2 年 4 月 1 日 人事異動 転入：校長 大山正吾（教育庁県立学校教育課）
教頭 東江辰男（中部農林高等学校）
他、本務11名、新採1名、再任用1名、臨時的任用11名 非常勤講師3名

4 月 6 日 新型コロナウイルス感染症対策のための県立学校における一斉臨時休業
4月7日（火）～4月19日（日）までとする

4 月 14 日 新型コロナウイルス感染症対策のための県立学校一斉臨時休業の期間延長
4月20日（月）～5月6日（水）までとする

5 月 7 日 県立学校の臨時休業及び再開後の取扱について
臨時休業は5月20日（水）までとし、5月21日（木）から再開する

5 月 21 日 第13回入学式

令和 3 年 3 月 1 日 海洋科学科16名、生物生産科40名、食と環境科33名
生活福祉科35名、商業科35名 計159名
第11回卒業式
海洋科学科：16名 生物生産科：34名 食と環境科：33名
生活福祉科：38名 商業科：30名 合計151名

3 月 8 日 追卒業式
海洋科学科：2名 生物生産科：1名 計3名 卒業生合計154名

令和3年度

4 月 1 日 人事異動 転入：教頭 濱川武司（沖縄県総合教育センター）
他、本務17名、新採3名、臨時的任用10名 非常勤講師2名 会計任用職員5名

7 日 第14入学式
海洋科学科：13名 生物生産科：25名 食と環境科：34名
生活福祉科：37名 商業科：35名 合計144名

3 月 1 日 第12回卒業式
海洋科学科：11名 生物生産科：18名 食と環境科：26名
生活福祉科：25名 商業科：27名 合計107名

令和4年度

4 月 1 日 人事異動 転入：事務長 新屋秀樹（沖縄高等特別支援学校）
他、本務10名 新採3名、臨時的任用11名 再任用1名、非常勤講師2名
会計任用職員3名

7 日 第15回入学式
海洋科学科17名 生物生産科40名 食と環境科34名
生活福祉科24名 商業科29名 計144名入学

3 月 1 日 第13回卒業式
海洋科学科：13名 生物生産科：34名 食と環境科30名
生活福祉科：33名 商業科：33名 合計：143名

令和5年度

4 月 1 日 人事異動 転入：校長 千葉直史（北部農林高等学校）
教頭 比嘉啓信（本部高等学校）
他、本務9名 新採1名、臨時的任用13名 再任用1名、非常勤講師2名
会計任用職員4名

7 日 第16回入学式
海洋科学科15名 生物生産科28名 食と環境科27名
生活福祉科31名 商業科38名 計139名入学

3 月 1 日 第14回卒業式
海洋科学科：9名 生物生産科：19名 食と環境科28名
生活福祉科：34名 商業科：30名 合計：120名

令和6年度(2024)

- 4月1日 新規採用職員辞令交付式
4月5日 多様な学びに関する確認会議・研修
4月8日 令和6年度赴任式・始業式
第17回入学式
海洋科学科13名 生物生産科40名 食と環境科39名
生活福祉科36名 商業科40名 計168名入学
4月9日 新入生オリエンテーション(1~5校時:体育館)
4月10日 対面式・部活動紹介:1年生、各部活動代表(1・2校時:体育館)
1学期HR役員任命式(体育館)
4月18日 海洋科学科3年遠洋航海実習(海邦丸)~5/28
4月23日 第30回沖縄県高等学校ボクシング春季大会 西里柚南(女子バンタム級1位)
4月25日 宮古島全島域停電のため1~3校時休校
4月26日 宮古地区高等学校総合体育大会
テニス競技
男子 ダブルス優勝 砂川聖磨 國吉広夢(生物生産科3年)
ダブルス準優勝 川満星聡 前泊亮雅(生物生産科3年)
シングルス優勝 砂川聖磨
シングルス準優勝 川満星磨
バドミントン競技
男子 団体準優勝
女子 団体準優勝
シングルス優勝 下地鈴夢(生物生産科3年)
陸上競技
女子 走高跳 優勝 水野陽子(生活福祉科1年)
円盤投 優勝 伊良波誌織(生活福祉科3年)
5月1日 校内農業クラブ発表大会(意見発表)(1~3校時:体育館)
5月12日 授業参観・PTA総会
5月13日 中間考査ウィーク(~17日)
5月18日 県高校総体ボクシング競技(~21日)(先行開催、本校会場)
女子フライ級1位 西里柚南(生物生産科3年)
女子バンタム級1位 野原永遠(食と環境科3年) ※両名とも九州大会出場
5月22日 生徒総会・県高校総体推戴式
5月23日 三者面談(~31日)
5月24日 県高校総体陸上競技先行開催
5月25日 県高校総体テニス競技・バドミントン競技先行開催
5月28日 海邦丸入出港(3年遠洋航海終了)
5月31日 県高校総体開会式(沖縄県総合運動公園)
令和6年度沖縄県高等学校総合体育大会サッカー競技 ベスト8
6月1日 県高校総体競技開始
6月3日 慰霊の日特設展(図書館)~21日
6月4日 民活 HACCP講話(フードクリエイト3年)
6月6日 民活 マグロ調理(フードクリエイト2年)
6月8日 第62回沖縄県高等学校商業実務競技大会(那覇商業)
【珠算の部】 ※6連覇 九州大会・全国大会出場
団体競技 優勝:本村結奈(商業科3年) 上江洲羽菜(商業科2年)
砂川愛奈(商業科1年)
個人競技 3位:本村結奈(商業科3年)
種目別競技 応用計算2位 上江洲羽菜
【情報処理の部】 ※2連覇 全国大会出場
団体競技 優勝:仲村弥奈美 洲鎌あんり(商業科3年) 本村穂佳(商業科2年)
個人競技 優勝:仲村弥奈美 準優勝:洲鎌あんり
【電卓の部】
団体競技 準優勝 吉原秀哉 塩川裕真 砂川航輔(商業科3年) ※九州大会出場
個人総合 準優勝 吉原秀哉 ※全国大会出場
【ワープロ競技の部】
団体競技 準優勝 米良姫乃 砂川寧音 西里素楽(商業科2年) ※九州大会出場
個人総合 3位 米良姫乃
6月12日 民活 認知症サポーター養成講座(生活福祉科3年)
6月12日 高校野球選手権大会・県学校農業クラブ大会推戴式
慰霊の日統一LHR
6月14日 第1回校内生産物販売会
6月21日 九州地区 水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表会
奨励賞 根間桜(食と環境科3年) 演題「私の思い」
1学期末考査 ~25日
九州地区高等学校水産教育研究会(沖縄県産業支援センター)~22日

- 6月28日 第72回沖縄県学校農業クラブ連盟大会
 ○プロジェクト発表の部
 II類（国土保全・環境創造）
 優秀賞（沖縄県高等学校文化連盟会長賞）「宮古島の水と農を守れ！」
 宮國光析 本村彩奈 前泊穂乃楓 上里優和（食と環境科 環境クリエイトコース2年）
 ○意見発表の部
 I類（農業生産・農業経営）
 優秀賞（沖縄県高等学校文化連盟会長賞）
 「宮古島のサステナブルな畜産経営を目指して」西里柚南（生物生産科3年）
 II類（国土保全・環境創造）
 優秀賞（沖縄県高等学校文化連盟会長賞）
 「『地下水保全を目指した』循環型農業への私の挑戦」渡真利鈴華
 （食と環境科環境クリエイトコース1年）
- 7月1日 救命講習 講師：宮古島海上保安部職員（食と環境科1年）
 7月2日 令和6年度3学年進路結団式
 社会福祉現場実習（生活福祉科3年福祉類型）～4日
 7月3日 就業体験学習（海洋科学科2年）～5日
 就業体験学習（商業科）～5日
 7月6日 生徒会役員選挙
 7月8日 民活 サンゴ観察会 講師：宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち（食と環境科1年）
 7月9日 第106回沖縄県高等学校野球選手権大会（宮古工業高校と合同チームで参加）
 対 北中城高校（7-2で勝利）
 7月10日 令和6年学校説明体験入学
 第1回防災訓練（火災訓練）
 7月12日 情報モラル講習会
 第2回生産物即売会
 令和6年度 第27回沖縄県高等学校 生徒商業研究発表大会
 最優秀賞（九州大会派遣）
 「『0から1へ』地域活性化を目指す新ビジネスみまろくSHARKプロジェクトセカンドステージ」
 赤嶺詩 川満愛夏 下地かなえ 長浜綾奈 前泊来亜（商業科3年）
 平良望 中口瑠咲 中郷蓮十 伊良部智丈（商業科2年）
- 7月18日 令和6年度 沖縄県学校農業クラブ連盟大会 技術競技：家畜審査（肉用牛）
 最優秀賞 與那覇 美優（生物生産科3年）
 第1回販売実習（商業科）
 7月23日 令和6年度1学期終業式
 夏休み前部活動生集会
 インターンシップ（生物生産科）～25日
 7月25日 救急救命講習会（職員、部活動生徒対象）
 7月26日 第76回全九州高等学校ビジネス計算競技大会
 個人競技 電卓入賞（優秀賞） 吉原秀哉（商業科3年）
 個人競技 応用計算 入賞（優秀賞） 上江洲羽菜（商業科2年）
 沖縄県高文連主催席上揮毫大会
 優秀賞 渡真利鈴華（食と環境科1年） 佳作 松本真楓（商業科1年）
- 8月4日 リフレッシュウィーク（～8/10）
 8月7日 学校閉庁日（～8月9日）
 8月15日 沖縄県学校農業クラブ連盟大会 農業鑑定競技会
 最優秀賞 区分「造園」 渡真利鈴華（食と環境科1年）
 優秀賞 区分「造園」 本村彩奈（食と環境科2年）
 優秀賞 区分「畜産」 福里友梨（生物生産科3年）
 ※3名は、岩手県で開催される全国大会出場
- 8月18日 第9回全国高校生SBP交流フェアSBPアワード
 チャレンジ部門 銀賞
 赤嶺詩 川満愛夏 下地かなえ 長浜綾奈 前泊来亜（商業科3年）
 伊良部智丈 平良望 中口瑠咲 中郷蓮十（商業科2年）
- 8月21日 第22回全国水産・海洋高等学校食品技能コンテスト
 総合優勝・全国1位 根間桜（食と環境科 環境クリエイトコース3年）
 8月31日 令和6年度宮古地区高等学校新人体育大会 バドミントン競技
 個人戦シングルス 準優勝 塩川琴子（商業科1年）
 9月2日 2学期始業式
 第7回OREC九州農業高校川柳コンテスト
 優秀賞 川満ケイト（食と環境科2年）「バイオ・リン 袋と張り手 土まみれ」
- 9月6日 2学期リーダー研修（1日研修 宮古島青少年の家）
 9月7日 令和6年沖縄県高等学校商業実務競技新人大会
 珠算 団体競技の部 優勝 上江洲羽菜 佐和田彬徳 與儀杏珠（商業科2年）
 個人競技の部 準優勝 上江洲羽菜 3位 佐和田彬徳
 種目別競技 応用計算 1位 與儀杏珠 2位 佐和田彬徳
 読上暗算 2位 佐和田彬徳
 読上算 3位 上江洲羽菜

情報処理 団体競技の部 準優勝 本村徳佳 川満想亜 西里素楽 (商業科2年)
 個人競技の部 優勝 本村徳佳
 電卓 団体競技の部 準優勝 平良望 具志堅公輔 奥平琴羽 (商業科2年)
 ワープロ 団体競技の部 優勝 野原心愛 古謝紗羽 (商業科1年) 砂川寧音 (商業科2年)
 (技能) 個人競技の部 優勝 野原心愛 2位 砂川寧音 3位 古謝紗羽
 簿記 個人競技の部 6位 砂川結菜 (商業科2年)

9月10日 英語能力判定テスト (全学年)
 9月11日 就業体験実習 (食と環境) ～13日
 9月17日 宮古特別支援学校との共同学習
 9月18日 インターンシップ (生活福祉) ～20日
 9月19日 宮古島地域企業説明会・面接会 (ハローワーク宮古)
 9月20日 出前学校説明会 (伊良部中学校)
 3年生履歴書指導および面接練習 (グッジョブ沖縄)
 9月21日 PTA地域懇談会 (伊良部・佐良浜地区)
 第52回沖縄県高等学校音楽コンテスト
 クラリネット独奏 銅賞 前里莓 (生物生産科1年)
 アルトサックス独奏 銀賞 平山李緒 (生活福祉科3年)

9月24日 令和6年度中途退学対策に係る学校訪問
 課題研究中間報告会 (食と環境科 フードクリエイトコース)
 鏡原中学校 出前講座「ビジネスマナー」 (商業科)

9月27日 城東中学校 西辺中学校 伊良部中学校 出前講座「ビジネスマナー」 (商業科)

9月30日 久松中学校 平良中学校 出前講座「ビジネスマナー」 (商業科)
 中間考査ウィーク (～4日)

10月1日 創立17周年開校記念日
 10月5日 PTA大清掃
 10月8日 PTAあいさつ運動 (～11日)

10月12日 令和6年度 第6回学園祭 (12日校内 13日一般公開)

10月16日 献血講話 (3学年)

10月22日 芸術鑑賞 沖縄燦々 (エーシーオー沖縄) 会場 (マティダ市民劇場)

10月23日 海邦丸入出港 海洋科学科2年沿岸航海実習 ～11月11日
 高校新人大会選手推戴式

10月24日 卒業献血 (3学年希望者)

10月27日 第22回フィッシング技能コンテスト (全国水産高等学校長協会)
 大物の部 1位 名嘉社

10月28日 校内読書週間 (～11/15)
 令和6年度 JA出前講座 (生物生産科1年)

11月1日 第40回九州地区水産・海洋高等学校 生徒研究発表大会 優良賞
 根間桜 野原永遠 平野智美 (食と環境科3年)

11月2日 第30回ココ・コーラ環境教育賞
 優秀賞 本村彩奈 (食と環境科 環境科環境クリエイトコース2年)
 渡真利鈴華 (食と環境科 環境科環境クリエイトコース1年)

11月8日 第30回沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会
 漁業会長賞 國頭明花 砂川真心 平良慶 仲間翼 根間夢叶
 (食と環境科環境クリエイトコース3年)

11月9日 令和6年度宮古地区高等学校新人体育大会
 男子バレー優勝 最優秀選手賞 宮里望夢 (生物生産科2年)

11月11日 海邦丸入出港 1年体験乗船出発 八重山 ～14日)

11月14日 防災訓練 (地震津波)
 2学年対象進路説明会 (さんぼう)

11月16日 第24回全国山羊ヤギサミット宮古島大会参加 ～17日
 友利 愛和 松原 龍也 (生物生産科1年)
 池村 珂夢 松川 優里奈 葉山 孔明 川上 耀杜 砂川 知樹 (生物生産科2年)

11月18日 令和6年度宮古島市主催 いもの日イベント参加 (生物生産科2年資源利用類型)

11月20日 期末考査 ～23日

11月27日 性教育講演会 講師: 知念 菜穂子 氏 (助産師) (いのちにエールを送る会)
 12月2日 リゾートホテル研修 (商業科)

12月3日 薬物乱用防止講演会 講師: 名嘉 知恵理 氏 (公認心理師) (更生保護法人がじゅまる沖縄)

12月11日 交通安全講話 講師: 下里 秀輝 氏 (大同火災海上保険株式会社)
 就職内定者向け生徒研修 (グッジョブ沖縄)

12月12日 第2回学校保健委員会

12月13日 宮総実フェア開始式 準備

12月14日 宮総実フェア「千客万来 おいでやす 宮総実フェア」

12月17日 テーブルマナー講習 (生活福祉科2年)

12月18日 産業施設見学 (商業科)

12月19日 福祉に関する実践講話 (生活福祉科)

12月19日 第2回学校評議員会

12月20日 校内ロードレース大会
 進路ガイダンス (ゼーアール)

12月24日 海洋科学科インターンシップ報告会 乗船実習報告会

12月25日 2学期終業式・伝達表彰 部活動・同好会年末大清掃

令和7年

- 1月6日 3学期始業式
1月10日 1・2年リーダー研修（宮古島青少年の家）
1月15日 卒業考査 ～17日
キャリアビルドアップ事業（2年）
1月22日 令和6年度 第26回沖縄県水産系高等学校 意見体験発表
優秀賞 浜川晃（海洋科学科2年）
優秀賞 天願美琴（食と環境科 フードクリエイトコース2年）
優良賞 根間翔吾（海洋科学科1年）
令和6年度沖縄県高等学校生き生き活性化支援事業 報告会
1月27日 3学年特別時間割開始（～2/27）
金融講話（3学年）
1月28日 課題研究発表会（海洋科学科） 課題研究発表会・インターンシップ発表会（食と環境科）
獣魂祭（生物生産科）
1月29日 3年生 大清掃・ワックスがけ
1月30日 課題研究発表会（生物生産科 生活福祉科）
1月31日 3年生を送る会
2月4日 年金講話
2月6日 卒業判定会議
2月12日 3学年進学・就職準備期間（～28日）
2月13日 旧十六日
第3回学校保健委員会
2月14日 学年末考査 ～18日
2月21日 1・2年生 大清掃・ワックスがけ
2月23日 第63回全沖縄児童生徒書き初め展
最優秀賞 渡真利鈴華（環境クリエイトコース1年）
金賞 垣花杏証（生物生産科1年）
2月26日 学校取扱金審議委員会
3月1日 第15回卒業式
海洋科学科：17名 生物生産科：35名 食と環境科：29名
生活福祉科：20名 商業科：27名 合計：128名卒業
卒業に際しての表彰

【校外賞】

全国産業教育振興中央会長賞（御下賜金記念優良卒業生）

海洋科学科：奥平和真 生物生産科：西里柚南 商業科：勝連優香

全国農業高等学校長協会賞

生物生産科：川満星聡 食と環境科：本村佳生 生活福祉科：吉田希

全国商業高等学校長協会賞

商業科 卒業生成績優秀者：仲村弥奈美

三種目1級合格者表彰：本村結奈

四種目1級合格者表彰：下地さくら 松原莉音

五種目1級合格者表彰：吉原秀哉 洲鎌あんり 仲村弥奈美

六種目1級合格者表彰：勝連優香

全国水産高等学校長協会賞

食と環境科：根間桜（食と環境科）

全国水産高等学校長協会 一般財団法人大日本水産会食品技能検定スペシャリスト

食と環境科（フードクリエイトコース）

國頭明花 児玉海空 平良慶 根間桜 野原永遠 平野智美 與那嶺早安弥

沖縄県高等学校文化連盟活動賞

食と環境科：根間桜

全国高等学校家庭クラブ連盟賞

生活福祉科：森田愛叶

沖縄県学校農業クラブ連盟賞 優秀クラブ員

生物生産科：西里柚南 波平鈴 與那嶺美優 福里友梨

全国珠算教育連盟 高等学校卒業珠算技能優秀者

商業科：本村結奈

令和5年度児童生徒等表彰

【教育・文化部門】

食と環境科：根間桜（第23回全国水産・海洋高等学校食品技能コンテスト個人競技）

【校内賞】

3カ年皆勤賞

海洋科学科：奥平和真 生物生産科：久貝杏里 商業科：仲村弥奈美

1カ年皆勤賞

生活福祉科：羽地穂乃花

特別活動賞

商業科：吉原秀哉 洲鎌あんり 仲村弥奈美

精勤賞

商業科：塩川裕真

学力優秀賞
 海洋科学科：奥平和真
 生物生産科：上地俐珠穂 久貝杏里 西里柚南 福里友梨
 生活福祉科：羽地穂乃花 砂川あこ
 商業科：仲里成矢 吉原秀哉 洲鎌あんり 仲村弥奈美 松原莉音 本村結奈
 実習奨励賞
 海洋科学科：池間翔琉 奥平和真 下地主馬
 食と環境科：平良慶

3月4日 県立学校入学者選抜学力検査 ～5日
 3月13日 県立高校一般合格発表
 第3回学校評議員会
 3月19日 令和6年度 修了式・離任式
 離任職員：本務職員17名 臨時的任用職員7名 退職1名
 追加卒業式 食と環境科：1名 合計：129名
 3月28日 県立高校2次募集合格発表
 合格者オリエンテーション

令和7年度(2025)

4月7日 令和7年度赴任式・始業式
 第18回入学式
 第1回進路希望調査 キャリアパスポート記入(1年間の見通し)
 4月9日 対面式・部活動紹介：1年生、各部活動代表(1・2校時：体育館)1学期HR役員任命式
 4月15日 リーダー研修(宮古島青少年の家)
 4月17日 海洋科学科3年遠洋航海実習(海邦丸)～5/26
 4月18日 進学に関する3学年保護者説明会(18:00～ 視聴覚教室)
 4月22日 身体測定・体力テスト(1～3校時)
 4月25日 宮古地区高等学校総合体育大会
 陸上競技部 水野陽子 出場種目(100m、200m) 100m、14.7秒 1位 200m、31.00秒 2位
 4月28日 新入生歓迎球技大会
 5月1日 校内農業クラブ発表大会(意見発表)(1～3校時：体育館)
 5月7日 情報モラル講習会 講師：宮古島警察署生活安全課 岡本哲明氏
 5月8日 校内進路ガイダンス(1～3校時)
 5月10日 授業参観(5校時)・PTA総会(15:00～17:00)
 5月13日 中間考査ウィーク(～17日)
 5月21日 生徒総会・県高校総体・商業実務競技大会 推戴式
 5月22日 三者面談(～29日)
 5月23日 沖縄県高等学校夏季総合体育大会
 ボクシング 仲本泰葉(ミドル級 1位)
 5月26日 海邦丸入出港(3年遠洋航海実習終了)
 5月30日 海神祭(海洋科学科、食と環境科フードクリエイトコースの生徒が参加)
 6月1日 第2回RIN杯争奪ハンドボールクラブ対抗春季大会 準優勝(男子ハンドボール部)
 6月7日 第63回沖縄県高等学校商業実務競技大会
 珠算部 7連覇達成
 団体競技 優勝(3-5奥儀杏珠 3-5佐和田彬徳 3-5上江洲羽菜)《全国大会、九州大会派遣》
 個人総合 3位 3-5 奥儀杏珠 4位 3-5 佐和田彬徳 5位 3-5 上江洲羽菜
 種目別競技 応用計算 1位 3-5 奥儀杏珠 2位 3-5 佐和田彬徳
 読上暗算 3位 3-5 佐和田彬徳
 読上算 2位 3-5 上江洲羽菜
 電卓部
 団体競技 3位 3-5 平良望 3-5 奥平琴羽 2-5 金城寿明
 個人総合 準優勝 3-5 平良望 《九州大会、全国大会派遣》
 情報処理部
 団体競技 準優勝 3-5 本村徳佳 3-5 川満想亜 2-5 源河美月
 個人競技 4位 3-5 本村徳佳 《全国大会派遣》
 6月11日 高校野球選手権大会・県学校農業クラブ大会推戴式
 慰霊の日統一LHR
 6月13日 第1回校内生産物販売会
 6月18日 「慰霊の日」統一LHR
 6月20日 期末考査(～25日)
 九州高等学校PTA連合大会沖縄大会(沖縄コンベンションセンター)
 沖縄県商業英語スピーチコンテスト スピーチ部門2位 奥儀杏珠
 令和7年度九州地区水産・海洋高等学校産業教育意見発表大会奨励賞 3-1 浜川晃
 6月26日 沖縄県農業教育研究会・沖縄県農場協会総会(～6/27)
 第73回沖縄県学校農業クラブ連盟大会
 スローガンの部 優秀賞 3-2 新里結希乃 3-4 友利瑞輝
 平板測量競技の部 優秀賞 3-3 砂川泰成 砂川悠晋 根間大志 野原大世
 九州地区水産系高等学校副校長・教頭研修会(本校視聴覚室 ～6/27)
 7月2日 3学年進路結団式
 社会福祉現場実習(生活福祉科3年福祉類型)～4日
 7月4日 生徒会役員選挙(4校時)
 7月8日 2025日本ストックホルム青少年水大賞グランプリ 3-3 本村彩奈 2-3 渡真利鈴華
 令和7年度学校説明会及び体験入学(海洋、生物生産、フードクリエイト、環境クリエイト、商業)
 7月9日 校内火災避難訓練(1校時)
 第106回沖縄県高等学校野球選手権大会(宮古工業高校と合同チームで参加)

- 7月11日 第28回沖縄県高等学校生徒商業研究発表大会最優秀賞 九州大会出場
「みゃーくSHARKプロジェクト3(サト)ステージ 0から1へ地域活性化を目指す新ビジネス」
中郷蓮十 伊良部智丈 平良望 平良るな 橋詰蓮 砂川新心 長田敬仁 塩川琴子 山里珠鞠
令和7年度学校説明会及び体験入学(海洋、環境クリエイト、生活福祉)
第2回生産物即売会
- 7月12日 令和7年度宮古島市畜産共進会 3-2 池村珂夢 松川優里奈 若雌第1類1等1席
第1回販売実習(商業科)
- 7月18日 令和7年度1学期終業式 救急救命講習会(職員、部活動生徒対象)
- 7月24日 第72回全国高等学校ビジネス計算競技大会 応用計算珠算競技佳良賞 3-5 興儀杏珠
- 8月13日 令和7年度宮古地区畜産共進会若雌第1類 県農林水産部長賞 3-2 松川優里奈 優等賞 3-2 池村珂夢
沖縄県学校農業クラブ連盟大会 農業鑑定競技会
最優秀賞 区分「造園」 渡真利鈴華(食と環境科2年)
- 8月20日 世界スツクホム青少年水大会 日本代表として参加(～8月29日) 3-3 本村彩奈 2-3 渡真利鈴華
- 8月26日 令和7年度九州高等学校生徒商業研究発表大会優良賞
3-5平良望 中郷蓮十 平良るな 橋詰蓮 砂川新心 長田敬仁 伊良部智丈 塩川琴子
山里珠鞠 亘保愛華
- 9月1日 2学期始業式 2学期HR役員任命式
- 9月4日 2学期リーダー研修(視聴覚室)
- 9月9日 3年商業科 ビジネスマナー出前講座(久松中学校)
- 9月10日 インターンシップ(食と環境科2学年 ～12日)
- 9月12日 英語能力判定テスト(1校時 全学年)
- 9月16日 宮古特別支援学校との共同学習
- 9月18日 3年商業科 ビジネスマナー出前講座(鏡原中学校)
- 9月19日 宮古島地域企業説明会・面接会(ハローワーク宮古)
- 9月20日 出前学校説明会(伊良部中学校)
3年生履歴書指導および面接練習(グッジョブ沖縄)
- 9月21日 第52回沖縄県高等学校音楽コンテスト
クラリネット独奏 銀賞 前里苺(生物生産科2年) ホルン独奏 銀賞 下地菜々恵(生活福祉科1年)
- 9月24日 2学年「お金に関する進路ガイダンス(4, 5校時)
課題研究中間報告会(食と環境科 フードクリエイトコース)
- 9月29日 中間考査ウィーク(～3日)
- 10月1日 創立18周年開校記念日 開校記念集会
- 10月11日 令和7年度 第6回体育祭 テーマ:総実魂を燃やせ～絆を深め、輝く笑顔「勝破笑戦」(かっぱえびせん)
- 10月11日 県高校新人体育大会 ボクシング競技(～14日)
団体戦 準優勝(出場選手:川満亜弥斗 仲本泰葉 前里佳之将 当真好誠 池間煌人 新里倅生)
個人戦 仲本泰葉(ウェルター級 1位) 新里倅生(ミドル級 1位)
川満亜弥斗(ライトウェルター級 2位) 当真好誠(ライトフライ級 3位)
池間煌人(ウェルター級 3位)
- 10月15日 献血講話(3学年) 講師:沖縄県赤十字血液センター 照屋栄樹氏
- 10月18日 県高校新人体育大会ウエイトリフティング競技 本校会場(～19日)
- 10月20日 沖縄県高校新人体育大会、FFJ、沖縄県畜産共進会 推戴式
インターンシップ報告会(生物生産科2年)
- 10月22日 卒業献血(3学年希望者)
- 10月23日 芸術鑑賞(1～3校時) JAZZ (akiko Quartet jazz LIVE) (マティダ市民劇場)
- 10月26日 令和7年度 JA出前講座(生物生産科1年)
- 10月31日 埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校2学年修学旅行に伴う交流会(サメツアー、ビーチクリーン)商業科3年5組
県教育長表敬訪問(世界スツクホム青少年水大会参加報告 3-3 本村彩奈 2-3 渡真利鈴華)
- 11月1日 第41回九州地区水産・海洋高等学校 生徒研究発表大会
海洋科学科3年 長間康成、丸山大賀 優良賞
- 11月4日 読書週間(～14日)
- 11月5日 薬物乱用防止講演会 講師:宮古島税関支署 吉川上席監視官 比嘉事務官
- 11月6日 生活福祉科1年 福祉の仕事に関する学習会(2、3校時)
- 11月7日 第31回沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会
食と環境科フードクリエイトコース 3-3 興座七海、仲間志寿来 県漁連会長賞
～8日 令和7年度 全九州高等学校新人ボクシング競技体育大会
仲本泰葉(ウェルター級 3位) 新里倅生(ミドル級 3位)

- 11月13日 防災訓練(1校時)(地震津波)
- 11月14日 令和7年度第29回沖縄県産業教育フェア 食と環境科フードコース、商業科 参加
- 11月18日 令和7年度宮古島市主催 いもの日イベント参加(生物生産科2年資源利用類型)
- 11月20日 期末考査 ～22日
- 12月2日 リゾートホテル研修(商業科)
- 12月11日 交通安全講話 講師:下里 秀輝 氏(大同火災海上保険株式会社)
就職内定者向け生徒研修(グジジョブ沖縄)
- 12月12日 宮総実フェア開始式 準備
- 12月13日 宮総実フェア「んみゃーち 宮総実フェア ザみだはずよ」
- 12月17日 性教育講演会 講師:下地春菜氏 砂川舞氏(助産師)(いのちにエールを送る会)
- 12月18日 産業施設見学(商業科)
- 12月18日 生活福祉科3年 茶道教室(2～3校時) 講師:茶道裏千家 平良宗幸 氏
- 12月20日 宮古島市PR動画コンテスト最優秀賞 商業科3～5下里和瑞 作品名「青と緑で奏でる島」
- 12月20日 令和7年度沖縄県高等学校野球連盟 優秀野球部員表彰 3-3 新城裕志
- 12月21日 第53回沖縄県高等学校野球部対抗競技大会 上位成績:打撃 2位
- 12月23日 獣魂祭(生物生産科)
- 12月24日 海洋科学科インターンシップ報告会 乗船実習報告会(機関実習棟2階)
生活福祉科3年 久松小学校6年生との調理実習交流会(調理室にて)
- 12月25日 2学期終業式・伝達表彰
- 令和8年
- 1月6日 3学始業式
- 1月14日 卒業考査 ～16日
- 1月26日 海洋科学科救命講習会 講師:宮古島市消防本部警防課 応急手当指導員
- 1月27日 課題研究発表会(海洋科学科 食と環境科 生物生産科)
- 1月29日 課題研究発表会(生活福祉科)
- 1月30日 3年生を送る会
- 2月1日 令和7年度 第62回沖縄県高等学校ホッケー選手権大会
川満重弥斗(ライトウエルター級 2位) 仲本泰葉(ウエルター級 2位)
池間煌人(ウエルター級 3位)
前里佳之将(ライト級 2位) 新里倅生(ミドル級 1位)
- 2月2日 FM宮古ラジオ局見学及び商品宣伝収録(商業科3年総合ビジネス類型)
地域水産業学習会(海洋科学科1学年) 講師:宮古島漁業協同組合 植田弘一氏 小宮琉之介氏
- 2月3日 3学年 年金講話 講師:日本年金機構 平良年金事務所職員
- 2月4日 3学年 金融講話 講師:沖縄県金融広報委員会 J-FLEC認定アドバイザー 大城人志氏
第1回 宮古総合実業高校研究発表会(体育館)
海洋科学科:「MIYAKO島シラヒゲウニ養殖計画～ウニ井復活に向けて～」
生物生産科:「畜産共進会への挑戦」
食と環境科:環境クリエイトコース「宮古の命の源である地下水を化学農薬汚染から守る研究」
フードクリエイトコース「水産物を利用した新商品開発」
生活福祉科:「災害に強い島を目指して～高齢者の生きる知恵から学ぶ～」
商業科:「みゃーくSHRAKプロジェクト3(サード) STAGE～0から1へ、地域活性化を目指す新ビジネス～」
- 2月5日 サトウキビ収穫実習(生物生産科)
- 2月10日 テーブルマナー講座(商業科3年生)(シギラリゾート)
- 2月11日 3学年進学・就職準備期間(～28日)
- 2月12日 第3回生産物販売会
- 2月16日 学年末考査 ～18日
- 3月1日 第16回卒業式
海洋科学科: 11名 生物生産科: 27名 食と環境科: 21名
生活福祉科: 28名 商業科: 35名 合計: 122名 卒業
- 3月16日 追加卒業式 生物生産科:2名 食と環境科:1名 卒業生合計:125名
- 3月19日 令和7年度 修了式・離任式
離任職員:本務職員11名 臨時的任用職員8名 退職 2名
- 3月27日 県立高校2次募集合格発表
合格者オリエンテーション

[2] 歴代校長

宮古農林高等学校

歴代	氏名	在任期間	備考
初代	下地 幸一	昭和23年8月1日～昭和25年2月11日	
2代	砂川 寛亮	昭和25年2月15日～昭和26年3月31日	
3代	垣花 恵良	昭和26年4月1日～昭和32年3月31日	農業科、畜産科、農村家庭科設置
4代	砂川 玄隆	昭和32年4月1日～昭和37年3月31日	
5代	佐久本 興吉	昭和37年4月2日～昭和39年12月31日	農村家庭科を生活科に改称
6代	石垣 長三	昭和40年1月1日～昭和42年3月31日	
7代	玉城 深二郎	昭和42年4月1日～昭和45年9月30日	
8代	石垣 長三	昭和45年10月1日～昭和49年10月31日	
9代	和宇慶 朝隆	昭和49年11月5日～昭和51年10月31日	
10代	山城 貞吉	昭和51年11月1日～昭和54年10月31日	農業土木コース設置
11代	前田 清吉	昭和54年11月1日～昭和57年3月31日	
12代	与座 勇吉	昭和57年4月1日～昭和59年3月31日	
13代	宮国 恵吉	昭和59年4月1日～昭和62年3月31日	
14代	村吉 誠徳	昭和62年4月1日～平成2年3月31日	農業土木コースから農業工学科に改編移行
15代	安村 武正	平成2年4月1日～平成5年3月31日	施設園芸科、畜産技術科、生活科学科に改編
16代	親川 英敏	平成5年4月1日～平成6年3月31日	
17代	仲宗根 浩二	平成6年4月1日～平成8年3月31日	
18代	下野 富雄	平成8年4月1日～平成10年3月31日	
19代	池村 盛良	平成10年4月1日～平成12年3月31日	
20代	屋宜 宜行	平成12年4月1日～平成14年3月31日	生物生産科、環境工学科、生活福祉科に改編
21代	下地 勝也	平成14年4月1日～平成15年3月31日	
22代	下地 恵吉	平成15年4月1日～平成18年3月31日	
23代	下地 盛雄	平成18年4月1日～平成20年3月31日	

翔南高等学校 (宮古水産高等学校)

歴代	氏名	在任期間	備考
初代	平良 英一	昭和23年8月1日～昭和26年1月22日	宮古水産高校として独立
2代	砂川 玄隆	昭和26年1月31日～昭和32年3月31日	水産製造科1学級増
3代	垣花 恵良	昭和32年4月1日～昭和37年1月24日	
4代	饒波 正喜	昭和37年1月25日～昭和39年12月31日	
5代	玉城 実盛	昭和40年1月1日～昭和42年3月31日	
6代	譜久村 寛仁	昭和42年4月1日～昭和46年3月31日	
7代	蔵 当 稔	昭和46年4月1日～昭和49年3月31日	
8代	東江 幸蔵	昭和49年4月1日～昭和52年3月31日	
9代	垣花 恵春	昭和52年4月1日～昭和56年3月31日	
10代	運天 政雄	昭和56年4月1日～昭和59年3月31日	
11代	大城 清一	昭和59年4月1日～昭和61年10月31日	
12代	富浜 定吉	昭和61年11月1日～昭和63年12月31日	
13代	平良 亮亮	昭和64年1月1日～平成3年3月31日	3学科を学科改編、宮古高校より商業科の移転決定
14代	仲山 忠亨	平成3年4月1日～平成4年3月31日	
15代	嵩原 安雄	平成4年4月1日～平成6年3月31日	翔南高校へ校名変更
16代	仲地 清成	平成6年4月1日～平成8年3月31日	
17代	源 啓祐	平成8年4月1日～平成10年3月31日	
18代	大川 隆信	平成10年4月1日～平成12年3月31日	
19代	今井 敏彦	平成12年4月1日～平成14年3月31日	
20代	狩俣 武則	平成14年4月1日～平成17年3月31日	
21代	新崎 直昌	平成17年4月1日～平成19年3月31日	
22代	新 正裕	平成19年4月1日～平成20年3月31日	

宮古総合実業高等学校

歴代	氏名	在任期間	備考
初代	下地 盛雄	平成20年4月1日～平成22年3月31日	宮古総合実業高等学校開校式典・祝賀会
2代	下地 廣治	平成22年4月1日～平成24年3月31日	(H20. 4. 7)
3代	下地 盛雄	平成24年4月1日～平成25年3月31日	宮古農林高校及び翔南高校閉校式・惜別会
4代	伊志嶺 秀行	平成25年4月1日～平成27年3月31日	(H22. 3. 2)
5代	具志堅 三男	平成27年4月1日～平成28年3月31日	
6代	本村 博之	平成28年4月1日～平成30年3月31日	
7代	平良 淳	平成30年4月1日～令和2年3月31日	
8代	大山 正吾	令和2年4月1日～令和5年3月31日	
9代	千葉 直史	令和5年4月1日～令和7年3月31日	
10代	船越 秀輝	令和7年4月1日～	

V 令和8年度 学校経営方針

[1] 学校経営目標

- (1) 「わかる」「できる」を支える授業実践を行い、確かな学力の定着と生徒の進路実現を図る。
- (2) 社会変化や時代進展に対応するためにデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、健全で持続的な発展に社会貢献できる人材育成を図る。
- (3) 基本的な生活習慣の確立と心豊かな人間育成を行い、人間尊重や人権意識の醸成を行う。
- (4) 職員間の連携を密にし、望ましい人間関係と職員相互の敬愛の心で、働きがいのある職場づくりを行う。
- (5) 学校・家庭・関係機関・地域社会と緊密な連携を図り、生徒の健全育成を図る。

[2] 学校経営目標に対する取り組み課題

- (1) ユニバーサルデザイン（UD）の視点を取り入れた授業づくりに取り組む。
- (2) ICT、AI等を活用した教育的実践や教育研修を通して諸課題の解決を図る。
- (3) 社会や環境の変化に柔軟に対応する力を育むための課題解決型学習（PBL）やキャリア教育、安全教育に取り組む。
- (4) 教育相談の充実やサポートルーム等を活用した生徒の居場所づくりに取り組む。
- (5) 各学科間の連携強化と総合的・創造的な教育の実践し、効果的な学校PRを行う。
- (6) PTA・同窓会・地域社会と連携し、地域に信頼される学校づくりを推進する。
- (7) 職員同士の助け合いにより諸課題の解決を図るとともに働き方改革や福利厚生の実施を図り、信頼される教職員として資質能力を高める。
- (8) 施設・設備等の教育環境の充実に取り組み、学校予算の効果的な執行のための計画を行う。

[3] 育てたい人間像

『自分を大切にし、思いやりの心をもつ 愛し、愛される人』

『ローカルからグローバルへ 夢を語れる カッコいい大人』

[4] 今年度キャッチフレーズ

『やる気！ 本気！ 前向き！』

[5] 本校のグランドデザイン



やる気！ 本気！ 前向き！

沖縄県立宮古総合実業高等学校
グランドデザイン

令和8年度版

校訓:「自立」「創造」「躍進」
校是:「笑顔で明るくありがとう 感謝」

宮古島から
世界へ

スクール・ミッション

- 専門教育を通し、自己の在り方生き方を考え、地域に貢献できるよう主体的に進路を選択する生徒の育成
- 豊かな人間力を身につけ、主体的かつ協働的に自立した社会人となる生徒の育成

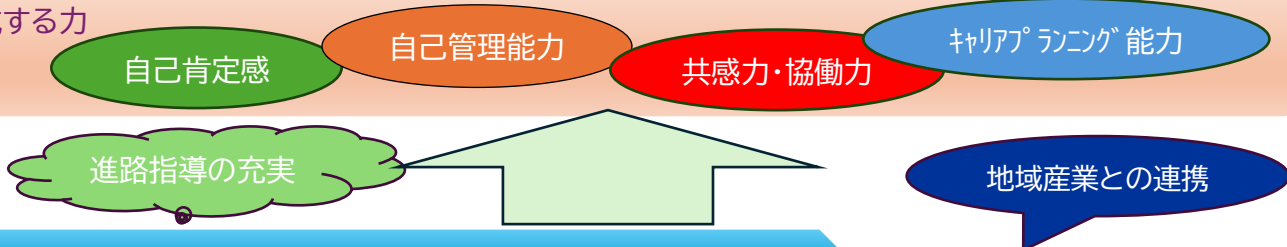
グラデュエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)

自己実現！ ミッション達成！

育てたい人間像

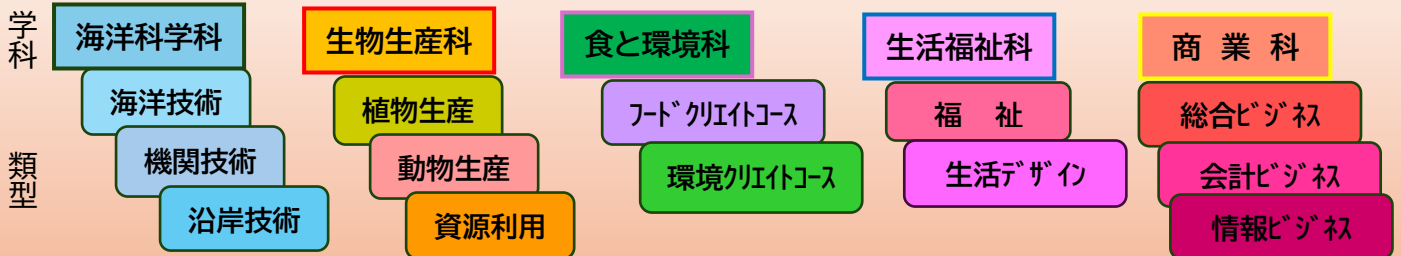
『自分を大切にし、思いやりの心をもつ 愛し、愛される人』
『ローカルからグローバルへ 夢を語る カッコいい大人』

育成する力



カリキュラム・ポリシー(教育課程編成及び実施に関する方針)

1. 国語、数学、英語での習熟度授業・少人数授業の実施
2. 各学科・学年での類型授業の展開



3. ものづくりの技術や専門に関する資格取得を目指した授業の展開
4. 「総合選択」で他学科の授業も受講可。幅広い知識と技術の習得



アドミッション・ポリシー(入学者の受け入れに関する方針)

地域から期待される専門高校として次のことができる生徒を求めています。

2. 基礎学力を有するとともに、実験・実習や資格取得に積極的に取り組むことができる生徒
4. ルールを守り、何事にも協力して学校生活を送ることができる生徒

1. 専門科目の学びに強い興味・関心があり、入学後も目的意識をもって意欲的に学ぶことができる生徒
3. 学校行事や部活動、ボランティア活動に熱心に取り組むことができる生徒
5. 身に付けた知識・技術を活かし、将来地域や社会に貢献したいと考えている生徒

[6] スクール・ミッション／スクール・ポリシー

○スクール・ミッション

○専門教育を通し、自己の在り方生き方を考え、地域に貢献できるよう主体的に進路を選択する生徒の育成

○豊かな人間力を身につけ、主体的かつ協働的に自立した社会人となる生徒の育成

○スクール・ポリシー（3つの方針）

1. グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

育てたい人間像

『自分を大切にし、思いやりの心をもつ 愛し、愛される人』

『ローカルからグローバルへ 夢を語る カッコいい大人』

を実現するために次の力の育成に努めます。

- (1) 自己の感情や思考を理解し、自信を持ち、自己肯定感を高めていく力
- (2) 自らを律し、自己の成長のために進んで学ぼうとするなど自己を管理する力
- (3) 多様な背景や文化を持つ他者へ共感するとともに協働して課題解決できる力
- (4) より良く生きるために自らの責任で意思決定をし、キャリアを形成していく力

2. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成および実施に関する方針）

社会の変化に対応する農業・福祉、商業、水産・海洋の専門教育を通して、宮古島と県外および海外との架け橋になるグローバルな人材をとる生徒を育てていくため、各学科で特色のある教育課程に取り組んでいます。

- (1) 個々の学習能力に応じた学習指導の充実のため、国語、数学、英語において習熟度授業、少人数授業を実施しています。
- (2) 特色ある各学科の学習内容をより充実したものにするために、各学年に対応した類型に分かれて授業を行います。

海洋科学科：1年次は共通、2年次より海洋技術、機関技術、沿岸技術の各類型に分かれます。

生物生産科：1年次は共通、2年次より植物生産、動物生産、資源利用の各類型に分かれます。

食と環境科：1年次よりフードクリエイトコース、環境クリエイトコースに分かれます。

生活福祉科：1年次は共通、2年次より福祉、生活デザインの類型に分かれます。

商業科：1年次は共通、2年次より総合ビジネス、会計ビジネス、情報ビジネスに分かれます。

- (3) ものづくりの技術や専門に関する資格取得を目指した授業に取り組んでいます。
- (4) 自分の専門科目以外に、「総合選択」で他学科の授業を受けることで、幅広い知識と技術の習得を図ります。

3. アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

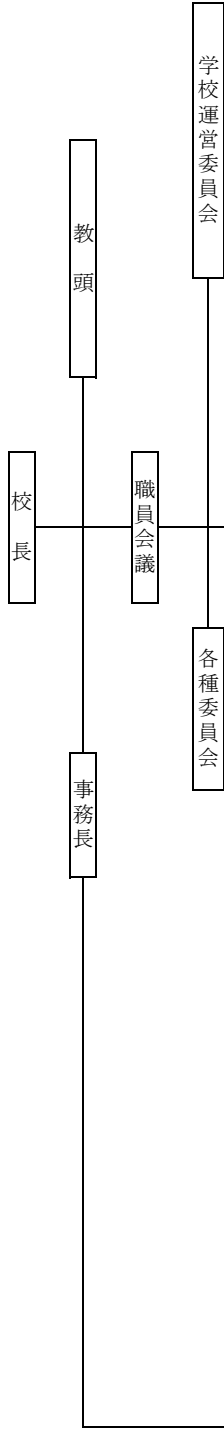
本校は、専門的な知識や技術、資格取得ができる学校として、地域から期待されている学校です。その期待に応えるためにも、次のことができる生徒を求めています。

- (1) 専門科目の学びに強い興味・関心があり、入学後も目的意識をもって意欲的に学ぶことができる生徒
- (2) 基礎学力を有するとともに、実験・実習や資格取得に積極的に取り組むことができる生徒
- (3) 学校行事や部活動、ボランティア活動に熱心に取り組むことができる生徒
- (4) ルールを守り、何事にも協力して学校生活を送ることができる生徒
- (5) 身に付けた知識・技術を活かし、将来地域や社会に貢献したいと考えている生徒

VI 校務分掌

[1] 学校運営組織図

校長
第一教頭
第二教頭
事務長



<p>教務部 主任:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画・内規 ・行事 ・入試・広報 ・教育課程 ・時間割 ・学籍 ・情報教育 ・渉外・企画 	
<p>生徒指導部 主任:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画・運営 ・各学年担当 ・交通安全・勤怠・情報モラル・制服 ・会計・朝の清掃活動等 ・生徒会補助・身なり補助 	
<p>生徒会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会、HR(1学年主任兼任) ・部活動・高体連 	
<p>進路指導部 主任:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画 ・学力向上 ・キャリア教育 ・インターンシップ ・奨学金 ・情報処理 ・庶務・会計 ・就職支援員 	
<p>環境整備部 主任:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画 ・美化 	
<p>図書視聴覚部 主任:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画 ・資料収集・機器・集会 ・図書 	
<p>保健・教育相談部 保健主事:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保健係・企画係 ・教育相談係・企画・特別支援 	
<p>産業部 産業部長:</p>	<p>農場部 農場長:</p> <ul style="list-style-type: none"> 生物生産科 主任: 生活福祉科 主任: <p>水産部 水産部長:</p> <ul style="list-style-type: none"> 食と環境科 主任: 環境クリエイトコース長: フードクリエイトコース長: <p>商業部 商業部長:</p> <ul style="list-style-type: none"> 海洋科学科 主任: 商業科 主任: 	<p>農業クラブ:</p>
<p>1 学年 主任:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画 ・生活指導 ・進路指導 ・庶務 	
<p>2 学年 主任:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画 ・生活指導 ・進路指導 ・庶務 	
<p>3 学年 主任:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企画 ・生活指導 ・進路指導 ・庶務 ・アルバム係 	
<p>事務部 事務長:</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・庶務・備品 ・服給・給与・人事・福利・報償費 ・旅費・歳入・就学支援金 ・歳出・施設 ・図書管理 ・環境整備 ・一般用務 ・PTA事務 	<p>高体連:</p> <p>高文連:</p>

学校分掌及び学年位置づけ

1 管理者

学校長		教頭		事務長	
-----	--	----	--	-----	--

2 学級担任

学科	組	1学年		2学年		3学年	
		正担任	副担任	正担任	副担任	正担任	副担任
海洋科学科	1組						
生物生産科	2組						
食と環境科	3組						
生活福祉科	4組						
商業科	5組						
学年主任							

学年位置づけ			
--------	--	--	--

3 一般分掌

教務部 主任：	
生徒指導部 主任：	
進路指導部 主任：	
環境整備部 主任：	
保健・教育相談部 主任：	
図書・視聴覚部 主任：	
産業部	主（校長 教頭 農場長 水産部長 商業部長） サブ（各学科主任 教務主任 事務長） R8総まとめは農場長
事務部	

4 学科分掌

部長	農場部	水産部	商業部		
学科主任	海洋科学	生物生産	食と環境	生活福祉	商業
食と環境科（フードクリエイトコース長）					
農業クラブ					

[3] 職員名簿

番	教科等	氏 名	番	教科等	氏 名	番	教科等	氏 名	
1	校 長		35	食と環境	フ ー ド ク リ エ ィ ト	69	実 習 助 手	海	
2	教 頭		36					70	海
3			37					71	海
4	事務長		38	生活福祉		72	事 務		
5	国 語		39			73			
6			40			74			
7			41			75			
8	地理歴史 公民		42			76			
9			43	商 業	77	司 書			
10		44			78	用 務			
11	数 学		45				79		
12			46			80	農業技術 補佐員		
13			47			81			
14	理 科		48	海洋科学	82	A L T			
15			49			83	P T A庶務		
16			50			84	就職支援員		
17	体 育		51			85	特別支援教育支 援員		
18			52			86	農業技術 補佐員		
19			53			87	学校医・産業医		
20			54			88	学校歯科医		
21	音 楽		55			89	学校薬剤師		
22	書 道		56	養 護	90	非常勤(体)			
23	英 語		57	実 習 助 手	理・商	91	非常勤(理)		
24			58		生	92	非常勤(社)		
25			59		生	93	非常勤(水)		
26	生物生産		60		生				
27			61		生				
28			62		環				
29			63		環				
30			64		環				
31			65	フード					
32	食と環境	環 境 ク リ エ ィ ト	66	フード					
33				67	福				
34				68	福				

[4]各種委員会

	委員会名	委員(◎印が主管)	任 務	職員名
1	学校運営委員会	校長 教頭 事務長 ◎ 教務主任 行事係 農場長 各学科主任 各学年主任 進路指導部主任 生徒指導部主任	学校の運営に関する基本的事項について審議し、諸教育活動の円滑な運営を図る。 (1)教育方針の確立と学校運営に関する事項 (2)諸規程の制定、改廃に関する事項 (3)職員会議への提案議題原案の整理作成 (4)職員会議から付託された事項 (5)緊急事項の審議処理(事後に職員会議で承認)	
2	内規検討委員会	教頭 事務長 ◎ 内規係 水産部代表 農場部代表 商業科代表 普通科代表 提案者 その他関係職員	(1)内規等に関する調査・研究 (2)内規についての運営と調整及び改訂 (3)職員必携作成に関する事項	
3	教育課程委員会	教頭 ◎ 教育課程係 各学科主任・コース長 各教科代表 教務主任 進路主任	(1)現行教育課程の検討及び改善 (2)教育課程の編成 (3)教育課程に関する資料の収集 (4)教育課程に関する職員会議への提案 (5)学習評価方法の検討及び改善	
4	生徒指導委員会	教頭(2人) ◎ 生徒指導主任 当該学年主任 当該HR担任 生徒指導当該学年担当 当該学科代表 教育相談係	(1)生徒指導に関する基本的事項 (2)褒賞に関する事項 (3)生徒指導に関する内規等の整備及び改廃に関する事項 (4)生徒の特別指導(懲戒)に関する事項で職員会議に提出する案の審議	
6	進学推薦委員会	教頭 ◎ 進路指導主任 各学科代表 3学年主任 当該HR担任	(1)奨学に関する事項 (2)大学及び専門学校への推薦に関する事項 (3)推薦内規等の整備又は改廃に関する事項	
7	学力向上・教育情報推進対策委員会	教頭 ◎ 進路部担当 各学年主任 5教科各代表 各学科代表 情報担当	生徒の学力向上に関する次の事項について企画推進する。 (1)学力テスト・実力養成テストの実施・計画 (2)その他、生徒の学力向上・実力養成のための対策 (3)教育の情報化、ICT機器の活用などの推進	
8	服務・人権・セクハラ・パワハラ委員会	教頭 ◎ 教育相談係 養護教諭 各学年主任 生徒会代表 生徒指導主任 女性職員代表	(1)服務に関する事項 (2)人権教育に関する事項 (3)セクハラに関する事項 (4)パワハラに関する事項	
	(コンプライアンスリーダー)	(普通科、農業、商業、海洋、事務部各代表)	職員朝会等でのコンプライアンスの確認・呼びかけ	
9	生徒支援委員会(特別支援・教育相談)	教頭 進路指導部(1) ◎ 教育相談 ◎ 特別支援 ◎養護教諭 当該HR担任 当該学年主任 当該学科主任 学籍係 生徒指導部(1)	【特別支援】 (1)個別の教育支援計画・指導計画の作成 (2)家庭教育支援会議 (3)進路支援 【教育相談】 (1)問題行動を抱える生徒の共通理解 (2)心因性の悩みを抱える生徒の共通理解 (3)指導・支援の方法の検討 (4)サポートルームに関する事(運営・内規など)	
10	校務分掌検討委員会 *主管は輪番	教頭 ※普通科(1) ※水産・商業代表 ※農場部代表 ※職場代表	(1)校務分掌の割り振りに関する基本的方針(案)の作成 (2)分掌の構成人員配置等についての提案 (3)希望調査を行い、平等且つ公正に職員を割り振る	

	委員会名	委員(◎印が主管)	任 務	職員名
11	生徒派遣委員会	教頭 事務職員(1) ※部活動係 生徒指導部代表 当該関係部顧問	生徒派遣に関する事項について	
12	入試運営委員会	校長 教頭 事務長 ◎入試係 教務主任 各学科主任 コース長 各班長	(1) 入試事務全般の計画、実施、問題などの保管等について。 (2) 入学者選抜について、判定会議に提案する資料の作成をする。	
13	キャリア教育推進委員会	教頭 ◎キャリア教育係 就職係 教務主任、各学科主任	(1) キャリア教育の研究 (2) キャリア教育の年間計画の作成	
14	学校取扱金検討委員会	◎教頭 事務長 各学科主任 普通教科代表(2) 保護者代表(PTA会長)	(1) 学校取扱金の検討 (2) 学校指定物品の検討	
15	表彰委員会	教頭 教務主任 ◎行事係 各部主任 3学年主任 関係職員	(1) 生徒表彰に関すること (2) 表彰該当生徒の選考および審議	
16	卒業式実行委員会	教頭 ◎教務主任 3学年主任 行事係 学籍係 事務部代表 表彰係 墨書係 生徒会顧問 生徒指導(3学年) 環境整備部 芸術(音楽)	卒業式の企画調整、円滑な準備運営に関すること	
17	海神祭実行委員会	教頭、事務長 ◎行事係 水産部長 各学科長 各学年主任 生徒会担当 各部主任(教務 生徒指導 環境整備 図書視聴覚 保健)	海神祭に関する全般について	
18	体育祭実行委員会 ※3年に1度開催 (R4、R7、R10)	教頭 事務長 事務会計 ◎行事係 体育科主任 生徒会顧問 各部主任 (教務 生徒指導 環境整備 図書視聴覚 保健) 渉外 各学年主任 各学科主任 農場長	体育祭に関する全般について	
19	宮総実フェア 実行委員会	校長 教頭 事務長 事務会計 ◎行事係 生徒会顧問 農場長 各学科主任・コース長コース長 各部主任(教務 生徒指導 環境整備 図書視聴覚) 渉外	宮総実フェアに関する全般について	
20	衛生委員会	校長 ◎教頭 衛生管理者 事務長 保健主事 養護教諭 分会推薦(1) 産業医 普通科代表(1) 農水商代表(1)	(1) 施設・設備の衛生に係わる点検・改善・整備及び報告 (2) 生徒・職員の衛生に係わる事項 (3) 衛生に関する講習会の企画等 (4) 教職員の負担軽減に関すること (5) ノー残業デー、ノー部活動デーに関すること	

	委員会名	委員(◎印が主管)	任 務	職員名
21	学校保健委員会・体力向上推進委員会	教頭 事務長 ◎保健主事 教務主任 環境整備主任 教育相談係 養護教諭 生徒指導主任 学校医 歯科医 薬剤師 保護者代表	(1)学校保健計画及び実施、評価、保健統計 (2)健康診断の事後処理 (3)疾病予防の具体的対策 (4)精神衛生上の問題点の掌握とその対策 (5)学校保健に関する研究とその対策及び学習環境の整備 (6)学校施設等の安全点検 (7)生徒の衛生に係わる事項 (8)学校保健行事等における保健指導 (9)AEDに関する指導 (10)長期休業中等における健康生活に関する指導	
22	学校評議員会	校長 ◎教頭 事務長 学校評議員 教務主任 生徒指導部主任 進路指導部主任	(1)校長の求めに応じ学校運営に関する事項について意見を述べる。 (2)教育活動や運営状況についての評価とその結果の公表。	
23	いじめ対策検討委員会	校長 ◎教頭 事務長 生徒指導主任 各学科主任 各学年主任 教育相談係	(1)いじめ防止対策基本方針の見直しに関する事 (2)該当事例に対する方針決定に関する事 (3)いじめについてのアンケート実施に関する事	
24	制服検討委員会 ※必要に応じて開設 (業者の契約更新前等)	◎教頭 事務長 学年主任 進路指導部主任 生徒指導部主任 生徒会 生活福祉科代表(専門的視点)	(1)制服に関する改善案を検討する (2)制服に関する意見をとりまとめる	

Ⅶ 各部の基本方針・努力目標

[1] 教務部

教務

1 基本方針

- ① 本校の教育目標の達成のために全職員の共通理解と協働体制の確保を図り、カリキュラム・マネジメントを活用して計画的で円滑な校務の運営をめざす。
- ② 学校行事の円滑な運営、授業時数の確保、単位修得に向けた体制づくり、諸表簿の整理・保管の徹底を行う。

2 今年度の目標

- ① 学校行事を円滑に行うための各委員会の運用および調整・計画・運営（企画調整・行事）
- ② 各種行事の計画・調整および円滑な運営（行事・企画調整）
- ③ 授業時数の確保（企画調整・行事）
- ④ 教育課程の系統性・接続性を整理し、計画的な教育活動の充実を図る。（教育課程）
- ⑤ 時間割編成と定期考査の円滑な運営（時間割）
- ⑥ 単位修得へ向けた担任、学年会、学科との連携（学籍）
- ⑦ 正確で効率的な入試運営（入試）
- ⑧ 定員増につながる外部への広報活動の充実（広報）
- ⑨ 校務支援システム（S.A.S.S）の的確な運用・管理と校務の効率化の推進（情報教育）
- ⑩ 校内LAN及び校務PCの管理・整備、サーバー及びTeams等のデータ管理、情報発信（情報教育）
- ⑪ 内規の整理及び適正な運用（内規）
- ⑫ 適切で効率的な伝達表彰の実施および生徒個人の資格・検定取得状況の明確化（表彰・資格検定）
- ⑬ 校内研修の主管・企画・調整を行う。（企画調整・行事）

3 目標達成のための手立て

- ① 各委員会を定期的実施する。
- ② 事前調整を徹底し、諸会議・行事等の時間厳守及び円滑な運営を図る。
- ③ 年間授業時数を確保するための計画立案と調整を行う。
- ④ 教科および各学科との協議を通して、内容の関連性や系統性を整理し、教育課程を編成する。
- ⑤ 時間割の編成については持ち時間を平均化し、負担が偏らないよう各科・教科と調整を行う。
- ⑥ 追認考査、追加考査の日程調整・周知を行い、単位修得への意識付けを行う。
- ⑦ 入試業務の分業化、効率化に努め、ミスのない運営を行う。
- ⑧ 中学校への学校説明会や体験入学への参加等について広報活動を効果的に行う。
- ⑨ 校務支援システム（S.A.S.S）の円滑な運用・管理を行い、効率的な情報共有の強化を図る。
- ⑩ Teams等のデータ管理及び運用を行い、ICT活用の強化及び情報に関する発信を図る。
- ⑪ 学期毎に内規について検討を行い、不具合について提案、改正を行っていく。
- ⑫ 表彰内容や準備・方法の検討・改善および資格・検定取得状況の一元化を行う。
- ⑬ 校内研修の年間指導計画を立て、全職員が参加しやすい環境づくりを行う。

係	職務内容
企画調整	○教務部全体に関することの企画及び調整を行う。 日課運営調整、会議・各部調整、月・年間行事計画作成補佐、授業日数時数調整補佐、研修・長期休業計画調整、全合格者オリエンテーション企画・調整・実施 教育実習生調整、入学式及び卒業式企画・調整・実施、共同学習企画・調整・実施 等
行事	○教務に関する行事全般の企画・調整・実施及びその司会を行う。 月・年間行事計画作成、授業日数時数調整、三者面談企画・調整・実施、学校行事（体育祭・学園祭・宮総実フェア等）企画・調整・実施 等
教育課程	○教育課程委員会を開催し教育課程に関して検討する。 教育課程編成・研修計画、総合探求関係、選択教科・科目調整、教科書精選購入、教務手帳注文等
時間割	○時間割や定期考査の管理・調整を行う。 時間割・補充授業計画調整、教室配置作成、定期考査企画・調整・実施、時鐘管理、（追認考査計企画・調整・実施の補佐）等
学籍	○学籍に関する管理・処理を行う。 指導要録及び諸表簿等の準備・記入説明・中間及び年度末チェック、追認考査企画・調整・実施 転学・休学・退学・復学処理、追認（単位）認定の提案、生徒出席番号確定・名簿作成、成績判定会議資料作成 等
入試	○入試運営に関する業務の主管・企画・調整を行う。 入試班編成、入学者選抜募集要項作成（判定基準の検討）、入試各実施要領作成、外部関係機関報告 等
広報	○中学校等に対しての学校PRを行う。 出前学校説明会（中学校）中学校進路指導者対象学校説明会 体験入学、学校紹介パンフレット・ポスター作成 学校公式インスタグラムの運用に関すること 等
情報教育	○進路相談支援システム・ホームページの運用・管理および校務の効率化の推進（ICT活用の強化）を行う。 進路相談支援システム運用・管理、成績判定会議資料作成補佐、科目登録、各種データ抽出・印刷（入試・学籍係連携）、ホームページ管理・運営・更新、校内LANの管理・整備、名簿作成補佐、情報機器の管理、Teams等アプリの管理・運用等
内規	○内規検討委員会の主管・企画・調整を行う。 職員必携作成
表彰	○表彰委員会の主管・企画・調整を行う。 伝達表彰企画・調整・実施
資格・検定	○資格・検定取得状況に関する一元化の取り組みを行う。
2学年主任	○2学年主任に関する業務全般を行う。 ※詳細は2学年会を参照
校内研修	○校内研修に関する主管・企画・調整を行う。
庶務	○教務に関する庶務的なことを行う。 行事掲示物全般、職員室掲示物全般、私書箱整理（名前貼り）、要覧（学校・入学式・卒業式）見積・発注 等

渉外

1 基本方針

- ① 仲間と協働的に学校活動に取り組める生徒の育成を目指す。
- ② 学校教育活動の協働支援及びP T A諸活動の円滑な運営を目指す。
- ③ 新時代に即した、活気あるPTA活動の推進。

2 今年度の目標

- ① P T A活動への生徒の積極的参加
- ② P T A会員及び各専門部の活動の活性化

3 目標達成のための手立て

- ① P T A活動への生徒の積極的なボランティア参加
- ② P T A総会、地域懇談会、環境整備の取り組み、レクリエーション大会、P T A新聞「翡翠」の発行、夜間パトロールなどP T A諸活動の円滑な取り組み
- ③ P T A役員及び評議員会の取り組み、P T A研修・研究大会（全国、九州、県P連研究大会等）への積極的参加

4 部内分掌

係	職務内容
企画	P T A活動の計画立案と運営、地域懇談会に関する事、各部連絡調整
庶務	P T A評議員会、総会等資料作成・製本に関する事項、その他庶務に関する事
会計（P T A担当）	P T A会費の歳入・歳出に関する事

[2] 生徒指導部

1 基本方針

- (1) 生徒指導は学校の教育活動全体を通して、あらゆる機会・あらゆる場所において行われる。
- (2) クラスの生徒はホームルーム担任が指導することを基本に、各学科、学年、教科、各分掌の全職員での分担・協力をを行いながら、全職員共通理解のもとで足並みをそろえた生徒指導に当たる。
- (3) 生徒の自主性を育て、有意義で楽しい学校生活を送る為の環境作りに努める。
- (4) 本校が抱える課題や諸問題と向き合い、集会やホームルーム・日常の活動の中で全職員協力のもとその改善に努める。
- (5) 保護者、地域、関係団体との協力・連携を図り、一体となって生徒指導にあたる。

2 今年度の目標

- (1) 問題行動・不良行為を未然に防ぎ、対応を強化していく。
- (2) 基本的生活習慣の確立を図る。
- (3) 安全教育の徹底を図る。
- (4) 部活動の活性化を図る。

3 目標達成のための手立て

- (1) 問題行動・不良行為を未然に防ぎ、対応を強化していく。
 - ア 盗難の未然防止指導を強化する。
 - イ 不特定問題行動への毅然とした対応を図る。
 - ウ 問題行動・不良行為に対する指導を強化する。
- (2) 基本的生活習慣の確立を図る。
 - ア 勤怠支援、身なり指導、スマホ指導等各種支援・指導を実施する。
 - イ 遊戯道具の使用・持込禁止、学習環境の整備（雰囲気作りの妨げとなる物の持込禁止）を徹底する。
 - ウ 学年会、学科、教育相談、進路指導部等、多くの職員との連携また、地域、警察との連携を図る。
- (3) 安全教育の徹底を図る。
 - ア 学校管理下の時間帯における安全指導（巡回、呼びかけ、注意事項、資料配付など）を実施。
 - イ 自転車通学者、免許取得者、車両所持者への指導を実施する。
 - ウ 交通安全講話・交通安全パネル展の実施。
- (4) 部活動の活性化を図る。
 - ア 4月の早期に部活動への興味・関心を高める取組を行うことで加入率の向上を図る。
 - イ 部活動の環境整備と安全管理の徹底を図る。
 - ウ 適宜、部顧問会を開き、顧問同士の連携を図る。
 - エ 部活動集会を開き、部活動生徒間の横の連携を強める取組を行う。

4 部内分掌

係	職務内容
企画 (生徒指導部長)	<ul style="list-style-type: none"> ・指導方針の作成、年間指導の企画立案、生徒指導部会の運営、公文書の処理保管 ・部内及び外部との連絡調整 ・重大問題行動に関する生徒指導委員会の運営及び懲戒指導の提案 ・行事に関する資料作成（オリエンテーション長期休業における心得等）
各学年担当 1年： 2年： 3年：	<ul style="list-style-type: none"> ・問題行動指導（事実確認、指導委員会、提案、言い渡し、懲戒指導、解除） ・学年主任、学科主任、担任との連絡調整 ・身なり、スマホの指導に関すること ・担当学年生徒の身なり改善指導 ・身なり検査の企画と運営 (1学期：2学年担当、2学期：1学年担当、3学期：3学年担当) ・各係の補助 <p>1学年担当：入学式に関すること 2学年担当：生活委員会(専門委員会)の編成と育成 3学年担当：卒業式に関すること</p>
部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・部の登録と編成、部活動計画の調整及び活動の促進、備品の購入と管理 ・部顧問に関すること、部長会に関すること、高校総体等の申し込みとその指導 ・全体集会時の集合に関すること ・体育委員会(専門委員会)の編成と育成
勤怠支援 交通安全 制服 情報モラル	<ul style="list-style-type: none"> ・勤怠の集計や提案、支援 ・交通安全教育の企画と運営（講話、車両通学の取り締まりや指導等） ・交通安全委員会(専門委員会)の編成と育成 ・運転免許取得者の把握と安全指導 ・制服業者との調整(3学年担当と連携) ・情報モラル講習会
会計 清掃活動 身なり補助 生徒会補助	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の清掃活動(8:40～)を行う生徒の出席確認と指導 ・生徒指導費の予算案作成、消耗品や備品の管理 ・身なり指導、勤怠支援、交通安全指導など指導の補助 ・身なり、スマホ等生徒指導入力システムの集計 ・生徒会の運営補助
生徒会顧問	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会執行委員の指導、諸会議の指導、生徒会予算に関すること ・生徒会による各種行事の企画立案と運営の指導 ・学校Tシャツに関すること
HR係・1学年主任	<ul style="list-style-type: none"> ・証明写真に関すること、各種委員会発足、HR役員任命に関すること ・生徒会による各種行事の企画立案と運営の指導補佐(生徒会副顧問) ・1学年会と1学年集会の企画及び運営、1学年行事の計画 ・各学年会及び各部所との連絡調整、新入生オリエンテーション

[3] 生徒会

1 基本方針

「自立・創造・躍進」の校訓のもとに、生徒自らがチャレンジ精神をもって、学校を活性化させていく活動ができる生徒会を目指す。

2 今年度の目標

- ① 生徒会役員、執行部を中心に、生徒主体で行事等の企画・運営を行う。
- ② 生徒が積極的かつ協同的に行事等の学校活動に取り組むことができる。

3 目標達成のための手立て

- ① 生徒が行事の計画を立案し、生徒相互で仕事内容や進捗状況等をチェックする体制を確立させ、生徒が見通しを立てて主体的に活動できるよう指導する。
- ② 積極的に広報活動を行うことで全生徒に学校活動への興味関心を持たせ、生徒会の一員として学校活動に取り組む意識を高める。

4 部内分掌

係	職務内容
生徒会顧問	<ul style="list-style-type: none">・ 生徒会執行委員の指導・ 諸会議の指導・ 生徒会予算に関すること・ 生徒会による各種行事の企画立案と運営の指導
HR係	<ul style="list-style-type: none">・ 証明写真に関すること・ 各種委員会発足・ HR役員任命に関すること・ 統一LHR（慰霊の日）に関すること・ 生徒会による各種行事の企画立案と運営の指導補佐

[4] 進路指導部

1 基本方針

- (1) HR担任や各学科との連携を図り、全職員が一丸となった総合的な進路指導を推進する。
- (2) 健全な職業観の育成を図る。
- (3) 自己理解を深めさせ、進路の早期実現を図る。

2 今年度の目標

- (1) 自己の将来像や目標のための進路設計の促進
- (2) 生徒の個性に応じた進路指導の強化
- (3) 基礎学力の養成
- (4) 進路に関する情報収集および進路広報の充実
- (5) 関連機関との連携強化

3 目標達成のための手立て

- (1) 自己の将来像や目標のための進路設計の促進
 - ① 進路希望調査を実施し、結果の活用および検証を行う。
 - ② 各種ガイダンスを計画・実施する。
 - ③ 進路講話を計画・実施する。
 - ④ 進路発達を促す資料として進路ガイドラインを提供し、キャリアパスポートの活用を図る。

- (2) 生徒の個性に応じた進路指導の強化
 - ① 各種面談および進路相談を充実させる。
 - ② HR担任、学科、教科、保護者と連携を密にし、適切な進路指導を行う。
 - ③ 専門高校入試枠を活用した進学をサポートする。
 - ④ 奨学金等の情報を提供する。

- (3) 基礎学力の養成
 - ① 「学びの基礎診断」を実施し、その活用を図る。

- (4) 進路に関する情報収集および進路広報の充実
 - ① Teams を活用し、各学年に応じた必要な情報を提供する。
 - ② 進路資料室の積極的利活用を促し、生徒の意識向上を図る。
 - ③ 保健室横の進路掲示板の積極的な活用を図り、情報を提供する。

- (5) 関連機関との連携強化
 - ① ハローワーク、県外沖縄県事務所、各関連企業と連携を図る。
 - ② 職場開拓・定着指導を実施する。

4 部内分掌

係	職務内容	
企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・進路部会運営 ・進路指導の年間計画と立案 ・推薦委員会の主催および推薦委員会資料作成 ・各科及び学年団との連携、校外各種団体との連絡調整 ・進路希望調査（年3回） ・調査書作成に関すること ・各種ガイダンス、校時内進路活動、進路統一 LHR の計画と実施 ・進路内定者集会の計画と実施 ・各種調査報告書類作成、ハローワーク関連提出書類作成 ・進路に関する情報及び公文等の管理 ・調査書、成績証明書、単位取得証明書等の発行（卒業生） ・その他 	
キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育関連（委員会主催、年間計画作成等） ・キャリアに関する教員向け研修会の計画と実施 ・「はじめの一步」関連業務 ・キャリアパスポート関連 ・船舶求人に関すること（国交省運輸局） ・合格者等横幕図案作成 	
インターンシップ 就職代表	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップに関すること（計画・実施のまとめ、予算等） ・キャリアビルドアップ関連事業に関すること ・ハローワーク関連提出書類作成（学報4号） ・学卒就職情報システムの管理 ・公務員模擬試験等の計画と実施 	※各クラス担当としての業務 <ul style="list-style-type: none"> ・担当クラスの進路状況把握 ・就職相談、就職試験及び面接指導 ・就職応募前見学、応募に係る連絡および調整
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ・各種奨学金募集、年度末報告書提出 ・奨学金競合時の選考委員会主催 ・JASSO 説明会の計画、実施 ・進路に関する3学年保護者向け説明会アドバイザー派遣依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ・求人票の管理、就職斡旋 ・職場実習、企業合同説明会等の生徒引率 ・定着指導、職場開拓、 ・就職後の追跡調査
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上委員会の開催 ・基礎力診断テストの実施 ・大学入学共通テストに関すること ・教員向け研修会の調整、実施 ・校内大学説明会（沖国大、沖大）計画、実施 ・校外進路関連イベント希望者とりまとめ、申込 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査書、出願書類の確認 ・進学相談、入学試験及び面接指導 ・郵便物の開封、分配、整理、保管
情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・指定校一覧の作成、要項整理 ・受験レポートに関すること ・オープンキャンパス等の告知配布、Teams 配信 ・「進路ガイドライン」の作成 	
3 学年主任	<ul style="list-style-type: none"> ・学年集会の計画、実施 ・進学指導担当の割り振り ・学年行事に関わる計画と運営、その他 ・卒業アルバム・卒業記念品関連 	
庶務会計	<ul style="list-style-type: none"> ・進路指導費の会計処理、物品の管理、購入 ・予算書・決算書の作成 ・郵便物の開封、分配、整理、保管 	
就職支援員	<ul style="list-style-type: none"> ・就職関連業務補助 	

5 進路設計計画

1年……進路への関心を育てる

高校生活に目標意識を持たせ、進路に対する関心を促し、自ら学習計画を立て、意欲的、積極的に取り組む態度を身につけさせる。

2年……進路の明確化を図る

自分の将来の希望を考え、それを具体化するための諸条件を学習し、それに必要な知識、情報を理解させ、自己の適性・興味・関心に応じた進路的取り組みと意識の高揚を図る。

3年……進路の早期決定に努める

自分の進路を具体的に決定するための手順、諸条件、知識、情報を理解させるとともに、正しい職業観を身につけさせ、社会人としての資質の向上に努める。

6 進路指導部年間活動計画

月	活 動 計 画
4	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生オリエンテーション ・奨学生募集 ・『進路ガイドライン』発刊 ・進路に関する3学年保護者集会 ・基礎力養成1Weekトライアル ・進路希望調査①（全学年） ・卒業生追跡調査① ・はじめの一步①～⑦ ・奨学金書類配布、説明会①
5	<ul style="list-style-type: none"> ・校内進路ガイダンス ・奨学金書類配布、説明会② ・県内専門学校見学会 ・県外職場定着指導 ・県外企業開拓 ・学校基本調査 ・卒業生追跡調査② ・放課後課外講座開始 ・公務員模試 ・履歴書・進学願書記入練習 ・キックオフ研修
6	<ul style="list-style-type: none"> ・県内専門学校説明会 ・県外職場体験実習 ・就職模擬試験 ・3年就職希望者向け企業ガイダンス（キャリア探求進路ナビ） ・県内私大／短大校内説明会 ・3年志望別進路活動 ・志望理由書、小論文指導割り振り
7	<ul style="list-style-type: none"> ・求人票解禁7/1 ・進路決定に向けた団結式 ・夏期講座 ・就職相談・書類提出準備 ・ビジネスマナー講習会 ・AO入試エントリー開始 ・宮古地区高校県内県外合同企業説明会 ・推薦委員会発足 ・海洋科向け企業説明会 ・就職希望者集会 ・卒業生追跡調査③・はじめの一步⑧～⑩
8	<ul style="list-style-type: none"> ・就職応募書類準備・発送 ・就職相談 ・進路指導地区講座 ・夏期講座 ・卒業生の追跡調査 ・県外職場開拓・定着指導 ・就職模擬面接指導 ・島内求人開拓
9	<ul style="list-style-type: none"> ・進路希望調査②（全学年） ・就職選考試験開始 ・就職模擬面接指導 ・推薦委員会 ・3年生進路状況調査 ・各種公務員試験 ・就職／進学者個別指導・進学希望者模擬面接指導
10	<ul style="list-style-type: none"> ・推薦委員会 ・私立大学、短大、専門学校 推薦入試願書受付開始 ・大学共通テスト出願
11	<ul style="list-style-type: none"> ・県外企業就職合同面接会 ・県内、県外私立大学、短大、大学校推薦入試 ・県内就職希望者：ハローワーク相談会 ・推薦委員会 ・2学年向け進路ガイダンス
12	<ul style="list-style-type: none"> ・新規高卒就職内定者研修会 ・内定・合格者集会
1	<ul style="list-style-type: none"> ・大学共通テスト ・県内就職合同面接会 ・内定・合格者集会 ・キックオフ研修 ・進路統一LHR合格体験談（各学科ごと）
2	<ul style="list-style-type: none"> ・各大学一般入試 ・進路未決定者の指導 ・進路希望調査②（1、2学年） ・県外インターンシップ ・2学年進路に関する取組
3	<ul style="list-style-type: none"> ・1学年キャリア形成支援就職ガイダンス ・学年評価・反省・課題 ・進路先未決定者の指導

[5] 環境整備部

1 基本方針

- ①校内外の美化活動及び緑化作業等の環境教育を推進し、豊かな情操の育成を目指す。
- ②生徒・職員が一丸となり、施設・備品の管理を行い、安全に学習できる教育環境の整備・充実を目指す。

2 今年度の目標

- ①生徒が安全に学習できる教育環境の整備・充実。
- ②保護者、地域社会との連携による教育実践の充実。
- ③学校施設や学校事務及び予算の適正な管理・運営・執行。
- ④生徒会等と連携した「キープクリーン」へ取り組み

3 目標達成のための手立て

- ① クラス美化委員及び各清掃分担職員でごみの分別指導に当たり、尚且つゴミ捨て場において環境整備部でごみ捨ての指導に当たる。また、全身体制で協力しながら学期毎に施設の破損個所の情報収集及び修繕を円滑に行い、生徒が安全に学習できる教育環境の整備・充実に努める。⇒事務・保健部・用務との連携。
- ② PTA 大清掃等の学校行事及び地域のクリーン活動等において、保護者、地域社会との連携によって、環境教育を推進し、地域社会に貢献できる人材育成に努める。
- ③ 清掃用具の使用法や保管状況を管理し、清掃用具の修理・再利用を推進する。また事務部と連携し、清掃用具などに関する予算の適正な管理・運営・執行に努める。
- ④ 生徒会等と連携した「キープクリーン」の取り組みを行う。

4 部内分掌

係		職務内容
企画		植樹・緑化の企画と計画、庭園管理の計画 清掃分担区域の割り当て、その他環境整備部に関わる事柄の企画
美化係		庭園の管理と整備、植樹・緑化作業の実施 校舎内外の清掃美化、HR 教室担任・副担任表示
清掃用具係		備品の調達と管理、清掃用具の調達配当、樹木の管理、剪定 施設設備の管理、イベント時の表示設置、駐車場管理

5 年間計画

月	活動	月	活動
4月	・分担区域の割り当て・清掃用具補充・美化委員発足	10月	・クリーン活動週間③、庭園管理
5月	・クリーン活動週間①	11月	・校内、学校周辺美化活動、庭園管理 ・クリーン活動週間④
6月	・校内、学校周辺美化活動、庭園管理 ・クリーン活動週間②	12月	・PTA 大清掃、庭園管理
7月	・夏季休業入り前大清掃、備品整理、清掃用具室整理	1月	・校内、学校周辺美化活動、庭園管理
8月	・夏季休業中庭園管理、樹木剪定	2月	・卒業式及び入試へ向けて大清掃 ・クリーン活動週間⑤、全学年ワックスかけ
9月	・庭園管理	3月	・春季休業入り前大清掃、掃除用具点検補充

[6] 図書・視聴覚部

1 基本方針

〈 図書部 〉

- ① 生徒、職員の要望を踏まえ幅広く図書資料を収集し整備する。
- ② 読書の習慣を助成し、図書館の利用をとおして生徒の自発的学習を促進する。
- ③ 読書を楽しみ豊かな人間性を育てると同時に、情報化社会に必要な知識や機会を提供する場とする。
- ④ 社会生活に必要な態度や知識を身につけさせる場とする。

〈 視聴覚部 〉

- ① 視聴覚室の管理・運営に努める。
- ② 視聴覚機器の活用と充実に努める。
- ③ 視聴覚資料の保全と行事の記録に努める。

2 今年度の目標

〈 図書部 〉

- ① 生徒・職員が利用しやすい図書館をめざす。
- ② マナー意識を育てる。
- ② 各教科と連携し、授業での利用を促進する。
- ③ 新聞・雑誌等の積極活用を促す。

〈 視聴覚部 〉

- ① 視聴覚機器の使い方を周知する。
- ② 要望に応じて機器の整備を行う。
- ③ 既存の収録ビデオの保全と学校行事等の記録を行う。

3 目標達成のための手立て

〈 図書部 〉

- ① 図書館利用者の要望に応え、「図書館だより」や「新着図書案内」により、推薦本や新着本の案内をする。
図書委員会の活動を活性化し、読書推進を図る。
- ② 延滞者の返却促進に努める。
- ③ 図書館行事における図書委員会の活動を活性化し、読書推進を図る。
- ④ 私語やスマートフォン使用等による迷惑行為を防止し、マナー意識の高揚を図る。
- ⑤ 各教科の図書館利用計画を把握し、調整する。
- ⑥ 定期購読の新聞・雑誌の案内を発行し、周知を図る。

〈 視聴覚部 〉

- ① 視聴覚室と機器の使い方を説明する。
- ② 定期的に備品の点検を行う。
- ③ 諸行事において機器の準備・設置、放送を行い、スムーズに進行できるようサポートする。

4 部内分掌

係		職務内容
図書	視聴覚	○図書館行事の企画・運営 ○図書委員会の運営、図書館だよりの発行 ○図書館オリエンテーションの実施 ○読書指導及び図書資料活用の支援 ○読書感想文・画コンクールの取りまとめ ○学校行事等の記録（写真・ビデオ撮影と保存） ○PTA 広報誌「翡翠」の編集協力 ・平和集会に関すること（生徒会と連携）

	<ul style="list-style-type: none"> ○図書の注文・購入 ○図書館の管理・運用 ○図書館利用状況の集計 ○図書館予算の管理・運用 ○図書購入計画の実施 ○蔵書点検 ○新着図書だよりの発行 ○「宮古総合実業高校の活躍」(新聞記事)を年度末に発行(年度に1回) ○芸術鑑賞会に関すること(校内及び各学校の担当者との連携)
	<ul style="list-style-type: none"> ○校内(視聴覚室、体育館)、校外の学校行事における視聴覚機器の活用 ○各学科との連絡調整、諸行事の計画、運営 ○入試の聞き取りに関すること

5 年間計画

月	図 書 館	視 聴 覚	備 考
4	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出開始 ・新入生オリエンテーション ・図書委員会発足 ・子ども読書の日 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式・入学式 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・読書推進月間 	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚機器の整備・点検 ・朝、昼食時の放送計画～3月 	PTA広報誌作成協力(～7月)
6	<ul style="list-style-type: none"> ・「慰霊の日」平和資料展 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学科、各学年との行事連携(平和集会等) 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕特集 ・図書返本強化週間 ・読書感想文呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学科、各学年との行事連携(弁論大会・終業式等) 	
8	<ul style="list-style-type: none"> 夏季休業中の開館 	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚機器の整備・点検 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・しまくとぅばの日 	<ul style="list-style-type: none"> ・学科、各学年との行事連携 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・読書週間 	<ul style="list-style-type: none"> ・学科、各学年との行事連携 	PTA広報誌作成協力(～12月)
11	<ul style="list-style-type: none"> ・読書週間 	<ul style="list-style-type: none"> ・学科、各学年との行事連携 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・世界エイズデー ・クリスマス特集 ・図書返本強化週間 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞(11～12月) ・各学科、各学年との行事連携(宮総実フェア・終業式等) 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・宮古島市総合文化祭入選作品の展示 ・3年生貸出終了・図書返本強化週間 	<ul style="list-style-type: none"> ・学科、各学年との行事連携 ・視聴覚機器の整備・点検 	PTA広報誌作成協力(～2月)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・バレンタイン特集 ・1・2年生貸出終了・図書返本強化週間 	<ul style="list-style-type: none"> ・入試に関すること。 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・館内整理、蔵書点検 ・「宮古総合実業高校の活躍」の発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式 ・入試の聞き取りに関すること 	

[7] 保健・教育相談部

保健

1 基本方針

- ① 生徒の健康の保持増進に関わる取り組みの推進。
- ② 校内安全管理体制の構築。

2 今年度の目標

- ① 健康診断の円滑な実施を図る。
- ② 健康診断の事後指導を徹底する。
- ③ ヘルスカウンセリングの充実。
- ④ 保健安全、環境衛生検査の促進。
- ⑤ 保健教育・保健指導の推進。
- ⑥ 学校保健組織活動の活性化。

3 目標達成のための手立て

- ① 健康診断実施に係わる職員体制の整備と情報の共有化。
- ② 未受検者に対する段階的指導と要精密検査対象者への事後指導と受診勧告の実施。
- ③ 保健室来室者への適切な対応と来室状況の把握。
- ④ 定期的な安全点検及び環境衛生検査の実施。
- ⑤ 薬物乱用防止・性、エイズ教育など健康講話の開催、保健だよりの定期発行。
- ⑥ 学校保健委員会の定期開催、生徒保健委員会活動の取り組み指導。

4 部内分掌

係	職務内容
企画・保健	保健行事の計画および運営 運動場・体育館・プールの維持管理、学校保健委員会の企画および運営 保健行事・保健教育の推進、環境衛生・安全教育の推進
	救急処置・健康相談、日本スポーツ振興センター事務処理
庶務	保健部主催行事および保健・安全教育に関する補助的業務全般

5 年間計画

月	活 動	月	活 動
4月	健康診断 身体測定	10月	照度検査
5月	健康診断	11月	地震避難訓練 薬物乱用防止講演会
6月	健康診断及び事後指導 性教育講演会 プール水・飲料水検査 火災避難訓練	12月	校内安全点検 学校保健委員会
7月	学校保健委員会 救急救命講習会 校内安全点検	3月	校内安全点検 学校保健委員会
8月	室内空気検査 ダニ・アレルゲン検査		

教育相談

1 基本方針

- ① 生徒が安心安全で充実した学校生活を送れるよう、支援に努める。
- ② 生徒一人ひとりの特性や背景の理解に努め、その健全な発達と自己肯定感育成のための支援を行う。
- ③ 生徒の抱える問題や課題について情報共有する機会を設け、全職員で支援できる体制を作る。

2 今年度の目標

- ① スクールカウンセラーや就学継続支援員を効果的に活用し、また外部機関と連携により生徒を支援する。
- ② アンケート調査を基に児童生徒の変化を早期に把握し、不登校・中途退学・自殺等の未然防止を行う。
- ③ 個の特性に合わせた段階的な支援を行い、卒業に向けて自立を促す。
- ④ サポートルームの効果的な運営

3 目標達成のための手立て

- ① 面談で生徒の状況を正確に把握し、その結果を支援員や SC へ速やかに共有して適切な支援につなげる。あわせて、必要な情報提供や保護者・関係機関との連携を行い、迅速で妥当性の高い支援体制を整える。
- ② 自殺・不登校の未然防止の観点から、長期休暇中や休暇後にアンケート調査を実施し、児童生徒の変化を早期に発見し、迅速に対応する。また対応できる体制を整える。
- ③ 個々の特性に応じて課題の難易度や支援量を調整し、成功体験を積み重ねながら徐々に自立へ向けて支援を減らしていく。
- ④ サポートルームを効果的にスタートさせるための準備と運営の実施。
 - ①目的と役割を明確にする ②運営の基本ルールを整える ③生徒理解のための情報整理
 - ④支援員との連携を強化する ⑤適切な生徒支援につなげる仕組みづくり等を実践する

4 部内分掌

係	職務内容
教育相談	<ul style="list-style-type: none">・教育相談・中途退学に関する企画立案・生徒・保護者との面談の実施及びフィードバック・生徒の実態把握及び関係職員との対策検討・スクールカウンセラーのコーディネート・対応策検討及びフィードバック・就学継続支援員（福祉職）のコーディネート・対応策検討及びフィードバック・外部機関及び中学校との連携・アンケート調査・業者検査の実施及び面談・フィードバック・生徒支援委員会の企画（教育相談・中途退学）・教育相談だよりの発行・校内研修に関する主管・企画・調整・教育相談・中途退学に関わる公文書の処理・保管・サポートルームに関する企画・運営の補助

<p>特別支援 コーディネーター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態把握と対応策の検討 ・特別支援教育に関する企画立案 ・個別支援計画及び報告書の作成（毎月） ・特別支援教育支援員・日本語支援員のコーディネート ・就学支援員(心理職)のコーディネートと対応策検討及びフィードバック ・外部機関及び中学校との連携 ・生徒支援委員会の企画（特別支援）
<p>教育相談</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サポートルームに関する企画・運営 ・サポートルーム支援員のコーディネート ・生徒・保護者との面談の実施及びフィードバック
<p>教育相談 コーディネート補助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・面談に関わる生徒の担任・教科担当への連絡（面談時間等） ・業者検査実施のサポート ・その他補助的な業務

[8] 農場部

1. 農業教育の方針

- 1) 農業教育を通して社会人基礎力の育成を目指し、自己肯定感を高め心豊かな人間形成を図る。
- 2) プロジェクト学習を通して科学的知識の向上を図り、他者を理解し協働して課題解決する能力を育成する。
- 3) 環境に配慮した農業振興を図り、情報化・国際化・科学技術の進歩に即応できる自営者及び農業関連産業に従事できる知識力と技術力の育成。

2. 今年度の運営方針

- 1) 本校の教育方針に基づき体験的な学習（実験・実習等）を重視し基礎・基本の定着指導に努める。
- 2) 個人の能力や適性、進路に応じた学習内容を展開し、専門的学習の深化に努める。
- 3) 各学科の教育内容が十分に活かせる施設、設備の充実を図りその活用と保全に努める。
- 4) 農場予算の効率的な運用に努める。
- 5) 学校農場体系の確立と整備、充実に努める。
- 6) 地下水資源の保全と有効活用に努める。

3. 農場部の目標

農業教育は、本校の教育目標及び方針の示すとおりに個性の伸長に努め、創造性、協調性を培い、社会に有為な人間形成を目標とし、「ものづくり教育」の実践および「スペシャリストの育成」を目的に農業の専門科目に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、あわせて農業のもつ社会的な意義や役割を理解させるとともに勤労精神を培い、さらには技術革新や情報化社会に対応し得る能力と態度を育てる。

4. 今年度の努力目標

- 1) 個に応じた学習指導の工夫・改善・充実及び確かな学力の定着
- 2) 施設・設備・農場実習費等の有効活用と教育環境の整備
- 3) 生徒指導の充実強化
- 4) 地域と連携した学校づくり
- 5) 行事の推進
- 6) 関連団体等との連携強化

5. 目標達成のための手立て

1) 学習指導の充実強化

(1) 基礎学力の向上及び単位修得および未修得者への指導強化。

①追試、追認考査受験への指導の徹底。

(2) プロジェクト学習の推進（農業クラブ大会へ向けたプロジェクト学習指導を全職員で対応し、そのための教材研究に時間を確保する）

(3) 各種資格取得の推進。

(4) 管理当番の適正指導とその評価の工夫。

2) 施設・設備・農場実習費等の有効活用と教育環境の整備

(1) 屋外環境整備に努める。

(2) 施設・設備の有効的な活用および整備。

(3) 第二農場整備計画の推進。

①有機質肥料製造実習棟原料ヤード整備舗装・農道舗装、体験農場等。 ②地下ダム(スプリンクラー)の有効活用の推進。

- (4) 農場実習費の効率的な活用に努める。(農場部会で執行状況の報告を実施)
- (5) 農場の美化活動に努める。
- (6) 農場編成(整備)及び遊休地の有効利用。

3) 生徒指導の充実強化

- (1) 基本的生活習慣の確立(凡事徹底)
- (2) 実習時の実習服着用指導。
- (3) 安全教育の指導の徹底。
- (4) 人間尊重と動植物の愛護。

4) 地域と連携した学校づくり

- (1) 地域へ情報を積極的に公開する。
 - ①地下水保全型農業の実践について地域に公開する。
 - ②環境保全に関する技術の公開と情報発信。
- (2) 地域との連携による学校農場開放の推進。

5) 行事の推進

- ①宮総実フェア②生産物即売会③農業クラブ大会(校内、沖縄県(FF0)九州(FFK)全国大会(FFJ))
- ③インターンシップ ④さとうきび収穫 ⑤第二農場解放事業(ヒマワリ迷路・親子ジャガイモ掘りなど)⑥新入生地域見学 ⑦体験入学 ⑧家畜競り ⑨先進農家・関連機関見学

6) 関連団体等との連携強化

学校農業クラブ連盟、家庭クラブ連盟、農業関連機関団体等との連携強化。

6. 令和8年度の重点事項

- 1) 売払い金(歳入)の確保。定期的な生産物即売会の取り組み(生産物栽培・販売計画)。
- 2) 農場予算の効率的活用及び計画的な執行に努める。
- 3) 農業クラブ大会(FF0・FFK・FFJ)への取り組み強化。
- 4) 単位未修得者を出さない指導の工夫。
- 5) 第二農場の活用と整備の推進。
- 6) 植物残渣や伐採木等を有機物資源としての活用。
- 7) 農場実習棟の有効活用に向けての取り組み。
- 8) 有機質肥料(ハイ・リン)製造実習棟の有効活用と原料ヤード等の環境整備。
- 9) 学校説明会への取り組みの強化(地域や中学校に説明する取り組み)。
- 10) グランドデザイン(スクールミッション・グラデュエーション・ポリシー)の推進。
- 11) SDGs への取り組み。
- 12) 学校農場および第二農場適正規模化の検討
- 13) 産業部の新設に伴い農場部と産業部の連携を図り、産業教育に係わる先進的な技術革新(イノベーション)に関する取り組みを推進。

[9] 水産部

1 基本方針

- ① 水産・海運、水産食品関連の各分野に関する優れた知識や技術を習得させ、次代を担う人材を育成する。
- ② 水産教育を通し、豊かな心と命を大切にする教育を行う。
- ③ 水産教育を通し、課題解決能力やコミュニケーション能力の育成など、キャリア教育に重点を置いた教育を進める。

2 今年度の目標

- ① 宮古島の水産資源の活用と保護に努め、豊かで持続的な水産のあり方を考える教育を行う。
- ② 地域行事及び関連団体との連携を深め、それらを通じて生徒が主体的に取り組む能力を育成する。
- ③ 水産・海洋関連企業への就職、及び関連上級学校への進学指導を強化する。
- ④ 水産に対する課題と現状を理解し、問題解決に対する情報の共有を図る。

3 指導計画（目標達成のための手立て）

- ① 海洋調査実習や職場体験を通じた体験型・実践型授業の充実を図る。
- ② 沖縄県産業教育フェア、九州地区生徒研究発表大会等、各種水産系関連大会に向けた事前指導と計画的な取り組みの充実を図る。
- ③ 水産系関連産業への就職・進学指導の指導強化と共に専門系就職企業の情報収集・職場開拓、及び進学対策講座等の充実に努める。
- ④ 各種研究会（九州地区高等学校水産教育研究会、沖縄県高等学校水産教育研究会、全国高等学校水産教育研究会など）へ積極的に参加し、専門教科の研究と修養に努める。

4 水産部関連の主な行事・研究会（生徒、職員）

- 4月・・・3年遠洋航海実習（寄港地：台湾）
- 6月・・・海洋調査実習（宮古島・伊良部島周辺海岸）
海神祭（6月18日（木）布干し堂船主組合～パイナガマビーチ～）
九州地区高等学校水産教育研究会（18.19長崎県）
- 7月・・・沖縄県高等学校水産教育研究会（会場：沖縄水産高校）
- 8月・・・全国高等学校水産教育研究協議会（5～7茨城県）
- 10月・・・2年沿岸航海実習（日本各主要校寄港）
沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会
全国水産高等学校実習船運営協議会
- 11月・・・九州地区水産・海洋生徒研究発表大会
沖縄県産業教育フェア
- 1月・・・沖縄県水産高等学校意見・体験発表（会場：沖縄水産高校）

[10] 事務部

1 基本方針

- ① 予算執行にあたっては、法規性、経済性、効率性、有効性に基づき、最小の予算で最大の効果を上げるよう努める。
- ② 安心、安全な学校づくりにむけて、教育環境の整備、充実に努める。

2 今年度の目標

- ① 職員及び生徒の協力を得ながら、光熱水費の節約を推進し、予算の効率的かつ有効な活用に努める。
- ② 職員、生徒との報告、連絡、相談体制を構築し、施設設備整備に努める。

3 目標達成のための手立て

① 光熱水費の節約について

職員や生徒と一体となって不使用箇所の節電、節水に取り組む。

- ・ 不使用時の教室やトイレの消灯。
- ・ 水の垂れ流しや漏水箇所の早期対応。

② 施設等整備について

- ・ 備品等の年次的更新
- ・ 老朽施設の修繕
- ・ 遊休施設の有効利用

4 部内分掌

係	職務内容
総括・運営・企画	事務の総括及び運営に関する事、令達予算の総括、財産管理に関する事、出納事務に関する事、その他事務長の専決に関する事
歳出・施設	一般管理運営費・農場管理費(備品費除く)の調整・執行)、災害給付金の支払、修繕業務に関する事、公有財産の修繕(支払)
歳入・就学支援金・旅費	歳入に関する事(生産物収入、諸証明の発行、施設使用料)、授業料、高等学校等就学支援金等に関する事 旅費に関する事(旅行命令簿、旅費の支払い等)、
庶務・備品(動物を含む)	文書收受、発送、廃棄、整理保管に関する事、出勤簿及び諸願届等の整理・保管に関する事、その他庶務に関する事、備品全般に関する事
服務・給与・人事・報酬	給与・報酬等の支給に関する事、諸手当の認定・確認事務に関する事、昇給・昇格に関する事、職員の任用、履歴書に関する事、社会保険、雇用保険に関する事、公立学校共済組合に関する事、報償費に関する事
図書管理	図書に関する予算の計画執行、図書の受入、廃棄に関する事、図書の貸し出し、返却事務、図書関係帳簿の整理・保管及び諸報告書の作成、その他図書室管理に関する事
一般用務	来客接待、窓口・電話対応に関する事、印刷室の整理整頓及び印刷補助業務、学校行事等の補助業務、その他用務に関する事
環境整備	施設整備の維持管理、修繕に関する事、校庭緑化、学校美化に関する事、学校行事等の補助業務、その他用務に関する事
就学支援金事務 事務補助	就学支援金に関する問合せへの電話対応、認定申請書類の整理・チェック、申請書類不備の生徒・保護者への電話連絡、エントリーシートへの課税額等のデータ入力、認定結果通知用封筒(宛名ラベル)の作成、その他就学支援金業務
P T A事務	P T A 予算の執行、校納金に関する事

[1 1] 産業部

1. 産業部の方針

- ①産業教育に係わる先進的な技術革新（イノベーション）に関する取組みの支援。
- ②課題研究およびプロジェクト学習における研究成果を発表する機会を設定し、生徒の学習意欲向上に繋がる支援を行う。
- ③地域連携および地域資源を活用した研究活動を支援し、各学科間の連携を調整、スピード感を持った支援活動に取組み、生徒および職員の資質向上に寄与する。

2. 産業部の目標

産業教育は、本校の教育目標及び方針の示すとおりに個性の伸長に努め、創造性、協調性を培い、社会に有為な人間形成を目標とし、「ものづくり教育」の実践および「スペシャリストの育成」を目的に水産・商業・農業及び福祉の各専門科目に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、あわせて産業教育のもつ人づくりを通じた社会的な意義や役割を理解させるとともに産業人（産業技術者）としての勤労精神を培い、さらには技術革新（イノベーション）や情報化社会（ICT及びDX化など）に対応し得る能力と態度を育てる課題解決型実践教育を支援する。

3. 今年度の努力目標

- ①地域と連携した宮総実フェア開催の在り方の検討（同窓会との連携など）
- ②校内課題研究発表会実施に関する検討
- ③地域と連携した課題解決型研究活動支援の検討
- ④地域コミュニティースクールの構築に向けた検討
- ⑤産業部主催研修会実施の検討
- ⑥その他

4. 目標達成のための手立て

- ①地域と連携した宮総実フェア開催の在り方（同窓会との連携など）
 - ・宮総実フェアにおける生徒達のコミュニケーション能力及び販売力向上を目的に、地域の教育力を活用することを目指し、本校同窓会に呼びかけ、管理規則を制定した上で連携したフェアを実施する。
- ②校内課題研究発表会実施に関する検討
 - ・課題解決型学習成果の発表の機会を充実したものにするため発表時間の拡充を教務と調整し、できるだけ多くのチームが発表する機会を設定する。
- ③産業部の研修会
 - ・令和8年度 独立行政法人 工業所有権情報・知財力開発校支援事業を活用した知的財産権に関する研修会を実施し、生徒・職員の課題解決型学習を通じた知的財産権獲得の資質向上を図る。

5. 産業部構成職員：校長、教頭、水産部長、商業部長、農場長、事務長、教務主任

VIII 学年会の運営

[1] 1 学年会

1 基本方針

高校生としての自覚と責任感をもたせながら、自己肯定感を高めるとともに、凡事徹底が出来る力を育成する。

2 今年度の目標

- (1) 基本的な生活習慣の確立と規範意識の育成
- (2) 基礎・基本的な学習指導の充実
- (3) 特別活動及び道徳教育の充実
- (4) 他者と協働し課題解決を行う力の育成

3 目標達成のための手立て

- (1) 保護者・生徒指導部との連携により勤勉・学校生活及び問題行動への指導を丁寧に行う。
- (2) 学級担任及び教科担当、教育相談部、教育推進部との情報交換や連携を密にし、生徒の実態把握に努め、基礎学力向上に向けた指導の充実を目指し、より良い学習環境を整える。
- (3) LHRや学年集会、各種講話などで集団および社会の形成者としての見方を育みながら、他人や生命を尊重する態度を育成する。
- (4) 学年集会や各種講話を通して真剣に話を聞く態度を育成する。また、生徒主体の学年集会や学年レク、学校行事を通して学級の団結力や生徒個人の学級・学校への所属感を高める。

4. 学年会分掌

係	内 容	分 担
企 画	活動計画を立案し、学年会が機能するために協力体制を整える。学年会及び学年集会の司会を行う。	
生活指導	○生徒指導部と連携して身なりや勤勉、高校生としての規律ある生活習慣の確立のための取り組みを率先する。 ○毎月の身なり指導点検や生徒指導関連講話のサポート。	
進路指導	進路指導部と連携して資料収集及び提供、進路講話の実施。	
庶 務	○学年行事（学年レク等）の企画立案・運営・補佐。 ○学年集会時の準備や整列指導	

5. 学年行事計画（予定）

月	計 画	月	計 画
4	学年会発足、新入生オリエンテーション 顔写真撮影	9	学年集会③
6	拡大学年会、学年集会①	10	進路講話
		11	拡大学年会
7	学年会（1学期の反省） 学年集会②	12	学年集会④、学年会（2学期の反省）
		3 学期	学年会（学年末反省）、芸術発表会 学年集会⑤、学年レク

[2] 2 学年会

1 基本方針

中堅学年として専門性を深めて創造性豊かな人間力の育成を図る。また、適切な進路指導を行うことで進路について選択する能力を養い、自ら学ぶ意欲と態度を育成する。

2 今年度の目標

- (1) 基本的な生活習慣や人間関係を構築する力などの社会性の基盤となる力を養う。
- (2) 基礎学力の向上を目指し、単位修得に向けての支援を行う。
- (3) 進路指導の充実を図り、自らの進路に向けて計画的な行動を促す。
- (4) 各行事への積極的参加を通じて、中堅学年として学校の活性化に寄与する意識を醸成する。

3 目標達成のための手立て

- (1) 保護者や各部・学科・教科と連携し、勤怠指導・学校生活指導を行う。
- (2) 拡大学年会などを通じて生徒の特性に関する情報を共有して個に応じた指導を行うことで、自ら学びに向かう態度の育成に努める。
- (3) 進路指導部や各学科・教科と連携して進路意識の向上を図るとともに、各種資格・検定取得を促す。
- (4) 学年集会や学年レク、学校行事等に対する積極的な取り組みを推進する。

4 部内分掌

係	仕事内容	分担
企画	2 学年会全般にわたり、活動計画を立案し、学年会が円滑に活動できるよう協力体制を整える。 学年集会時の司会を行う。	
生活指導	生徒指導部と連携して身なりや勤怠、その他高校生としての規律ある生活習慣のための取り組みを率先する。	
進路指導	進路指導部と連携して資料収集及び提供、進路講話などLHR等の取り組みを率先する。	
庶務	学年主任の企画運営を補佐する。	

5 年間計画

月	計画	月	計画
4	・ 学年会発足	9	・ 学年集会②（2 学期の過ごし方等） ・ 拡大学年会
6	・ 拡大学年会		
7	・ 学年会（1 学期の反省） ・ 学年集会①（夏休みの過ごし方等）	12	・ 学年会（2 学期の反省） ・ 学年集会③（冬休みの過ごし方等）
		3	・ 学年会（学年末反省） ・ 学年集会④（3 年生に向けて） ・ 学年レク

※上記年間計画以外にも、必要に応じて学年集会を実施する。

[3] 3 学年会

1 基本方針

最上級生としての自信と誇りを持ち、自己実現に向け充実した高校生活と進路の早期決定に努める。社会的マナーの意識を高め、高校生活で培った能力を発揮し社会に貢献できる生徒の育成を目指す。

2 今年度の目標

- (1) 生活指導（身なり、勤怠、交通安全指導等）の強化を行う。
- (2) 学習指導の強化を行う。
- (3) 個々に応じた早期進路決定を促す。
- (4) 各行事へ積極的に参画する態度を育成する。

3 目標達成のための手立て

- (1) 社会に出る準備段階として、進路活動を意識した身なり、勤怠状況（遅刻、無断欠席・欠課）を徹底指導し、社会規範を守ることの意味を理解させる。
- (2) 学習環境を整え、自主学習を習慣化させ、基礎学力向上を目指し、各種講座への参加、各種資格・検定を取得できるよう指導する。さらに単位保留科目を早期に取得できるよう指導する。
- (3) 担任・各学科・進路指導部・保護者との連携を強化し、進路指導室及び進路資料室を積極的に活用し、進路相談を行い、進路意識を高め、進路の早期決定を目指す。
- (4) 学年集会などを通して、聞く態度を育成し、目的意識の高揚を図り、自主的・自発的な活動を行える生徒の育成を目指す。

4 部内分掌

係	内 容	担当者
企 画	3 学年会全般の活動計画を立案し、学年会が意欲的に活動できるよう協力体制を整える。	
生 活 指 導	身なり、勤怠指導、高校生としての規律ある生活習慣の確立のための取り組み等計画立案、学年集会時の集合整列指導を行う。	
進 路 指 導	進路部との連携、資料収集及び提供、進路講話などの計画立案を行う。	
庶 務 係	学年主任の企画運営を補佐する。	
アルバム係	業者選定及び価格の交渉、撮影の日程調整・選定など行う。	

5 年間計画

月	計画（1 学期）	月	計画（2 学期）	月	計画（3 学期）
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学年会発足会 ・ 奨学金手順説明会 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面接指導 ・ 卒業アルバム個人撮影 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業考査 ・ 進路統一 LHR（合格体験談）
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 奨学金手順説明会 ・ 校内進路ガイダンス ・ 3 学年集会（進路関連） ・ 卒業アルバム部活撮影 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 献血講話・卒業献血 ・ 進路内定者集会① ・ 合同企業説明会・面接会 ・ 卒業アルバムクラス撮影 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業式練習 ・ 年金講話・金融講話 ・ 卒業判定会議 ・ 進学就学準備期間
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業アルバム部活撮影 ・ 拡大学年会 ・ 定期考査 ・ 志望別進路活動 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 拡大学年会 ・ 進路内定者集会② ・ 卒業アルバムクラス撮影（予備日） 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業式 ・ 学年会（学年末反省）
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学年集会（進路団結式） ・ 学年会（1 学期反省） ・ 就職ガイダンス ・ 合同企業説明会（宮古島） 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学年会（2 学期反省） ・ 進路内定者集会③ 		

IX 各学科の概要

[1] 海洋科学科

1 基本方針

- ①海技士養成施設、及び小型船舶操縦士養成施設として、将来の海洋関連産業を担う後継者育成のための指導強化を図る。
- ②水産・海洋関連学科としての専門性を活かした進路指導の充実を図る。
- ③各類型の教育課程と関わる学習の充実と関連する資格取得の強化を図る。

2 類型の方針

① 海洋技術類型

船舶の航海、運航に従事する技術者の育成を目指す。

「航海・運用・法規などを学習し、天体を利用して船の現在地を求め、レーダーや GPS などの機器の取り扱い方法を習得させ、船の運航術など船舶の船長、航海士に必要な知識と技術を学ぶ。」

② 機関技術類型

船舶機関の操作、運転保守に従事する技術者の育成を目指す。

「船舶機械、発電機、冷凍機、電動機、ポンプ類の取り扱いや操作の方法や、機械設計工作（旋盤・フライス盤を使用した設計・工作、ガス・アーク・Tig 溶接、CAD）など、機関長、機関士に必要な知識と技術を学ぶ。」

③ 沿岸技術類型

地域漁業・海運、関連産業に従事する技術者の育成を目指す。

「小型船舶運行及び沿岸漁業の知識を習得し、周辺海域における沿岸漁業及びアーサや海ぶどうなどの栽培漁業などを学び、水産業の後継者としての知識・技術を学ぶ。」

3 育てたい生徒像

- ① 専門分野に関する基礎・基本的な知識と技術を身につけ将来の海洋・水産業に貢献できる生徒。
- ② 航海技術、機関技術、沿岸漁業に関心と目的意識を持ち専門分野に誇りをもって取り組む生徒。
- ③ 海洋・水産に関わる課題や問題についてグローバルな視点で問題解決に取り組む生徒。

4 今年度の目標

水産・海洋を取り巻く状況や本県の地域的特徴を踏まえ、海洋資源の開発と保護の確立を図ると共に、海洋技術、機関技術並びに沿岸漁業に関する知識を習得させ、関連産業の一役を担う人材を育成する。

5 目標達成のための手立て

- ①海洋調査、海洋実習を通し海への関心を持たせ、生徒が自主的・主体的に授業や実習に取り組む実践的な態度を育てる。
- ②指導に当たっては、海、水産物、船舶の全体を概観させると共に、関心や目的意識を高め、学習への意欲を喚起させ、将来を見据えた資格取得に積極的にチャレンジできる指導を行う。
- ③水産業や海運関連の重要性を理解させ、これらの産業に従事する者として責任を学ばせ、卒業後の進路とも関連付ける指導を行う。

6 資格・検定

海技士（航海・内燃機関）、一級小型船舶操縦士、特殊小型船舶操縦士、潜水士、スクーバライセンス 2 級ボイラー取扱者、危険物取扱者（丙・乙）、ガス・アーク溶接技能講習、エンジン検定 2 級等

[2] 生物生産科

1 基本方針

- ①学科職員の協力態勢のもと、地域に根ざした専門教育を推進する。
- ②農場及び施設の有効活用に努める。
- ③関係機関との連携を図り、生徒の意欲向上に努める。

2 類型の方針

①植物生産類型

- ・栽培作物を中心に、植物の増殖能力の利用に関する資質・能力を身に付けさせる。
- ・植物（農業作物）に関する知識・技術を実践的・体験的な学習活動を通して、生産と経営に必要な資質・能力を身につけさせる。

②動物生産類型

- ・畜産経営を主とした家畜の飼育、農業機械、畜産加工の知識と技術について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
- ・畜産の社会的な役割を理解させ、習得した知識・技術を活用して主体的に地域貢献に取り組む態度を育てる。

③資源利用類型

- ・農畜産物の食品製造や流通に関する基礎的・基本的な知識・技術を習得させる。
- ・実践的・体験的な学習を通して、地域食品産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3 育てたい生徒像

- ①基本的な生活習慣が身につけており規範意識の高い生徒。
- ②専門性を伸ばし知識技術を身に付け将来の進路を活かそうと考える生徒。
- ③将来農業や農業関連産業に従事し、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を備える。

4 今年度の目標 ～魅力ある学科づくりに向けて～

- ①基本的生活習慣の確立と規範意識の向上。
- ②生徒の個性に応じた進路指導の充実強化。
- ③農場運営に関する充実整備。
- ④生徒の自己肯定感と学習意欲を向上させる各類型の指導充実及び学科行事の運営。

5 目標達成のための手立て

- ①凡事徹底（時間・身なり・社会的マナー・学習態度・あいさつなど）の指導強化。
- ②課題研究の充実や農業関連機関との連携強化（職場体験など）。
- ③日頃の安全点検や環境整備と日直の働き方見直し。
- ④魅力ある学科作りのために、農場開放・体験的行事の充実（ひまわり迷路、親子ジャグレ、新入生地域見学、インターンシップ、先進農家見学等）。農業クラブ活動の充実（農業鑑定、技術競技、各種発表、リーダー研修会等）、SNS等を活用した学科PRに努める。

6 資格・検定

日本農業技術検定、食品衛生責任者講習、小型移動式クレーン、玉掛け、アーク溶接、ガス溶接、危険物取扱者（丙種・乙種）、ボイラー技士（2級、小規模）、情報処理検定

※農業クラブ連盟に関するものとして畜産上級技術検定、食品分析上級技術検定など

7 主な実習製品

各種野菜（果菜類・葉菜類・根菜類）、果樹類（マンゴー、パパイヤ等）、果樹苗、黒糖、豚肉、牛肉、鶏卵、農産加工製品（菓子類・パン類・ケーキ類）、畜産加工製品（スモークチキン等）

[3] 食と環境科

フードクリエイトコース

1 基本方針

- (1) 地域の産業である水産および農業について環境保全や食品製造・管理に関する技術を身につけるようにする。
- (2) 水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 地域の自然環境と持続的に調和した人間生活、環境の創造と保全に関する基礎的な知識を育む。
- (4) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 コースの方針

水産の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、水産食品を主とした安全な食品製造と品質向上及び食品を安全かつ適切に管理するための資質・能力を育成する。

3 育てたい生徒像

- (1) 食品の製造・品質管理に関する知識・技術を身につけ、安全で高い品質の食品を供給できる生徒。
- (2) 自分の置かれた立場や役割を認識し協働できる生徒。
- (3) グローカルな視野を持ち、自ら積極的に自己実現を目指し進路実現できる生徒。

4 今年度の目標

- (1) 水産の見方・考え方を働かせ確かな学力を身につけさせる。
- (2) 社会発展に寄与するために必要な公共心や倫理観を身につけさせる。
- (3) 資格取得推進及び地域との連携を深め、宮古島の食品産業の発展・創造に意欲的に取り組む。

5 目標達成のための手立て

- (1) 学びの基礎診断を活用し、生徒の学習状況を多面的に評価し、指導の工夫・充実を図る。
- (2) 専門的な学びの中で、社会発展に寄与するために必要な公共心や倫理観を育むように努める。
- (3) 資格取得と地域の課題に取り組む学習を推進する。

【1年次】“自立”

- 基礎学力を向上させる
- 校則や社会のルールを守る
- 自己探求し将来を設計する

【2年次】“創造”

- 専門知識と技術を習得する
- 資格取得を目指して取り組む
- 社会に目を向け情報収集する

【3年次】“躍進”

- 専門知識と技術を生かした発展的学習に取り組む
- 現実的な進路選択に取り組む

6 資格・検定

食品技能検定第1・2・3類、HACCP基本技能検定、水産海洋技術検定、ビジネス文書検定
海洋情報技術検定（1級・2級）、ガス溶接技能講習、ボイラー技士（二級、小規模）
危険物取扱者（乙種、丙種）、アーク溶接特別教育講習、潜水士

7 主な実習製品

マグロ油漬缶詰、カマボコ、コンブの佃煮、サンマ缶詰、ビントロ旨煮缶詰、スモークチキン
カボチャようかん、モズクようかん、紅芋ようかん、黒糖ようかん、カステラ、菓子パン
パウンドケーキ

環境クリエイトコース

1 基本方針

- (1) 宮古島の命の源である地下水保全を目指した環境保全型農業に関する知識・技術を習得させる。
- (2) 地域の基幹産業である農業生産に関する基礎・基本的な知識と技術について学習すると共に、農業の持つ多面的な機能の大切さを理解させる。
- (3) 地域の自然環境と調和した農村社会の維持および宮古島の農業資源である地下ダムの有益な利活用と共に、地域環境の創造と保全に関する基礎的な知識を育成する。

2 コースの方針

農業に関する基礎・基本的な知識と技術を習得し、自然環境に配慮した農業基盤整備や農村社会の創造に関する幅広い学習を通し、地域における環境・農業土木・造園の技術者として適応能力の育成を行う。

3 育てたい生徒像

- (1) 高い規範意識を身に付け、責任感と協調性(コミュニケーション能力)を備え主体的に行動できる生徒。
- (2) 環境に配慮した開発と保全について資質能力を備えた農業関連産業技術者として貢献できる生徒。
- (3) 自己肯定感を高め、社会人基礎力の資質を有し社会貢献に関する高い意識を持つ生徒。

4 今年度の目標 ～学ぶ意欲が向上するコースづくり～

- (1) 基本的生活習慣を身につけ、規範意識の向上を図る。
- (2) 基礎的な知識・技術を身につけ、専門性に関する資質能力の深化を図る。
- (3) 学科関連産業と連携した学習をとおして、進路活動への意識高揚を図る。
- (4) 学習意欲を向上させる授業内容の充実および資格取得の推進を図る。
- (5) ICTを活用した教育実践を目的とした授業展開を行う。

5 目標達成のための手立て

- (1) 基本的生活習慣及び規範について、教職員間の報告・連絡・相談を強化し生徒支援・指導を行う。
- (2) 学習指導計画に沿って各学年で習得する知識・技術の指導の強化を行う。
- (3) 地域産業と連携した学習活動の推進とキャリア形成の意識高揚を行う。
- (4) 生徒の実態に即した授業展開を常に検討し、科目に関連した資格取得の指導体制を構築する。
- (5) ICT研修会への参加及び教材研究を通して、積極的に生徒への端末利用を促す。

6 資格・検定

- 日本農業技術検定(2,3級) ○造園技能士国家検定(2,3級) ○2級土木施工管理技士(学科)
- 建築CAD検定4級 ○小型車両系建設機械特別教育講習 ○小型移動式クレーン運転技能講習
- 玉かけ技能講習 ○危険物取扱者(乙種、丙種) ○アーク溶接特別教育講習 ○ガス溶接技能講習
- 日本語ワープロ検定(1級～4級) ○情報処理技能検定(1級～4級) ○測量技術検定(上級)

7 主な実習製品

有機質肥料(Bio・P)、野菜類(ナス、ダイコン、ヒメトウガン、トウモロコシ等)、各種草花(苗)、観用植物類、庭園樹木類、ブーゲンビレア(鉢)、木製製品(テーブル・イスなど)

スローガン：宮古島の水を守り！土を守り！生活に癒しを創造する！

[4] 生活福祉科

1 基本方針

家庭・福祉・農業に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、人と自然を思いやる豊かな心を育成し、関連産業に従事できる能力と態度を養成する。郷土の生活文化を習得させ、地域社会に貢献できる人材を育成する。

2 類型の方針

(1) 福祉類型

福祉と高齢者の介護に関する知識と技術を習得させ、高齢者の生活支援と福祉の充実に寄与できる人材を育成する。農業の学習を通して食の意義を理解し、食育推進活動について学ぶ。健康の保持増進と健全な食生活についても学び、生活の質の向上や改善を図る能力と態度を育てる。

(2) 生活デザイン類型

家庭に関する知識と技術を習得させ、地域の子育て支援や生活関連産業に寄与できる人材を育成する。農業の学習を通して食の意義を理解し、食育推進活動について学ぶ。健康の保持増進と健全な食生活についても学び、生活の質の向上や改善を図る能力と態度を育てる。

3 育てたい生徒像

(1) 家庭・福祉・農業に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得。

(2) 人と自然を思いやる豊かな心の育成。

(3) 地域社会に貢献できる人材の育成。

4 今年度の目標

(1) 学習指導の強化。

(2) 基本的生活習慣の確立と規範意識の向上。

(3) 進路指導の強化。

(4) 地域と連携した教育の推進。

5 目標達成のための手立て

(1) 学習指導の強化

①生徒の実態に応じた指導方法を工夫し、基礎・基本の定着を図る。

②資格取得を推進し、意欲向上に繋げ、検定・資格を習得させる。

③学級担任、教科担任と連携し、単位未修得生徒の指導の強化を行う。

(2) 基本的生活習慣の確立と規範意識の向上

①身なり、勤怠指導を強化する。

②言葉遣い、マナーを育成する。

③保護者、関係部署と連携し指導する。

(3) 進路指導の強化

①進路の早期決定を目指し、進路指導部、関連部署と連携して指導する。

②学科集会で意識を高める。

(4) 地域と連携した教育の推進

①地域の専門職による講話の実施。

②ボランティアや地域イベント活動参加の推奨。

③地域機関との連携強化。

6 資格・検定

家庭科技術検定（食物調理・被服製作・保育） サービス接客検定 日本語ワープロ検定
情報処理技能検定 介護職員初任者研修（資格取得については外部委託）

[5] 商業科

1 基本方針

- ① 商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させる
- ② ビジネスに対する望ましい心構えや理念を身につけさせる
- ③ ビジネスの諸活動を主体的・合理的に、かつ倫理観をもって行い、経済社会の発展に寄与する能力と態度を育てる

2 類型の方針

- ① 総合ビジネス類型
ビジネスに関する幅広い知識・技術を習得させ、地域と密着しながら、地域の活性化や地域産業の発展に貢献できる人材を育成する
- ② 会計ビジネス類型
会計分野に関する幅広い知識・技術を習得させ、事務処理能力を身に付けることで、企業で即戦力として活躍できる人材を育成する
- ③ 情報ビジネス類型
ビジネス情報分野に関する幅広い知識・技術を習得させ、情報化社会でビジネスを展開できる実践的な ICT 活用能力を身につけ、地域ビジネスの情報分野を担う人材を育成する

3 育てたい生徒像

地域社会の経済に貢献する生徒

4 今年度の目標

- ① 商業科目の基礎的・基本的な知識と技術の習得
- ② 各種資格・検定取得者の増加
- ③ 生徒指導の強化
- ④ 進路指導の強化
- ⑤ 商業科の活性化

5 目標達成のための手立て

- ① 各科目において、生徒の理解度を確認し、個々に対応した学習指導及び生徒の学力向上を目指した授業改善に取り組む
- ② 履修科目に対応した各種検定試験を受験させ、目標とする検定級の合格を目指す
- ③ 基本的な生活習慣の確立や規範意識の向上を目指し、勤怠不良等の事前対策として、保護者や職員間の連携を強化する
- ④ 職業人としての意識を高めるとともに、進路に対する早期の意識付けを図る機会を設ける。また、学習活動を通して、ビジネス社会を意識した身だしなみやマナーの指導も行う
- ⑥ 学科行事や対外活動への取り組みの強化を図る

6 資格・検定

- ① 全国商業高等学校協会主催
 - ビジネス計算実務検定 ○簿記実務検定 ○ビジネス文書実務検定 ○商業経済検定
 - 情報処理検定 ○英語検定 ○ビジネス・コミュニケーション検定
- ② その他(日本商工会議所等)

X 生徒の実態

[1] 出身中学校別生徒数 (5月1日現在)

[2] 通学方法

中学校名			北	平	下	上	久	鏡	城	西	砂	西	城	伊	狩	多	池	その	合	徒	自	バ	自	その	合	
学年	組	性別	良	地	野	松	原	辺	辺	川	城	東	良	俣	良	間	他	計	歩	転	ス	動	他	計		
1	1	男	7	5	4	4	2			1				9				1	33	8	6	4	15		33	33
		女																	0						0	
	2	男	5	9	1	2		4					3	2	1				27	6	8	3	10		27	38
		女	2	4		1		2					2						11	2		1	8		11	
	3	男	8	2	3	2	1	1					6	2					25	2	3	6	14		25	34
		女	2	3	1		1						1	1					9				9		9	
	4	男		1									1						2			1	1		2	32
		女	5	5	4	3	6	3					1	1					30	5	3	3	19		30	
	5	男		2			5	3					1						11	1	4		6		11	31
		女	2	9		3	2	1					2	1					20		1	6	13		20	
2	1	男	4	8	1		2						3	2				1	21	3	5	3	10		21	21
		女																	0						0	
	2	男	5	2	2					2			3	1	1				16	3	3	1	9		16	22
		女		2		1				1			2						6	1			5		6	
	3	男	3	4	4		2	2					4						20	4	3	3	10		20	28
		女	4	3				1											8	2			6		8	
	4	男	1	1	1		1												4	1		1	2		4	38
		女	10	8	1		5	4					3	3					34	7	2	3	22		34	
	5	男	4	4			1	1		1									11	2	5		4		11	36
		女	8	6		4	2	1		2				2					25	5		3	17		25	
3	1	男		2	1									6		1		3	13	1	1	2	6	3	13	13
		女																	0						0	
	2	男		7		1	4	3						2	2			1	20	1	7	6	4	2	20	32
		女	2	5		1	3	1											12	1		2	9		12	
	3	男	5	4	1	5		2					3		4	1			25	2	4	2	15	2	25	33
		女	2		1	1		1					1	1				1	8	1	1	1	5		8	
	4	男	2			1													3	1			2		3	31
		女	3	10	3	1	4	1		1				1				2	28	10	1	4	12	1	28	
	5	男	4	5		3		1						3				1	17	3	2	2	10		17	35
		女	3	9		1	2	2		1									18	2		4	12		18	
合計			91	120	28	34	43	34	0	9		0	36	37	8	2	4	11	457	74	59	61	255	8	457	

※ 休学生も含む

[3] 部活動顧問

	団体名	顧 問		
部 活 動	野 球			
	男子バレーボール			
	女子バレーボール			
	男子バスケットボール			
	女子バスケットボール			
	陸 上 競 技			
	ボ ク シ ン グ			
	男子バドミントン			
	女子バドミントン			
	テ ニ ス			
	ダ ン ス			
	サ ッ カ ー			
	M E V C			
	釣 り			
	航 海 技 術			
	環 境 班			
	珠 算			
	簿 記			
	ワ ー プ ロ			
	電 卓			
	情 報 処 理			
	吹 奏 楽			
	書 道			
	軽 音 楽			
	生 物			
	ボ ラ ン テ ィ ア			
ク ラ ブ ・ 同 好 会	農 業 ク ラ ブ			
	家 庭 ク ラ ブ			
	手 芸 同 好 会			
	ダイビング同好会			
	ゴルフ同好会			
	アグリ・リサーチ同好会			
	英語クラブ同好会			
	ハンドボール同好会			
	ウェイトリフティング同好会			
	剣 道 同 好 会			
	女子サッカー同好会			
	放 送 同 好 会			
	生徒商研同好会			
	島 ラ ボ 同 好 会			

[4] 部活動部員数(5月1日現在)

種別	団体名	男子部員数				女子部員数				男女計	備考
		1年生	2年生	3年生	合計	1年生	2年生	3年生	合計		
運動系部活動・同好会	野 球	5	4	4	13	0	0	0	0	13	
	バスケットボール	8	2	6	16	2	4	0	6	22	
	バレーボール	12	1	11	24	3	6	1	10	34	
	陸 上	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
	ボクシング	5	3	2	10	0	0	0	0	10	
	バドミントン	4	1	3	8	2	2	0	4	12	
	テ ニ ス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	サ ッ カ ー	2	1	0	3	0	0	0	0	3	
	剣 道	0	0	0	0	1	0	0	1	1	
	ゴ ル フ	0	1	0	1	0	0	0	0	1	
	ウェイトリフティング	2	0	2	4	0	0	0	0	4	
	ハ ン ド ボ ー ル	7	2	6	15	0	0	0	0	15	
	ダ ン ス	0	0	0	0	0	8	0	8	8	
文化系部活動・同好会	珠 算	1	1	0	2	2	2	1	5	7	
	簿 記	0	7	3	10	0	1	2	3	13	
	ワ ー プ ロ	0	1	1	2	2	3	5	10	12	
	電 卓	0	2	2	4	0	2	1	3	7	
	情 報 処 理	0	1	1	2	3	1	8	12	14	
	釣 り	0	0	8	8	0	0	0	0	8	
	航 海 技 術	0	8	4	12	0	0	0	0	12	
	環 境	0	2	5	7	0	0	1	1	8	
	吹 奏 楽	0	0	0	0	0	4	1	5	5	
	書 道	1	0	2	3	1	2	3	6	9	
	軽 音 楽	7	0	2	9	1	0	2	3	12	
	生 物	0	0	1	1	0	0	0	0	1	
	ボ ラ ン テ ィ ア	2	3	1	6	12	19	5	36	42	
	M E V C 同 好 会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	手 芸	0	0	0	0	0	0	2	2	2	
	ダ イ ビ ン グ	3	4	0	7	0	0	3	3	10	
	ア グ リ リ サ ー チ	0	0	2	2	0	0	2	2	4	
	英 語 ク ラ ブ	0	0	1	1	0	0	2	2	3	
	放 送	0	0	0	0	0	0	3	3	3	
	生 徒 商 研	0	0	2	2	0	0	4	4	6	
島 ラ ボ	10	12	7	29	10	8	8	26	55		
学 科	農 業 ク ラ ブ	学科での取り組み				学科での取り組み					
	家 庭 ク ラ ブ	学科での取り組み				学科での取り組み					
	合 計	69	56	76	201	39	62	55	156	256	

※ マネージャーを含んでいます。

※ 兼部の生徒もいるため、のべ人数です。

〔5〕進路決定状況

進路先				進学							就職								進路決定者数		
				国公立	私大	短大 (沖水含む)	通信・放送	専門学校	(農業 能力開発校 含む)	合計	管理的職業	専門・技術的職業	サ ー ビ ス 的 職 業	事 務 ・ 販 売 的 職 業	保安の職業	農林漁業の職業	生産工程の職業	輸送・機械運 転の職業		建設・探掘の職業	運搬・清掃・包装等 の職業
卒業生徒数																					
学科名	男子	女子	計																		
海洋科学科	11	0	11	0	0	2	0	0	0	2		8					1		9	11	
生物生産科	17	12	29	2	0	2	0	9	0	13			4	2		3		2	1	12	25
食と環境科	14	8	22	0	6	1	0	6	0	13			1		1		5			7	20
生活福祉科	0	28	28	0	0	2	0	11	0	13		4	7	2	1					14	27
商業科	19	16	35	0	10	0	0	18	0	28		1	2							3	31
計	61	64	125	2	16	7	0	44	0	69	0	13	14	4	1	4	0	8	1	45	114

〔6〕都道府県別進路状況

(1) 進 学 先

都道府県名				沖 縄 県	東 京 都	千 葉 県	埼 玉 県	大 阪 府	兵 庫 県	愛 知 県	福 岡 県	佐 賀 県	決 定 者 数
学科名	進学希望者数												
	男子	女子	計										
海洋科学科	2	0	2	2									2
生物生産科	6	7	13	8				4			1		13
食と環境科	9	4	13	7	3	1					2		13
生活福祉科	0	13	13	11						1	1		13
商業科	14	14	28	13	2		1	4	1	5	1	1	28
計	31	38	69	41	5	1	1	8	1	6	5	1	69

(2) 就 職 先

都道府県名				宮 古 島	沖 縄 県	東 京 都	神 奈 川 県	愛 知 県	兵 庫 県	愛 媛 県	福 岡 県	決 定 者 数
学科名	就職希望者数											
	男子	女子	計									
海洋科学科	9	0	9	5		1		2		1		9
生物生産科	11	5	16	6	3				1		2	12
食と環境科	5	4	9	2		1	1	1			2	7
生活福祉科	0	15	15	5	9							14
商業科	5	2	7	2	1							3
計	30	26	56	20	13	2	1	3	1	1	4	45

【8】学科別進路決定先一覧

海洋科学科	都道府県	人数	食と環境科 フードクリエイトコース	都道府県	人数	生活福祉科	都道府県	人数
○進学			○進学			○進学		
沖縄県立沖縄水産高等学校専攻科	沖縄	2	東京都市大学	東京	1	沖縄女子短期大学	沖縄	1
			沖縄こども専門学校	沖縄	1	名古屋短期大学	愛知	1
			新渡戸文化短期大学	東京	1	沖縄こども専門学校	沖縄	3
						沖縄ビューティー&ブライダル専門学校	沖縄	1
						福岡こども専門学校	福岡	1
						インターナショナルリゾーツカレッジ	沖縄	2
						国際電子ビジネス専門学校	沖縄	1
						専門学校 大育	沖縄	2
						沖縄調理師専門学校	沖縄	1
○就職			○就職			○就職		
合資会社 多良間海運	沖縄	1	(株) サンデリカ	神奈川	1	沖縄なべしま	沖縄	1
株式会社オムテック	東京	1	株式会社オムテック	東京	1	三菱地所ホテルズ&リゾーツ株式会社	沖縄	3
株式会社小島組	沖縄	2	(株) 大米建設	沖縄	1	航空自衛隊	山口	2
JALスカイエアポート沖縄株式会社	沖縄	1				共和産業 (株) ホテルデ・ラクア宮古島	沖縄	1
REC MARINE MIYAKOJIMA	沖縄	2				ドラゴンフード株式会社【モンテドール】	沖縄	1
日本ガスライン株式会社	愛媛	1				社会福祉法人 善隣福祉会 特別養護老人ホーム愛誠園	沖縄	2
自己就職	沖縄	1				株式会社 大川	沖縄	1
						宮古島市管轄保育園	沖縄	1
						社会福祉法人むすびの会/平一放課後児童クラブ	沖縄	1
						菜緑空間	沖縄	1

生物生産科	都道府県	人数	食と環境科 環境クリエイトコース	都道府県	人数	商業科	都道府県	人数
○進学			○進学			○進学		
沖縄県立農業大学校	沖縄	2	千葉科学大学	千葉	1	近畿大学	大阪	1
沖縄ビューティー&ブライダル専門学校	沖縄	2	沖縄国際大学	沖縄	2	東京国際大学	東京	1
沖縄みらいAI&IT専門学校	沖縄	1	九州共立大学	福岡	1	日本経済大学	東京	1
パシフィックテクノカレッジ	沖縄	1	東京農業大学	東京	1	沖縄国際大学	沖縄	2
大阪デザイナーアカデミー専門学校	大阪	1	サイテックカレッジ那覇	沖縄	1	福岡大学	福岡	1
大阪夕陽丘学園短期大学	大阪	1	ハリウッド専門学校	福岡	1	福岡女学院大学	福岡	1
那覇日経ビジネス専門学校	沖縄	1	パシフィックテクノカレッジ	沖縄	1	流通科学大学	大阪	1
辻調理師専門学校	大阪	1	沖縄リゾート&スポーツ専門学校	沖縄	2	第一薬科大学	福岡	1
琉球調理師製菓専門学校	沖縄	1				大阪学院大学	大阪	1
麻生外語観光&ブライダル専門学校	福岡	1				東京服装専門学校	東京	1
大阪国際大学短期大学部	大阪	1				沖縄大原簿記公務員専門学校	沖縄	1
						大原簿記ビジネス専門学校福岡校	福岡	1
						九州医療専門学校	佐賀	1
						ITカレッジ	沖縄	2
						グラムール美容専門学校	大阪	1
						ハリウッド美容専門学校	福岡	1
						那覇日経ビジネス専門学校	沖縄	5
						東京ビューティーアート専門学校	東京	1
						沖縄リゾート&スポーツ専門学校	沖縄	1
						沖縄調理師専門学校	沖縄	1
						国際電子ビジネス専門学校	沖縄	1
						神戸元町医療秘書専門学校	兵庫	1
○就職			○就職			○就職		
株式会社サンエー	沖縄	1	(株) 高崎組	福岡	2	税理士法人レッドサポートオフィス宮古島	沖縄	1
先嶋産業 (株) サザンコーストホテル宮古島	沖縄	1	オンデーズ	愛知	1	三菱地所ホテルズ&リゾーツ株式会社	沖縄	1
(株) JSS	沖縄	1	(株) 大米建設	沖縄	1	(株) 共立メンテナンス	沖縄	1
山崎製パン	福岡	2						
ドラゴンフード株式会社【モンテドール】	沖縄	1						
日本郵政株式会社	沖縄	1						
株式会社野嵩商会	沖縄	1						
株式会社AOS	大阪	1						
共和産業 (株)	沖縄	1						
合同会社 金善建築	沖縄	1						
株式会社 みらい工務店	沖縄	1						

[9] 学科別資格検定取得状況

海洋科学科		1年	2年	3年	合計
三級海技士国家試験(航海)全科目合格					0
四級海技士国家試験(全科目合格)	航海			1	1
	機関			1	1
四級海技士国家試験(科目合格)	航海		1		1
	機関	1	1		2
五級海技士国家試験(筆記)認定	航海				0
	機関				0
潜水士(厚生労働省)					0
MTES-JAPAN DIVER MASTER					0
MTES-CMAS RESCUE DIVER				2	2
MTES-CMAS OPEN WATER DIVER			2		2
一級小型船舶操縦士				9	9
特殊小型船舶操縦士				1	1
エンジン技術検定	2級		7		7
高等学校水産海洋技術検定		7			7
高等学校海洋情報技術検定		6			6
高等学校潜水技術検定	1級			2	
	2級		3		3
危険物取扱者試験(乙4類)					0
アーク溶接特別教育講習修了			3	3	6
ガス溶接技能講習修了			3	2	5
ボイラ取扱技能講習修了					0
家庭科保育技術検定(造形表現技術)	3級		1		1
ビジネス文書実務検定	3級	1			1
ビジネス文書実務検定(速度部門)	3級	4			4

生物生産科		1年	2年	3年	合計
日本農業技術検定	2級				0
	3級				0
日本語ワープロ検定	準2級		1		1
	3級	3	1		4
	4級				0
食品衛生責任者講習修了				32	32
ガス溶接技能講習修了					0
畜産上級技術検定	1級		1	3	4
	2級		4	1	5
	3級		4		4
食品分析上級技術検定			12		12
介護初任者研修(旧ホームヘルパー2級)			3		3
家庭科食物調理技術検定	3級			7	
家庭科保育技術検定(造形表現技術)	3級		9		9
ビジネス計算実務検定(電卓)	3級			1	1
日本漢字能力検定	準2級			1	1

食と環境科		1年	2年	3年	合計
フットクリエイティブコース					
情報処理技能検定(表計算)	3級			2	2
全国高等学校家庭科食物調理技術検定	3級				0
全国高等学校家庭科保育技術検定(造形表現技術)	3級				0
介護初任者研修(旧ホームヘルパー2級)		2	1		3
沖縄県主催介護入門研修修了					0
食品技能検定	スペシャリスト証 全類合格者			4	4
	第1類	8	12	6	26
	第2類		8	4	12
	第3類		9	5	14
高等学校水産海洋技術検定		12	12	6	30
高等学校海洋情報技術検定	2級		8	3	11
HACCP基本技能検定				4	4
食品衛生責任者			9		9
ビジネス計算実務検定(電卓)	3級			1	1
ビジネス文書実務検定	3級		7		7
ビジネス文書実務検定(速度部門)	3級		1		1

食と環境科 環境クリエイトコース		1年	2年	3年	合計
造園技能検定	3級(実技)			3	3
	3級(学科)			7	7
実用英語技能検定	3級			4	4
	3級			1	1
日本語ワープロ検定	準1級			1	1
	準2級			2	2
	3級			6	6
	4級		8	7	15
情報処理技術検定(表計算)	3級			1	1
家庭科食物調理技術検定	3級			2	2
家庭科保育技術検定(造形表現技術)	3級		3		3
介護初任者研修(旧ホームヘルパー2級)				1	1
小型車両系建設機械特別講習修了					0
測量上級技術検定			8	18	26
ビジネス文書実務検定	2級		1		1
	3級		7		7
ビジネス文書実務検定(速度部門)	2級		1		1
	3級		1		1
ビジネス文書実務検定(文書部門)	3級		1		1

生活福祉科		1年	2年	3年	合計
日本語ワープロ検定	2級			2	2
	準2級			7	7
	3級	26			26
	4級	7			7
情報処理技術検定(表計算)	1級			3	3
	準1級			5	5
	2級			2	2
	準2級			4	4
	3級		14		14
	4級		10		10
家庭科食物調理技術検定	準1級			10	10
	2級		28		28
	3級	39			39
家庭科被服製作技術検定	準1級(和服)			8	8
	2級		17		17
	3級	39			39
家庭科保育技術検定(準1級)	言語表現			17	17
	造形表現			3	3
家庭科保育技術検定(2級)	言語表現		32		32
	造形表現		32	18	50
家庭科保育技術検定(3級)	言語表現	39			39
	造形表現	39			39
実用英語技能検定	3級	1			1
介護初任者研修(旧ホームヘルパー2級)		6	3	1	10
介護に関する入門研修(基礎講座及び入門講座)修了					0
サービス接遇実務検定	3級				0
ビジネス文書実務検定(速度部門)	2級		1		1
ビジネス文書実務検定(速度部門)	3級			3	3

商業科		1年	2年	3年	合計
全商英語検定	1級				0
	2級			1	1
	3級	18	1		19
簿記実務検定試験	1級		1	4	5
	原価計算			2	2
	会計科目		1		1
	2級		7		7
情報処理検定(ビジネス情報)	3級	24	8		32
	1級		5	5	10
情報処理検定(プログラミング)	2級		17		17
	1級		3	1	4
情報処理検定	2級		5	1	6
	3級	31			31
ビジネス計算実務検定(珠算)	1級		1	1	2
ビジネス計算実務検定(電卓)	1級		3	6	9
	2級	3	6	2	11
	3級	23			23
ビジネス計算実務検定普通計算部門(電卓)	1級	1	13	8	22
	2級	7	2		9
	3級	29			29
ビジネス計算実務検定ビジネス計算部門(電卓)	1級				0
	2級	1	2	1	4
	3級	1			1
ビジネス文書実務検定	1級		4	7	11
	2級		8	2	10
	3級	33			33
ビジネス文書実務検定(速度部門)	1級		3		3
	2級	1	8		9
	3級	3	2	1	6
ビジネス文書実務検定(文書部門)	1級		6	6	12
	2級		1		1
	3級	2			2
商業経済検定	全科目合格			2	2
	1級		2	13	15
	2級		8	2	10
	3級	23			23
ビジネスコミュニケーション検定	-	1	5	3	9
日本商工会議所主催 簿記実務検定	3級			5	5
日本漢字能力検定	3級	1			1
実用英語技能検定	準2級		1		1
家庭科保育技術検定(造形表現技術)	3級		9		9
介護初任者研修(旧ホームヘルパー2級)			1		1

[1] 令和8年度入学生

生活福祉科 教育課程表

沖縄県立宮古総合実業高等学校 全日制課程

共・専・総	教科	学科・類型・学年		生活福祉科					備 考		
		科 目	標準単位	1年	2年		3年			合計	
					福祉	生活デザイン	福祉	生活デザイン			
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	現代の国語	2		2	2			2	②共通教科内選択【普通選択】 〔1科目選択で2単位〕	
		言語文化	2	4					4		
		基礎国語学設					②	②	0~2		
	地歴	実践国語学設					2	2	2		
		地理総合	2		2	2			2		
		歴史総合	2				2	2	2		
		応用地理学設							0~2		
	公民	応用歴史学設							0~2		
		公民	2	2					2		
		応用公民学設							0~2		
	数学	数学Ⅰ	3	1	2	2			3		
		数学A	2				2	2	2		
		数学ベーシック学設	2						2		
		総合数学学設							0~2		
	理科	科学と人間生活	2	2					2		
		化学基礎	2		3	3				2年理科選択で選択した科目は3年普通選択で選択不可	
		生物基礎	2						3~5		
		地学基礎	2								
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	2	2	7		
		保健	2	1	1	1			2		
	芸術	音楽Ⅰ	2	2						芸術選択科目はⅠ・Ⅱ同じ科目とする。	
		音楽Ⅱ	2		2	2			4		
		書道Ⅰ	2								
		書道Ⅱ	2								
		総合音楽学設							0~2	*②他学科の専門科目または芸術科目から選択【総合選択】〔1科目選択で2単位〕	
		音楽理論実践学設					*②	*②	0~2		
		総合書道学設							0~2		
	デザイン書道学設								0~2		
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2			4		
		論理・表現Ⅰ	2				2	2	2		
英語会話学設								0~2			
家庭	家庭総合	4	4					4			
情報	情報Ⅰ	2							「農業と情報」で代替		
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	農 業	農業と環境	2~6	2	2	2			4	2年と3年の総合選択で「食品製造（農業）」は重複選択不可	
		課題研究	2~6				3	3	3		
		農業と情報	2~6	2	2	2			4		
		草花	2~8				2	2	2		
		畜産	2~12			*②	*②		0~2		
		食品製造	2~8						0~2		
		農業土木設計	2~8						0~2		
		生物活用	2~6				2	2	2~4		
	グリーンデザイン学設							0~2			
	商 業	情報処理	2~6						0~2		2年と3年の総合選択で「ソフトウェア演習」は重複選択不可。
		ソフトウェア演習学設							0~2		
		ビジネス計算学設							0~2		
	水 産	食品製造	6~12						0~2		2年と3年の総合選択で「食品製造（水産）」は重複選択不可
		ダイビング	2~4						0~2		
海洋研究学設								0~2			
家 庭	保育基礎	2~6		2	2			2			
	保育実践	2~8					2	2			
	ファッション造形基礎	2~7			3			0~7			
	服飾手芸	2~4						0~3			
	フードデザイン	2~8			2	2		2~6			
	食文化	1~2		2				2			
ライフデザイン学設					2		2				
福 祉	社会福祉基礎	2~6	2					2			
	介護福祉基礎	2~6		3			2	2~3			
	介護実習	2~16				4		4			
共通教科・科目単位数合計			23	16	16	12~14	12~14	51~53	合計に普通選択の②単位及び総合選択の*②単位を含む		
専門教科・科目単位数合計			6	13	13	15~17	15~17	34~36			
教科・科目単位数合計			29	29	29	29	29	87			
総合的な探究の時間									課題研究で代替		
特別活動 ホームルーム活動			1	1	1	1	1	3			
単位数 総合計			30	30	30	30	30	90			

[2] 令和7年度入学生

生活福祉科 教育課程表

沖縄県立宮古総合実業高等学校 全日制課程

共・専・総	教科	学科・類型・学年		生活福祉科					備 考		
		科 目	標準単位	1年	2年		3年			合計	
					福祉	生活デザイン	福祉	生活デザイン			
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	現代の国語	2		2	2			2	②共通教科内選択【普通選択】 [1科目選択で2単位]	
		言語文化	2	4					4		
		基礎国語	学設					②	②		0~2
		実践国語	学設					2	2		2
	地歴	地理総合	2		2	2			2		
		歴史総合	2				2	2	2		
		応用地理	学設								0~2
	公民	応用歴史	学設							0~2	
		公民	2	2					2		
	数学	応用公民	学設							0~2	
		数学Ⅰ	3	1	2	2			3		
		数学A	2				2	2	2		
		数学ベシック	学設	2							2
	総合数学	学設							0~2		
	理科	科学と人間生活	2	2					2	2年理科選択で選択した科目は3年普通選択で 選択不可	
		化学基礎	2		3	3					
		生物基礎	2								3~5
	保健体育	地学基礎	2								
		体育	7~8	3	2	2	2	2	7		
	芸術	保健	2	1	1	1			2		
		音楽	音楽Ⅰ	2	2						芸術選択科目はⅠ・Ⅱ同じ科目とする。
			音楽Ⅱ	2		2	2				
			書道Ⅰ	2							
			書道Ⅱ	2							
		総合音楽	学設							0~2	
		音楽理論実践	学設					*②	*②	0~2	
総合書道	学設							0~2			
デザイン書道	学設							0~2			
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2			4	*②他学科の専門科目または芸術科目から選 択【総合選択】[1科目選択で2単位]		
	論理・表現Ⅰ	2				2	2	2			
	英語会話	学設								0~2	
家庭	家庭総合	4	4					4			
情報	情報Ⅰ	2							「農業と情報」で代替		
主として専門学科において開設される各教科・科目（専門教科・科目）	農 業	農業と環境	2~6	2	2	2			4	2年と3年の総合選択で「食品製造（農業）」 は重複選択不可	
		課題研究	2~6				3	3	3		
		農業と情報	2~6	2	2	2			4		
		草花	2~8				2	2	2		
		畜産	2~12			*②	*②				0~2
		食品製造	2~8								0~2
		農業土木設計	2~8								0~2
		生物活用	2~6				2	2	2~4		
	グリーンデザイン	学設							0~2		
	商 業	情報処理	2~6							0~2	2年と3年の総合選択で「ソフトウェア演習」 は重複選択不可。
		ソフトウェア演習	学設							0~2	
		ビジネス計算	学設							0~2	
	水 産	食品製造	6~12							0~2	2年と3年の総合選択で「食品製造（水産）」 は重複選択不可
		ダイビング	2~4							0~2	
		海洋研究	学設							0~2	
	家 庭	保育基礎	2~6		2	2			2		
		保育実践	2~8					2	2		
		ファッション造形基礎	2~7				3		4		
		フードデザイン	2~8		2	2	2		2~6		
	福祉	ライフデザイン	学設				2		2		
		社会福祉基礎	2~6	2					2		
		介護福祉基礎	2~6		3			2	2~3		
	介護実習	2~16					4		4		
	共通教科・科目単位数合計			23	16	16	12~14	12~14	51~53	合計に普通選択の②単位及び総合選択の* ②単位を含む	
	専門教科・科目単位数合計			6	13	13	15~17	15~17	34~36		
	教科・科目単位数合計			29	29	29	29	29	87		
総合的な探究の時間									課題研究で代替		
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	3			
単位数総合合計			30	30	30	30	30	90			

[3] 令和6年度入学生

生活福祉科 教育課程表

沖縄県立宮古総合実業高等学校 全日制課程

共・専・総	教科	学科・類型・学年		生活福祉科					備 考		
		科 目	標準単位	1年	2年		3年			合計	
					福祉	生活デザイン	福祉	生活デザイン			
各学科に共通する各教科・科目（共通教科・科目）	国語	現代の国語	2		2	2			2	②共通教科内選択【普通選択】 [1科目選択で2単位]	
		言語文化	2	4					4		
		基礎国語学設					②	②	0~2		
		実践国語学設					2	2	2		
	地歴	地理総合	2		2	2			2		
		歴史総合	2				2	2	2		
		応用地理学設							0~2		
	公民	応用歴史学設							0~2		
		公民	2	2					2		
	数学	応用公民学設							0~2		
		数学Ⅰ	3	3					3		
		数学A	2		2	2			2		
		応用数学学設					2	2	2		
	理科	総合数学学設							0~2		
		科学と人間生活	2	2					2		
		化学基礎	2		3	3			3~5		2年理科選択で選択した科目は3年普通選択で 選択不可
		生物基礎	2								
	地学基礎	2									
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	2	2	7		
		保健	2	1	1	1			2		
	芸術	音楽Ⅰ	2	2	2	2			4	芸術選択科目はⅠ・Ⅱ同じ科目とする。 *②他学科の専門科目または芸術科目から選 択【総合選択】[1科目選択で2単位]	
		音楽Ⅱ	2								2
		書道Ⅰ	2						0~2		
		書道Ⅱ	2								
		総合音楽学設							0~2		
		音楽理論実践学設					*②	*②	0~2		
	総合書道学設							0~2			
	外国語	デザイン書道学設							0~2		
		英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	2			4		
		論理・表現Ⅰ	2				2	2	2		
家庭	英語会話学設							0~2			
	家庭総合	4	4					4			
情報	情報Ⅰ	2							「農業と情報」で代替		
	農 業	農業と環境	2~6	2	2	2			4	2年と3年の総合選択で「食品製造（農業）」 は重複選択不可	
課題研究		2~6				3	3	3			
農業と情報		2~6	2	2	2			4			
草花		2~8				2	2	2			
畜産		2~12				*②	*②	0~2			
食品製造		2~8						0~2			
農業土木設計		2~8						0~2			
生物活用		2~6				2	2	2~4			
商 業	グリーンデザイン学設							0~2	2年と3年の総合選択で「ソフトウェア演習」 は重複選択不可。		
	情報処理	2~6						0~2			
	ソフトウェア演習学設							0~2			
水 産	ビジネス計算学設							0~2	2年と3年の総合選択で「食品製造（水産）」 は重複選択不可		
	食品製造	6~12						0~2			
	ダイビング	2~4						0~2			
家 庭	海洋研究学設							0~2			
	保育基礎	2~6		2	2			2			
	保育実践	2~8					2	2			
	ファッション造形基礎	2~7			3		4	3~7			
福祉	フードデザイン	2~8		2	2	2		2~6			
	ライフデザイン学設					2	2	2			
	社会福祉基礎	2~6	2					2			
共通教科・科目	介護福祉基礎	2~6		3				0~3	合計に普通選択の②単位及び総合選択の* ②単位を含む		
	介護実習	2~16				4		4			
共通教科・科目単位数合計				23	16	16	12~14	12~14	51~53		
専門教科・科目単位数合計				6	13	13	15~17	15~17	34~36		
教科・科目単位数合計				29	29	29	29	29	87		
総合的な探究の時間										課題研究で代替	
特別活動				1	1	1	1	1	3		
単位数総合合計				30	30	30	30	30	90		

X II 使用教科書一覧

教科	科目名	発行者		教科書 記号	教科書 番号	教科書名	使用 学科・学年
		番号	略称				
国語	言語文化	183	第一	言文	716	高等学校 新編言語文化	全学科 1年
	現代の国語	183	第一	現国	716	高等学校 新編現代の国語	全学科 2年
公民	公共	183	第一	公共	711	高等学校 新公共	全学科 1年
地歴	歴史総合	183	第一	歴総	706	高等学校 新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来	全学科 3年
	地理総合	183	第一	地理総	711	高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる	全学科 2年
数学	数学 I	2	東書	数 I	002-905 002-906	改訂版 新数学 I 改訂版 新数学 I 解答編	海洋科学科 2年 生物生産科 1年、2年 食と環境科 1年、2年 生活福祉科 1年、2年 商業科 1年
	数学 II	2	東書	数 II	717 718	新数学 II 新数学 II 解答編	商業科 2年 商業科 3年
理科	科学と人間生活	183	第一	科人	901	高等学校 改訂科学と人間生活	海洋科学科 1年 生物生産科 1年 生活福祉科 1年 商業科 1年
	化学基礎	183	第一	化基	902	高等学校 改訂新化学基礎	海洋科学科 2年、3年 生物生産科 2年、3年 食と環境科 1年 生活福祉科 2年、3年 商業科 2年、3年
	生物基礎	183	第一	生基	902	高等学校 改訂新生物基礎	全学科 2年、全学科 3年
	地学基礎	183	第一	地基	901	高等学校 改訂地学基礎	全学科 2年、全学科 3年
保健 体育	保健体育	50	大修館	保体	050-901	現代高等保健体育	全学科 1年
芸術	音楽 I	27	教芸	音 I	027-901	MOUSA 1	全学科 1年
	音楽 II	27	教芸	音 II	703	MOUSA 2	生活福祉科 2年
	書道 I	38	光村	書 I	038-901	書 I	全学科 1年
	書道 II	38	光村	書 II	704	書 II	生活福祉科 2年
外国語	英語コミュニケーション I	104	教研	C I	104-903	Revised COMET English Communication I	全学科 1年 海洋科学科 2年 生物生産科 2年 食と環境科 2年 生活福祉科 2年
	英語コミュニケーション II	104	教研	C II	717	COMET English Communication II	商業科 2年
	論理・表現 I	15	三省堂	論 I	706	VISTA Logic and Expression I	全学科 3年(海洋科学科沿岸類型は除く)
家庭	家庭総合	2	東書	家総	002-901	家庭総合 自立・共生・創造	海洋科学科 1年・2年 生物生産科 2年・3年 食と環境科 1年・2年 生活福祉科 1年 商業科 2年・3年
農業	農業と環境	7	実教	農業	701	農業と環境	生物生産科 1年 食と環境科 1年 生活福祉科 1年、2年
	草花	7	実教	農業	708	草花	生活福祉科 3年
	食品製造 畜産加工	7	実教	農業	704	食品製造	生物生産科 2年、3年
	野菜	7	実教	農業	716	野菜	生物生産科 2年、3年
	熱帯果樹	7	実教	農業	717	果樹	生物生産科 3年
	熱帯作物	7	実教	農業	715	作物	生物生産科 2年
	畜産	7	実教	農業	718	畜産	生物生産科 2年、3年
	農業機械	7	実教	農業	709	農業機械	生物生産科 2年
	生物活用	7	実教	農業	711	生物活用	生活福祉科 3年
	地域資源活用	7	実教	農業	720	地域資源活用	生物生産科 1年 食と環境科(環境クリエイト コース) 3年
	農業と情報	7	実教	農業	702	農業と情報	生物生産科 1年 食と環境科 1年 生活福祉科 1年
	水循環	7	実教	農業	723	水循環	食と環境科(環境クリエイト コース) 2年

農業	農業土木施工	179	電機大	農業	713	農業土木施工	食と環境科（環境クリエイトコース）3年
	造園植栽	7	実教	農業	724	造園植栽	食と環境科（環境クリエイトコース）2年、3年
	造園計画	7	実教	農業	707	造園計画	食と環境科（環境クリエイトコース）3年
商業	ビジネス基礎	7	実教	商業	007-901	ビジネス基礎 新訂版	商業科1年
	簿記	7	実教	商業	007-904 709	新簿記新訂版 新簿記	商業科1年 商業科2年
	情報処理	7	実教	商業	007-905 715	最新情報処理 新訂版 最新情報処理	商業科1年 商業科2年
	マーケティング	7	実教	商業	718	マーケティング	商業科2年
	原価計算	7	実教	商業	720	原価計算	商業科2年
	ソフトウェア活用	7	実教	商業	736	ソフトウェア活用	商業科2年
	観光ビジネス	7	実教	商業	738	観光ビジネス	商業科3年
	商品開発と流通	7	実教	商業	732	商品開発と流通	商業科3年
	財務会計Ⅰ	7	実教	商業	728	新財務会計Ⅰ	商業科3年
	プログラミング	7	実教	商業	725	最新プログラミング マクロ言語	商業科3年
	ビジネス法規	7	実教	商業	740	ビジネス法規	商業科3年
	ビジネス・コミュニケーション	7	実教	商業	007-902	ビジネス・コミュニケーション 新訂版	商業科3年
ネットワーク活用	7	実教	商業	749	ネットワーク活用	商業科3年	
水産	水産海洋基礎	201	海文堂	水産	701	水産海洋基礎	海洋科学科1年 食と環境科（フードクリエイトコース）1年
	海洋情報技術	201	海文堂	水産	702	海洋情報技術	海洋科学科2年 食と環境科（フードクリエイトコース）2年
	資源増殖	7	実教	水産	706	資源増殖	海洋科学科2、3年
	食品製造	7	実教	水産	707	食品製造	食と環境科（フードクリエイトコース）1年、2年、3年
	食品製造	7	実教	水産	309	食品製造	食と環境科（フードクリエイトコース）3年
	漁業	7	実教	水産	703	漁業	海洋科学科2、3年
	船用機関	7	実教	水産	704	船用機関1	海洋科学科2、3年
	船用機関	7	実教	水産	705	船用機関2	海洋科学科2、3年
	電気理論	201	海文堂	水産	710	電気理論	海洋科学科2、3年
	船舶運用	201	海文堂	水産	715	船舶運用	海洋科学科2、3年
	食品管理	201	海文堂	水産	713	食品管理1	食と環境科（フードクリエイトコース）2年、3年
	食品管理	201	海文堂	水産	714	食品管理2	食と環境科（フードクリエイトコース）2年、3年
	航海・計器	201	海文堂	水産	708	航海・計器	海洋科学科2、3年
機械設計工作	201	海文堂	水産	709	機械設計工作	海洋科学科2、3年	
家庭	フードデザイン	7	実教	家庭	703	フードデザイン	生活福祉科2年
	保育基礎	6	教団	家庭	706	保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ	生活福祉科2年
福祉	社会福祉基礎	7	実教	福祉	701	社会福祉基礎	生活福祉科1年
	介護福祉基礎	7	実教	福祉	702	介護福祉基礎	生活福祉科2年

XIV 学校防災計画

[1] 学校防災計画

- 1 学校防災については、沖縄県立学校管理規則（昭和47年5月15日教育委員会規則第7号）によるほか、下記に定めることによる。
- 2 本校施設設備の安全管理と警備及び防災に関する徹底を期し、非常処理、異常事態における人的、物的被害の軽減を図ることを目的とする。
- 3 防火、防災管理者は、学校の防火防災計画を立案し、防火設備、防火訓練等の推進にあたる。
- 4 火元責任者は、担当室の「火の用心」に責任を持ち、火災予防に万全を期す。
- 5 火気取扱者は、使用后責任をもって残り火を始末し、警備員に連絡する。
- 6 警備員は、防火の重要性を自覚し、常に火気に対する注意と警戒を忘れず、特に火気取扱者より連絡を受けた場所に留意し、警備にあたる。
- 7 防火訓練は、毎学期1回実施する。但し、必要に応じては随時実施することもある。訓練に際しては、宮古島市消防本部の協力を求めることもある。
- 8 電気設備、ガス設備、かまど、ボイラー、煙突、焼却場等、発火するおそれのある場所並びに防火設備の点検は随時おこない、整備につとめ、年1回は専門家に依頼する。
- 9 各室の鍵は各1個を所定の場所に保管し、非常事態に備える。
- 10 学校若しくは学校付近に火災発生の場合は、学校職員及び市内又は近郊に在住する生徒は直ちに参集し事態に即応した統制ある行動をする。
- 11 本校の防火組織は下記のとおりである。

[2] 平常時における防火防災体制（予防管理体制）

		係（別紙一覧）	役 割
		校舎防火管理	各火元責任者
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 防火防災本部 <ul style="list-style-type: none"> ・校 長 ・教 頭 ・事務長 ・農場長 ・水産部長 ・商業部長 </div>	消火設備管理	事 務 長	<ul style="list-style-type: none"> ・防災用具の保管管理 ・火災報知器、消火器、消火栓 水道栓等の整備点検
	光熱器具管理	各火元責任者 （事務）	<ul style="list-style-type: none"> ・危険物貯蔵施設（ガス置き場等） 火気使用施設（湯沸かし室等） 電気設備の整備
	可燃薬物等管理	各火元責任者 各学科 理 科	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科等で使用する薬品、燃料 類の保管点検

[3] 各室の火元取扱責任者

	施 設 名	係 氏 名	施 設 名	係 氏 名
管理棟・農林キャンパス	校長室、事務室 保健室 職員室 会議室 生徒指導部室 進路指導部室		生徒相談室 農業クラブ室 物理、生物、化学室 図書館 視聴覚教室 各教室	
	(生物生産科) 畜産実験実習室(畜産棟) 職員準備室・資料展示室 動物バイオ室・コンピュータ室 農業基礎・孵化・実験動物室 食品化学実験室・準備室 微生物実験室・準備室 更衣室・トイレ		農機具収納室・環境制御室 農具室/農場部(小農具室) バイオ実験室・温室 農業科学基礎鶏舎 食品製造実習棟(ボイラー室) 野菜・農業基礎圃場	
	(環境クリエイト) 課題研究室 製 図 室 測 量 実 習 室 造 園 実 習 室 C A D 室 造 園 温 室 草 花 温 室 用 土 室		(生活福祉科) 調理実習室A 調理準備室・調理実習室B 家庭経営室・生活福祉科準備室 織物実習室 保育室・看護室 被服実習室A 被服準備室 被服実習室B	
第二農場	職員室・準備室・更衣室 畜産教室(2F) 果樹教室・温室 果樹調整室・農具室・トイレ 鶏 舎 飼料室(乾草庫) 畜産実習室(牛舎隣接)		豚 舎 牛 舎 堆 肥 室 厩 舎 飼料作物(草地) 作物圃場 有機質肥料製造実習棟	
商業・水産キャンパス	1 階 海洋科学科ビル 2 階 3 階 艇 庫 東 側 西 側 車庫・漁具船具室		東 1 階 2 階 3 階 フードクリエイト 西 1 階 2 階	
	東 1 階 西 1 階 2 階講義室 2 階模型室 土木沿岸実習棟 潜水プール		1 階 2 階 3 階 4 階 商業科ビル 特別教室 体育館 プ ー ル 武 道 場	

[4] 非常時における防火防災体制

班	農林キャンパス		翔南キャンパス	
	班 長 副 班 長	班 員	班 長 副 班 長	班 員
連絡通報班				
消 火 班				
非常持出班				
救 護 班				
警 備 班				
退 避 班				
運水(砂)班				
随時出動班	未配置職員全員、用務員			

防火防災本部
・校 長
・教 頭
・事 務 長
・農 場 長
・水産部長
・商業部長

消火設備
管理

1. 担任はクラス誘導、掌握のため外してあります
2. 退避班の班長には、学科・コース長を配置しています
3. 救護班は、各学年の救護状況等把握のため学年主任を配置しています
4. 学科・施設の所在地を原則に配置しています

※ 各班の主な役割は次のとおりとする。

1 連絡通報班

- ① 状況判断によって直ちに宮古広域消防署の出勤を求め、放送、電話連絡等により、職員、生徒を速やかに集合させる。
- ② 職員、生徒の連絡網を確立し、有事の際に備える。
- ③ 状況をたえず本部に連絡する。

2 消火班

- ① 災害の状況判断によって、直ちに消火活動をする。
- ② 消火器の位置を定め、常時整備する。
- ③ 防火用具等の所在を確認し整備する。

3 非常持ち出し班

- ① 「非常持ち出し目録」を作成し、「非常持ち出し」を朱書きする。
- ② 非常持ち出しの優先順位を定め、常にその所在を確認しておく。
- ③ 有事に際しては割り当てクラスを必要に応じて動員し、非常持ち出しに当たる。
- ④ 持ち出しの際は置場を指定し、警備班に連絡する。

4 救護班

- ① 救護班の位置を決め、各班に連絡する。
- ② 負傷者がでた時は、直ちに救護活動をする。
- ③ 状況判断によって必要に応じ、校医、保健所等の応援を求める。

5 警備班

- ① 学校敷地及びその周辺を警備する。
- ② 非常持ち出し班と連絡をとり、持ち出された物品を警備する。
- ③ 警備中異状を認めた時は直ちに適切な処置をとり、本部に連絡する。

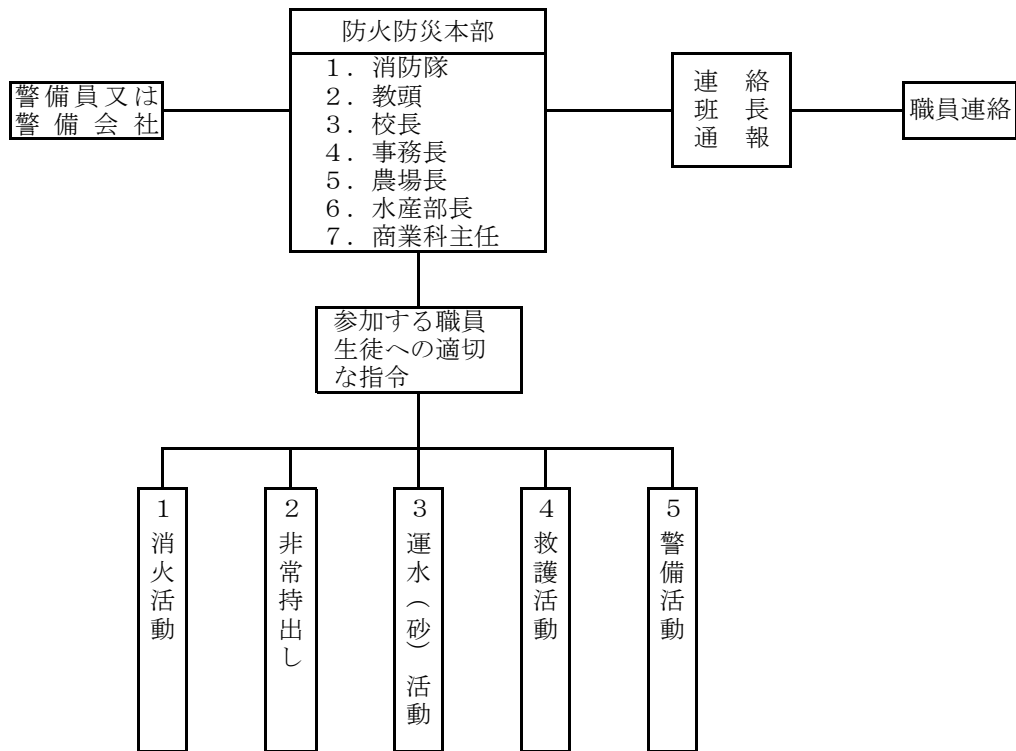
6 待避班

- ① 動員された生徒以外の生徒を待避させる。
- ② 予め待避場所を決め、迅速に誘導する。
- ③ 状況連絡等によっては必要に応じ、各班に応援隊をだす。
- ④ 助手（男）は、速やかに車両等を待避させる。

7 運水(砂)班

- ① 消火班と緊密な連絡をとり、消火班の要求に応じて運水(砂)する。
- ② 運水(砂)用具の所在を確認しておく。
- ③ 用具を整備する。

[5] 夜間又は休日等における防火防災体制



- 1 警備員又は警備会社は、災害発見と同時に本部上記中1, 2, 3, …の順で連絡し、その後適切な行動をとり、物的被害を最小限度に食い止めるよう、最善の努力をする。
- 2 連絡を受けた本部職員は直ちに集合し、適切な状況判断のもとに、逐次集合する職員、生徒に適切な連絡を発して迅速に活動を開始する。
- 3 本部より発せられる指令は、その時の状況判断によってなされるが、一般に上記表中最下の1, 2, 3, 4, 5の順とする。
- 4 台風前後の対策や整理も上表に準ずるが、対策や整理活動指令は本部で適切に発する。
- 5 農作物や家畜等についての台風前後対策については、農場長を中心に農場部職員間で話し合い、職員生徒の協力を得て万全を期すものとする。

4月行事計画(案)										
日	曜	全 体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6	
1	水									
2	木		職朝あり(8:25) 辞令交付式 各学年発足会(9:00~) 各部会(10:30~) 各学科・教科会(11:30~) ISO会議・海洋科学科会①							
3	金		新任職員オリエンテーション(9:00~) 農場部運営委員会①(9:00~) 生徒指導方針研修(10:30~) 水産部会① 運営委員会①(14:00~) 宮古地区高体連理事会							
4	土									
5	日									
6	月		職朝なし 職員会議①(発足会議)(9:00~) 農場部会① 教務+指導部+1年担任(入学式シナリオ読み合わせ)14:00~ ※午後は新学期準備							
7	火	身なり検査・1学期始業式・赴任式 第1回進路希望調査 キャンパスバスポート1学期はじめシート記入【進路】 入学式(14:00~)・PTA入会式	職朝あり(8:25) 入学式リハーサル(11:00~) 入学式直前打ち合わせ(12:30~)	行	行	L	/	/	/	
8	水	短縮日課 新入生オリエンテーション(1~3校時)・LHR(4~6校時)【1学年】 新入生・2,3年生未撮影者顔写真撮影(4,5校時) HR役員選出(LHR)	学年会 学力向上対策委員会① 学科集会①【海洋】(4校時) 授業登録	1年	▼	▼	▼	L	L	L
				2・3年	▽	▽	▽	L	▽	▽
9	木	短縮日課 学期HR役員任命式・部活動紹介・対面式(1~2校時)	宮古地区高体連専門部会・役員会	●	●	▽ 木3	▽ 木4	▽ 木5	▽ 木6	
10	金	短縮日課 人権の日 授業料納入期限	衛生委員会【教頭】15:30 初任者・臨任研修16:15~視聴覚室	▽	▽	▽	▽	▽	▽	
11	土									
12	日									
13	月	1学年クレペリン(4校時・1組、2組、4組)	教育課程委員会①	○	○	○	○	○	○	
14	火	1学期リーダー研修【生徒会・HR】(終日:青少年の家) 1学年クレペリン(6校時・3組、5組)	運営委員会② 就職指導担当者等連絡協議会【進路】 宮古地区校長会(10:00~)	○	○	○	○	○	○	
15	水	はじめの一步①②(4・5校時)「今の気持ちと向き合おう①②」 2学年セラプラス(LHR)	学年会 *はじめの一步(外部講師予定)	○	○	○	L	○	○	
16	木	はじめの一步③(5校時)「あなたのHAPPYを探しましょう」	第1回農ク研究協議会(南農)	○	○	○	○	○	○	
17	金	はじめの一步④⑤(4・5校時)「クラスメイトを知り、自分を知ろう ①②」 進路に関する3学年保護者説明会【進路】 海邦丸出港(3年遠洋航海開始~5月26日)【海洋】	研修会【校長】 内規検討委員会①	○	○	○	○	○	○	
18	土	研究協議会【校長】								
19	日									
20	月	第1回追認審査申し込み(~24日) はじめの一步⑥⑦(4・5校時)「仲間作りのスキルアップ①②」 春季進学相談会(デューアル主催・希望者)【進路】		○	○	○	○	○	○	
21	火	身体測定・新体力テスト(1~3校時)	職員会議② 宮古地区校長会(10:00~)	●	●	●	○ 火4	○ 火5	○ 火6	
22	水	生徒会各種委員会発足(~24日) 情報モラル講話(LHR) 学科集会【生物生産】【食と環境科】	第6回PTA役員会(R7年度役員) 生徒指導・進路指導主任研修会【生徒指導・進路】 宮総実フェア実行委員会①	○	○	○	L	○	○	
23	木	検定説明会(放課後:商業科) 校医健診①	新任研修会【教頭】	○	○	○	○	○	○	
24	金	宮古地区夏季総体		●	●	●	●	●	●	
25	土									
26	日									
27	月	心電図検査(1学年・1~2校時)	農場部運営委員会②	○	○	○	○	○	○	
28	火	新入生歓迎競技大会【生徒会】		●	●	●	●	●	●	
29	水	昭和の日								
30	木	火曜日の授業 第1回校内農業クラブ発表大会(生物、環境、福祉)1~3校時 JASSO奨学金手順説明会①【進路】 校医健診②	第6回PTA評議員会(R7年度のPTA役員) 農場部会② 水産部会②	○ 火1	○ 火2	○ 火3	○ 火4	○ 火5	○ 火6	
備考	R7年度PTA会計監査(渉外、監査員2名) 就職指導担当者等連絡協議会 インターンシップ担当教諭連絡協議会 家庭クラブ入会式・学科集会①【生福】			授業日数			授業時数			
				1年	2年	3年	1年	2年	3年	
				17	17	17	85	85	85	
				○:50分	▽:40分	L:LHR	※:テスト			
				/:授業カット	●:特別授業(授業読替)					
				17	17	17	85	85	85	

5月行事計画(案)									
日	曜	全 体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6
1	金	JASSO奨学金手順説明会②【進路】	教職員メンタルヘルスの日 ISO会議・海洋科学科会②	○	○	○	○	○	○
2	土								
3	日	憲法記念日							
4	月	みどりの日							
5	火	こどもの日							
6	水	振替休日							
7	木		中堅研	○	○	○	○	○	○
8	金	校内進路ガイダンス(1～3校時)【進路】 農ク技術競技専門会(測量、家畜審査、フラワー)	教育課程委員会② 研修会【教頭】	●	●	●	○	○	○
9	土	授業参観・PTA総会 火曜日の授業		○ 火1	○ 火2	○ 火3	○ 火4	○ 火5	/
10	日								
11	月	振替休日	研修会【学年主任】						
12	火	PTAあいさつ運動① 胸部レントゲン検査(1年・1～2校時) 授業料納入期限	運営委員会③ 沖縄県商業教育研究会定期総会(教育センター)	○	○	○	○	○	○
13	水	PTAあいさつ運動② 中間考査ウィーク(18日まで) 人権の日 【1学年集会】(LHR)	学年会	○	○	○	L	○	○
14	木	PTAあいさつ運動③ 校医健診③	九州地区水産系春季校長研修会(大分)～15日 衛生委員会【教頭】	○	○	○	○	○	○
15	金		学力向上対策委員会②	○	○	○	○	○	○
16	土								
17	日								
18	月			○	○	○	○	○	○
19	火	歯科健診①	職員会議③ 宮古地区校長会(10:00～) 沖縄県商業教育研究会定期総会予備日(教育センター)	○	○	○	○	○	○
20	水	尿検査① 部活動生徒写真撮影①(放課後) 県高校総体・商業実務競技推戴式(LHR)【生徒会】	学年会 第1回PTA役員会	○	○	○	L	○	○
21	木	三者面談① 短縮日課 尿検査②	宮総実フェア委員会①	▽ 木1	▽ 木2	▽ 木3	▽ 木4	/	/
22	金	三者面談② 短縮日課 高校総体開会式	令和8年度沖農教研 第1回研究協議会および理事会(校長・農場長) 進路指導主任研修会【進路】	▽ 金1	▽ 金2	▽ 金3	▽ 金4	/	/
23	土	高校総体(～27日)							
24	日								
25	月	三者面談③ 短縮日課	農場部運営委員会③ 全国農業校長会総会(東京・埼玉)～28日	▽ 月1	▽ 月2	▽ 月3	▽ 月4	/	/
26	火	三者面談④ 短縮日課 歯科健診② 海邦丸帰港(3年遠洋航海終了)【海洋】 農ク県連大会出場者申し込み締め切り		▽ 火1	▽ 火2	▽ 火3	▽ 火4	/	/
27	水	三者面談⑤ 短縮日課 3学年集会(LHR) 農ク・リーダー研修会(～29日)	学年会	▽ 水1	▽ 水2	▽ 水3	L	/	/
28	木	三者面談⑥ 短縮日課		▽ 木1	▽ 木2	▽ 木3	▽ 木4	/	/
29	金	第1回追認考査 課題・テスト終了日 第1回実用英語技能検定(総実準会場)	農場部会③ 水産部会③	○	○	○	○	○	○
30	土								
31	日								
備 考	宮古地区ハローワーク連絡協議会① 高卒就職情報交流会(ライセンスアカデミー) キャリア教育担当連絡協議会			授業日数			授業時数		
				1年	2年	3年	1年	2年	3年
				18	18	18	95	95	95
				○:50分	▽:40分	L:LHR	※:テスト		
				/:授業カット	●:特別授業(授業読替)				
				35	35	35	180	180	180

6月行事計画(案)								
日曜	全体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6
1月		教育課程委員会③ ISO会議・海洋科学科会③	○	○	○	○	○	○
2火	ベネッセ基礎力診断テスト(全学年)【進路】 第1回追認考査結果報告メ切		※	※	※	※	※	※
3水		学年会 第1回PTA評議員会 令和8年度沖農教研全国理事会	○	○	○	L	○	○
4木	火曜日の授業 校医健診④	第2回農ク研究協議会(南農) 第75回農場協会全国大会研究協議会・全国理事会(～5日)	○ 火1	○ 火2	○ 火3	○ 火4	○ 火5	○ 火6
5金	歯科健診③ 農ク県大会発表原稿提出締め切り	進学推薦委員会(発足) 研究協議会【校長】	○	○	○	○	○	○
6土	第64回沖縄県高等学校商業実務競技大会(那覇商)							
7日								
8月	慰霊の日特設展(～6/26)【図書】		○	○	○	○	○	○
9火	歯科健診④	運営委員会④ 宮古地区校長会(10:00～)	○	○	○	○	○	○
10水	短縮日課 高校野球選手推戴式・生徒総会(5,6校時)【生徒会】 授業料納入期限 人権の日	学年会 1学期拡大学年会	▽ 水1	▽ 水2	▽ 水3	L	●	●
11木	キャリア探究進路ナビ(3年就職希望者)(4～6校時)【進路】 部活動生徒写真撮影②(放課後) プレミアムデー	衛生委員会【教頭】	○	○	○	○	○	○
12金	第1回漢字検定	沖縄県農業教育研究協議会・沖縄県農場協会総会(北農)	○	○	○	○	○	○
13土	第64回沖縄県高等学校商業実務競技大会予備日(那覇商) 第108回全国高等学校野球選手権 沖縄大会							
14日	日商簿記検定試験・教員採用一次試験							
15月	第1回追認考査単位認定日	農場部運営委員会④	○	○	○	○	○	○
16火		職員会議④	○	○	○	○	○	○
17水	火災避難訓練(1校時) 統一LHR(慰霊の日特設LHR)【HR】	学年会 九州地区高等学校水産教育研究会(長崎)～19日	●	○ 水2	○ 水3	L	○ 水5	○ 水6
18木	海神祭 プレミアムデー	学力向上対策委員会③	○	○	○	○	○	○
19金	生産物販売会①		○	○	○	○	○	○
20土								
21日	ビジネス計算実務検定試験							
22月	沖縄県商業高等学校英語スピーチコンテスト(うるま市健康福祉センターうるみん)	内規検討委員会②	○	○	○	○	○	○
23火	慰霊の日							
24水	定期考査① FFO大会 プロジェクト発表原稿提出 必着	学年会 第74回沖縄県学校農業クラブ連盟大会生徒役員会	※	※	※	※	/	/
25木	定期考査② 二次尿検査① 第74回沖縄県学校農業クラブ連盟大会(測量、家畜審査、フワーアレンジメント)		※	※	※	※	/	/
26金	定期考査③ 尿二次検査② 3年志望別進路活動(6校時)【進路】 第74回沖縄県学校農業クラブ連盟大会大会(意見発表、プロジェクト発表)		※	※	※	※	/	/
27土	簿記実務検定試験(3級)							
28日	簿記実務検定試験(1,2級のみ)							
29月	短縮日課 第2回追認考査申し込み(～7月3日) 沖縄県商業高等学校英語スピーチコンテスト予備日(うるま市健康福祉センターうるみん)		▽	▽	▽	▽	▽	▽
30火	短縮日課 就職希望者説明会(放課後)【進路】 進学希望者・指導担当教諭顔合わせ【3学年】(放課後)	農場部会④ 水産部会④	▽	▽	▽	▽	▽	▽
備考	PTA会長等研修会、 宮古地区県立学校PTA連合会総会 地域懇談会？(上野・多良間地区) 沖縄大校内説明会 沖縄国際大校内説明会 就職情報交換会(ハリアー研究所) 進路情報フォーラム(プレースメント) 九州地区意見体験発表会【水産】	2級土木施工管理技士(学科)前期試験 認知症サポーター講習会【生福】 ビジネスコミュニケーション検定(6/6～7/26)	授業日数			授業時数		
			1年	2年	3年	1年	2年	3年
			21	21	21	126	126	126
		○:50分 ▽:40分 L:LHR ※:テスト /:授業カット ●:特別授業(授業読替)	56	56	56	306	306	306

7月行事計画(案)									
日曜	全体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6	
1	水	短縮日課 求人票公開【進路】 進路回結式【3学年】(LHR) 食品衛生責任者講習(生物・フード・福祉対象)終日	学年会 ISO会議・海洋科学科会④	▽	▽	▽	L	▽	▽
2	木	短縮日課	成績入力切【教務】 第70回九州地区高等学校PTA連合会大会 福岡大会(～3日) 令和8年度沖農教研 第2回研究協議会および理事会(校長・農場長)	▽	▽	▽	▽	▽	▽
3	金	短縮日課 生徒会役員選挙(4校時)【生徒会】	研究協議会【校長】	▽	▽	▽	●	▽	▽
4	土								
5	日	ビジネス文書実務検定試験 第1回実用英語技能検定2次試験(本会場)							
6	月	FFK大会出場者申し込み締め切り		○	○	○	○	○	○
7	火	学校説明・体験入学①【広報・入試】 はじめの一步⑧(4校時)「私のキャリアを振り返ろう」 社会福祉現場実習～9日(生福3年福祉類型)	運営委員会⑤	○	○	○	○	○	○
8	水	薬物乱用防止講話(LHR) 第74回沖縄県学校農業クラブ連盟大会農業鑑定競技(web開催、14:00～)	学年会 進学推薦委員会①	○	○	○	L	○	○
9	木	短縮日課 プレミアムデー 学科集会【生物生産】	衛生委員会【教頭】 職員会議⑤・成績判定会議 高校生代表者会議・ちゅらマナーマップフォーラム【生徒会】 第1回学校保健委員会	▽	▽	▽	▽	▽	▽
10	金	学校説明・体験入学②【広報・入試】 はじめの一步⑨(6校時)「挑戦」【失敗?】「は必要?」 沖縄県高等学校生徒商業研究発表大会(ともかぜ振興会館) FFK大会発表原稿申し込み締め切り※消印有効 授業料納入期限 入校の日		○	○	○	○	○	○
11	土								
12	日	PTA親睦レクリエーション							
13	月	短縮日課	管理者指導(1学期)～夏季休業中	▽	▽	▽	▽	▽	▽
14	火	短縮日課 海洋調査・観察実習【海洋全学年】	宮古地区校長会(10:00～)	▽	▽	▽	▽	▽	▽
15	水	交通安全講話(1校時) 短縮日課 キャリアパスポート記入(1学期おわり) はじめの一步⑩⑪(5・6校時)「人はなぜ働くのか? ～私の進む道を考えよう～①②」	学年会	●	▽	▽	L	▽	▽
16	木	生産物販売会② プレミアムデー 短縮日課 遠洋航海乗船実習報告会・学科集会②【海洋全学年】	教育課程委員会④	▽	▽	▽	○	▽	▽
17	金	身なり検査・1学期終業式 新生徒会役員任命式 沖縄県高等学校生徒商業研究発表大会予備日(ともかぜ振興会館) FFK大会記録簿提出締め切り※消印有効 救急救命講習会	3年担任向け 調査書作成説明会【進路】	行	行	L	/	/	/
18	土								
19	日								
20	月	海の日							
21	火	九州地区高等学校ワープロ競技大会～22日(那覇商)	キャリア教育に関する校内研修(案1)						
22	水	全九州高等学校ビジネス計算競技大会～23日(鹿児島) 第60回九州学校農業クラブ連盟リーダー研修会(宮崎県～24日)	キャリア教育に関する校内研修(案2)						
23	木	履歴書指導①【進路】 プレミアムデー							
24	金	全国高等学校簿記競技大会(千葉商科大)	沖縄県高等学校水産教育研究会(沖水)【水産】 沖縄県商業教育研究大会(場所未定) 研修会【教務主任】						
25	土	全国高等学校情報処理競技大会(千葉商科大)							
26	日								
27	月		中堅研						
28	火		沖縄県商業教育研究大会予備日(場所未定) 中堅研						
29	水	全国高等学校ワープロ競技大会(東京)	第1回学校評議委員会 中堅研						
30	木	履歴書指導②【進路】 プレミアムデー							
31	金		教職15年目研修						
備考	広報紙制作研修会【渉外】 地域懇談会?(上野・多良間地区) 海洋科向け 関連企業説明会(さんぽう)【進路】 ビジネスマナー講座(就職希望者)【進路】 就職活動キックオフ生徒研修【進路】 宮古島地域合同企業説明会(ハローワーク宮古)(島内就職希望者)【進路】 県内外合同企業説明会(コンベンションセンター(希望者)【進路】 中・高キャリア教育講座(宮古地区)【進路】 学科集会【食と環境科】		インターンシップ(内航船・カツオ船)【海洋2年】 海洋関係企業説明会【進路・海洋】 地域見学会【環境クリエイト1年】 進路技能検定(2・3級)乗技試験 学科集会②、家庭科技術検定(被服製作・食物調理・保育)、情報処理検定・日本語ワープロ検定、保育実習、福祉の仕事に関する学習会【生福】 簿記実務検定試験3級・ビジネスコミュニケーション検定(6/6～7/26)	授業日数		授業時数			
			1年	2年	3年	1年	2年	3年	
			13	13	13	73	73	73	
			○:50分 ▽:40分 L:LHR ※:テスト /:授業カット ●:特別授業(授業読替)	69	69	69	379	379	379

8月行事計画(案)									
日	曜	全 体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6
1	土								
2	日	リフレッシュウィーク(～8日)							
3	月								
4	火	全国高等学校ビジネス計算競技大会(神奈川)	全国高等学校水産教育研究会全国大会(茨城)～7日						
5	水	学校閉庁日① 全国商業教育研究大会～7日(香川) 第69回九州学校農業クラブ連盟発表大会宮崎大会(～7日)							
6	木	学校閉庁日②							
7	金	学校閉庁日③							
8	土								
9	日								
10	月	授業料納入期限 人権の日							
11	火	山の日							
12	水	履歴書指導③【進路】	衛生委員会【教頭】						
13	木		教職5年目研修						
14	金		中・高・特別支援学校 生徒指導高校入試地区講座【生徒指導・入試・教務】 教職5年目研修						
15	土	教員採用二次試験							
16	日	教員採用二次試験							
17	月	令和8年度第70回農業実験実習講習会(～19日)							
18	火								
19	水	第72回全国農業高等学校農場協会 九州支部大会(福岡～21日) 履歴書指導④・面接指導①【進路】							
20	木		第75回全国高等学校PTA連合会大会 大分大会(～21日) 第72回全国農業高等学校農場協会九州支部大会(～21日)						
21	金	就職応募書類発送【進路】	運営委員会⑥ 教育課程委員会⑤						
22	土								
23	日								
24	月	履歴書指導⑤・面接指導②【進路】	農場部運営委員会⑤						
25	火	旧盆(ウンケー)							
26	水	旧盆(ナカビ)							
27	木	九州地区高等学校生徒商業研究発表大会～28日(大分) 旧盆(ウークイ)							
28	金	第2回追認審査課題・テスト終了 就職応募書類受付開始【進路】	農場部会⑤ 職員会議⑥ 内規検討委員会③						
29	土	高等学校秋季陸上競技大会							
30	日								
31	月		水産部会⑤						
備 考	地域懇談会?(上野・多良間地区) 就職担当者向けキックオフ職員研修(オンライン)【進路】 各種法定点検等(電気・貯水槽・害虫駆除・空調機) 一級小型船舶操縦士学科教習【海洋3年】 造園技能検定(2級)学科試験 沖縄県高等学校家庭クラブ指導者養成講座【生福】			授業日数			授業時数		
				1年	2年	3年	1年	2年	3年
				0	0	0	0	0	0
○:50分 ▽:40分 L:LHR ※:テスト /:授業カット ●:特別授業(授業読替)				69	69	69	379	379	379

		9月行事計画(案)							
日	曜	全 体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6
1	火	身なり検査・2学期始業式 2学期HR役員任命式 短縮日課 教職員メンタルヘルスの日	ISO会議・海洋科学科会⑤	行 ↓	▽ 火2	▽ 火3	▽ 火4	▽ 火5	▽ 火6
2	水	第2回追認考査結果報告メ切 第2回進路希望調査・キャリアパスポート記入(2学期はじめ)	学年会	▽	▽	▽	L	▽	▽
3	木	【進路】面接指導③(放課後)【進路】 プレミアムデー FFJ大会出場者申し込み締め切り	入試運営委員会①(広報・入試)	▽	▽	▽	▽	▽	▽
4	金	2学期リーダー研修【生徒会・HR】(1~3校時:視聴覚室)	研修会【校長】	▽	▽	▽	▽	▽	▽
5	土	高等学校秋季陸上競技大会(予備日)							
6	日	全商英語検定試験							
7	月			○	○	○	○	○	○
8	火	高校野球秋季大会・商業大会推戴式(8:40-9:00)【生徒会】	運営委員会⑦ 宮古地区校長会(10:00~)	○	○	○	○	○	○
9	水	選択科目説明会:1&2学年【LHR】(教育課程) インターンシップ(就業体験)【食環2年】~11日	学年会	○	○	○	L	○	○
10	木	第2回追認考査単位認定 提案日【学籍】 人権の日 授業料納入期限 プレミアムデー	衛生委員会【教頭】 第2回PTA役員会	○	○	○	○	○	○
11	金	英語能力判定テスト(1校時)		●	○	○	○	○	○
12	土	沖縄県高等学校商業実務競技新人大会(中部商) 宮古地区新人体育大会							
13	日	全国商業高等学校英語スピーチコンテスト(東京)							
14	月		農場部運営委員会⑥ 研修会【校長】	○	○	○	○	○	○
15	火	第2回追認考査単位認定日 インターンシップ~17日【生福2年】	職員会議⑦	○	○	○	○	○	○
16	水	共同学習(宮古特別支援)(2~3校時) 2学年向けお金に関する進路学習会(4~5校時)【進路】 就職選考開始 卒業アルバム個人顔写真撮影①【3学年】(LHR) 【1学年集会】(LHR) インターンシップ(生物生産科)~18日迄	学年会 第2回PTA評議員会 進学推薦委員会②	○	○	○	L	○	○
17	木	乗船実習生徒・保護者説明会【海洋2年】 プレミアムデー	教育課程委員会⑥	○	○	○	○	○	○
18	金		研修会【教頭】	○	○	○	○	○	○
19	土	沖縄県高等学校商業実務競技新人大会予備日(中部商)							
20	日								
21	月	敬老の日							
22	火	国民の休日							
23	水	秋分の日							
24	木	月曜日の授業 第3回追認考査申込(~30日) プレミアムデー	農場部会⑥	○ 月1	○ 月2	○ 月3	○ 月4	○ 月5	○ 月6
25	金	第2回実用英語技能検定(総実準会場)	学力向上対策委員会④	○	○	○	○	○	○
26	土								
27	日	情報処理検定試験							
28	月	中間考査ウィーク(10月2日まで)	↑ 中 間 考 査 ↓	○	○	○	○	○	○
29	火			○	○	○	○	○	○
30	水	卒業アルバム個人顔写真撮影②【3学年】(LHR)	学年会 水産部会⑥	○	○	○	L	○	○
備 考	簿記実務検定試験3級・情報処理検定試験(筆記)(情報基礎) ビジネスコミュニケーション検定(9/5~10/25)			授業日数			授業時数		
				1年	2年	3年	1年	2年	3年
				19	19	19	113	113	113
				○:50分	▽:40分	L:LHR	※:テスト		
				∕:授業カット	●:特別授業(授業読替)				
				88	88	88	492	492	492

10月行事計画(案)												
日 曜	全 体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6				
1 木	創立19周年開校記念日について(8:40~体育館) 中学校進路指導担当者学校説明会(広報・入試) プレミアムデー	ISO会議・海洋科学科会⑥	○	○	○	○	○	○				
2 金			○	○	○	○	○	○				
3 土		第47回県高校新人テニス大会(～6日)										
4 日												
5 月			○	○	○	○	○	○				
6 火		宮古地区校長会(10:00～)	○	○	○	○	○	○				
7 水	2学年集会【2学年】(LHR) 献血講話【3学年】(LHR)	学年会	○	○	○	L	○	○				
8 木	プレミアムデー	衛生委員会【教頭】	○	○	○	○	○	○				
9 金	人権の日	研究協議会【校長】	○	○	○	○	○	○				
10 土												
11 日												
12 月	スポーツの日											
13 火	授業料納入期限	運営委員会⑧	○	○	○	○	○	○				
14 水	海邦丸出港(2年沿岸航海開始～11月2日)【海洋】	学年会 教育課程委員会⑦ 進学推薦委員会③ 全国水産高等学校実習船運営協議会(兵庫県)～16日【海洋】	○	○	○	L	○	○				
15 木	プレミアムデー		○	○	○	○	○	○				
16 金		宮総実フェア実行委員会②	○	○	○	○	○	○				
17 土												
18 日												
19 月	県新人推戴式(8:40～9:00)【生徒会】	農場部運営委員会⑦	○	○	○	○	○	○				
20 火	第77回日本学校農業クラブ全国大会南四国大会(～22日)	職員会議⑧	○	○	○	○	○	○				
21 水	進路内定者集会①(3年)【進路】 卒業献血(午前中)(3学年希望者)	学年会	○	○	○	L	○	○				
22 木	プレミアムデー		○	○	○	○	○	○				
23 金	第2回漢字検定	全国農業校長会理事会(徳島～25日)	○	○	○	○	○	○				
24 土	新人体育大会(24日～27日) 第36回全国産業教育フェア(佐賀県～25日)											
25 日												
26 月	校内読書週間(～11/13)		○	○	○	○	○	○				
27 火		農場部会⑦	○	○	○	○	○	○				
28 水	卒業アルバムクラス集合写真【3学年】		○	○	○	L	○	○				
29 木	短縮日課 プレミアムデー	2学期拡大学年會	▽	▽	▽	▽	▽	▽				
30 金	第3回追試考査課題・テスト終了	水産部会⑦	○	○	○	○	○	○				
31 土												
備考	令和8年度会長会・功労者表彰式 県内・県外合同企業説明会・面接会(コンベンションセンター) 第2回秋就職情報交換会(ハリアー研究所) 2級土木施工管理技士(学科)後期試験 保育園実習【生福】 簿記実務検定試験3級・情報処理検定試験(筆記)(情報基礎)・ビジネスコミュニケーション検定(9/5～10/25)		授業日数			授業時数						
			1年	2年	3年	1年	2年	3年				
			21	21	21	126	126	126				
		○:50分	▽:40分	L:LHR	※:テスト							
		/:授業カット	●:特別授業(授業読替)				109	109	109	618	618	618

11月行事計画(案)									
日	曜	全 体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6
1	日								
2	月	海邦丸帰港(2年沿岸航海終了)【海洋】 海事体験学習会【海洋】	ISO会議・海洋科学科会⑦	○	○	○	○	○	○
3	火	文化の日 海邦丸出港(1年体験航海:~6日八重山)【海洋】							
4	水	卒業アルバムクラス集合写真(予備日)【3学年】	学年会 運営委員会⑨ 第3回PTA役員会	○	○	○	L	○	○
5	木	第3回追認考査結果報告メ切 プレミアムデー	九州地区水産・海洋生徒研究発表大会(宮崎)~6日【水産】	○	○	○	○	○	○
6	金	海邦丸帰港(1年体験航海終了)【海洋】	教育課程委員会⑧ 研修会【司書教諭】	○	○	○	○	○	○
7	土								
8	日	ビジネス計算実務検定試験 第2回実用英語技能検定2次試験(本会場)							
9	月	第3回追認考査単位認定提案日		○	○	○	○	○	○
10	火	人権の日 授業料納入期限	職員会議⑨ 宮古地区校長会(10:00~)	○	○	○	○	○	○
11	水		学年会 進学推薦委員会④ 第3回PTA評議員会 九州地区水産系秋季校長研修会(鹿児島)~13日	○	○	○	L	○	○
12	木	地震・津波避難訓練(1校時) プレミアムデー 第3回追認考査単位認定日 2学年向け 進路説明会(さんぼう)【進路】	衛生委員会【教頭】	●	○	○	○	○	○
13	金	第30回沖縄県産業教育フェア①(県総合運動公園)	宮総実フェア実行委員会③	○	○	○	○	○	○
14	土	第30回沖縄県産業教育フェア②(県総合運動公園)							
15	日	日商簿記検定試験							
16	月	期末考査①		※	※	※	※	/	/
17	火	期末考査② 全国高等学校生徒商業研究発表大会(東京)~18日		※	※	※	※	/	/
18	水	期末考査③	学年会	※	※	※	※	/	/
19	木	月の授業 短縮日課 プレミアムデー	キャリア面談(3年生進路未決定者:放課後)	▽ 月1	▽ 月2	▽ 月3	▽ 月4	▽ 月5	▽ 月6
20	金	短縮日課		▽	▽	▽	▽	▽	▽
21	土								
22	日	ビジネス文書実務検定試験							
23	月	勤労感謝の日							
24	火	第4回追認考査申し込み(~27日) 短縮日課	内規検討委員会④	▽	▽	▽	▽	▽	▽
25	水	水5・水6・LHR(午前) 芸術鑑賞(午後) 短縮日課	学年会	▽ 水5	▽ 水6	L	●	●	●
26	木	短縮日課 プレミアムデー	農場部運営委員会⑧	▽	▽	▽	▽	▽	▽
27	金	短縮日課		▽	▽	▽	▽	▽	▽
28	土								
29	日								
30	月		成績入力メ切【教務】 水産部会⑧	▽	▽	▽	▽	▽	▽
備 考	就職内定率向上に向けた定着指導・企業開拓【進路】 沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会【フード】 沖縄水産高校専攻科一般入試(2日間)【会場:本校】 福祉の仕事に関する学習会、インターンシップ報告会、社会福祉現場実習報告会、サービス接遇検定、保育園交流会【生福】 簿記実務検定試験3級・情報処理検定試験(情報基礎)・ビジネスコミュニケーション検定(11/7~12/27)			授業日数			授業時数		
				1年	2年	3年	1年	2年	3年
				19	19	19	114	114	114
			○:50分	▽:40分	L:LHR	※:テスト			
			/:授業カット	●:特別授業(授業読替)					
				128	128	128	732	732	732

12月行事計画(案)														
日	曜	全 体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6					
1	火		教育課程委員会⑨ 入試運営委員会②(広報・入試) ISO会議・海洋科学科会⑧	○	○	○	○	○	○					
2	水	性教育講話(LHR)	学年会 宮総実フェア実行委員会④	○	○	○	L	○	○					
3	木	プレミアムデー	第3回農ク研究協議会(南農) 第63回農業教育研究協議会	○	○	○	○	○	○					
4	金		運営委員会⑩ 研究協議会【校長】	○	○	○	○	○	○					
5	土													
6	日	PTA大清掃												
7	月		学力向上対策委員会⑤	○	○	○	○	○	○					
8	火		成績判定会議・職員会議⑩	○	○	○	○	○	○					
9	水	3学年集会【3学年】(LHR)	学年会 管理者指導(2学期)～25日	○	○	○	L	○	○					
10	木	人権の日 プレミアムデー 授業料納入期限	衛生委員会【教頭】 第2回学校保健委員会 農場部会⑧	○	○	○	○	○	○					
11	金	宮総実フェア開始式(1校時)【生徒会】		●	●	●	●	●	●					
12	土	第4回 宮総実フェア(月曜の授業扱い)		●	●	●	●	●	●					
13	日													
14	月	宮総実フェア振替休日												
15	火		第2回学校評議委員会 宮古地区校長会(16:00～)	○	○	○	○	○	○					
16	水	キャリアパスポート記入(宮総実フェアふりかえり、2学期終わり)【進路】 進路内定者集会②(3年)【進路】(LHR)	学年会	○	○	○	L	○	○					
17	木	農業クラブ集会、会長選挙 プレミアムデー		○	○	○	○	○	○					
18	金	校内ロードレース		●	●	●	●	●	●					
19	土													
20	日	全商英語検定試験												
21	月			▽	▽	▽	▽	▽	▽					
22	火	短縮日課 黙魂祭(4～6校時)【生物生産科】		▽	▽	▽	▽	▽	▽					
23	水	短縮日課 学科集会【食と環境科】【生物生産科】	学年会 宮総実フェア実行委員会⑤	▽	▽	▽	L	▽	▽					
24	木	金曜日の授業 短縮日課 プレミアムデー インターンシップ・乗船実習報告会、学科集会【海洋】	水産部会⑨	▽ 金1	▽ 金2	▽ 金3	▽ 金4	▽ 金5	▽ 金6					
25	金	身なり検査・2学期終業式 部活動年末大清掃		行	行	L	/	/	/					
26	土													
27	日													
28	月	仕事納め												
29	火													
30	水													
31	木													
備 考	宮総実フェアへの協力 校内ロードレース大会への協力 内定者向け生徒研修(グッジョブ沖縄等)【進路】 冬季進学相談会(デューアル)(希望者) 臨時海技士国家試験(筆記)2日間【海洋】 1級小型船舶操縦士学科修了試験【海洋】 情報処理検定・日本語ワープロ検定、沖縄県高等学校家庭クラブ研 究発表大会、茶道学習会、家庭科技術検定(保育) 学科集会③【生福】			工事現場見学会(2年)【環境科エイト】 簿記実務検定試験3級・情報処理検定試験(情報基礎)・ビジネスコミュニ ケーション検定(11/7～12/27)			授業日数			授業時数				
				1年	2年	3年	1年	2年	3年					
				19	19	19	109	109	109					
				○:50分	▽:40分	L:LHR	※:テスト							
				/:授業カット	●:特別授業(授業読替)				147	147	147	841	841	841

		1月行事計画(案)							
日	曜	全 体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6
1	金	元旦 年末年始休(～1/3)							
2	土								
3	日								
4	月	仕事始め							
5	火	第4回追認考査結果報告×切							
6	水	身なり検査・3学期始業式・HR役員任命式 月曜日の授業 短縮日課 第3回進路希望調査・キャリアパスポート記入(3学期はじめ)【進路】	第4回PTA役員会 ISO会議・海洋科学科会⑨	行 1	▽ 月2	▽ 月3	▽ 月4	▽ 月5	▽ 月6
7	木	短縮日課 プレミアムデー 第4回追認考査単位認定提案日	入試運営委員会③(広報・入試) 令和8年度沖農教研 第3回研究協議会および理事会(校長・農場長)	▽	▽	▽	▽	▽	▽
8	金	短縮日課 人権の日 3学期リーダー研修【生徒会・HR】(1～3校時:視聴覚室)	教育課程委員会⑩ 研究協議会【校長】	▽	▽	▽	▽	▽	▽
9	土								
10	日								
11	月	成人の日							
12	火	第4回追認考査単位認定日 授業料納入期限	運営委員会⑪ 宮古地区校長会(10:00～)	○	○	○	○	○	○
13	水	卒業考査① 【1学年集会】(LHR)	学年会 第4回PTA評議員会	○	○	○	L	○	○
14	木	卒業考査② プレミアムデー	衛生委員会【教頭】	○	○	○	○	○	○
15	金	卒業考査③	3年生図書貸出終了	○	○	○	○	○	○
16	土								
17	日								
18	月		農場部運営委員会⑨ 連携型・特色・一般Web出願【入試】(～28日)	○	○	○	○	○	○
19	火	ワックスかけ説明会(3学年)	職員会議⑪	○	○	○	○	○	○
20	水	進路統一LHR(合格体験談)【進路】	学年会	○	○	○	L	○	○
21	木	プレミアムデー	学力向上対策委員会⑥	○	○	○	○	○	○
22	金	3年生図書返却×切	研修会【教頭】	○	○	○	○	○	○
23	土								
24	日	簿記実務検定試験(1級のみ)							
25	月	3学年特別時間割開始(～2月5日) 3年キャリアパスポート記入(高校おわり)記入週間～1/28【進路】		○	○	○	○	○	○
26	火	課題研究発表会【海洋】 課題研究発表会(生物生産科)4～6校時 課題研究発表会・インターンシップ報告会【食環】		○	○	○	○	○	○
27	水	3学年大掃除・ワックスかけ 進路内定者集会③(3年)【進路】	学年会	○	○	○	L	○	○
28	木	課題研究発表会【生福】 プレミアムデー	農場部会⑨ 水産部会⑩	○	○	○	○	○	○
29	金	3年生を送る会【生徒会】		●	●	●	●	●	●
30	土								
31	日	情報処理検定試験							
備 考	就職担当者向けキックオフ職員研修(オンライン)【進路】 2年生向け就職活動キックオフ生徒研修(希望者)【進路】 就職未決定者サポート研修【進路】 2学年向け進路室利用ガイダンス【進路】 沖縄県水産高等学校生徒意見・体験発表大会(沖水)【水産】 海洋科学科五級海技士認定試験(卒業試験時)【海洋】 テーブルマナー講習会、消費者教育講話【生福】 県連会計監査(1/20、南農)		簿記実務検定試験2・3級・情報処理検定試験(筆記)(情報基礎)・商業経済検定ビジネス基礎・ビジネスコミュニケーション検定(1/5～2/7)	授業日数			授業時数		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年			
	17	17	17	95	95	89			
			○:50分 ▽:40分 L:LHR ※:テスト /:授業カット ●:特別授業(授業読替)	164	164	164	936	936	930

2月行事計画(案)								
日曜	全体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6
1月	年金講話【3学年】 3年生を送る会(予備日)【生徒会】	教育課程委員会① ISO会議・海洋科学科会⑨ 連携型・特色・一般出願受付(～2日)【入試】	○	○	○	○	○	○
2火	3学年大掃除・ワックスかけ(予備日)		○	○	○	○	○	○
3水	短縮日課 金融講話【3学年】(LHR)	学年会 卒業判定会議	▽	▽	▽	L	▽	▽
4木	プレミアムデー サトウキビの収穫実習(生物・環境クリエイト・生活福祉科の3年生)終日	運営委員会⑫ 第3回農ク生徒役員会(南農)	○	○	○	○	○	○
5金	学年末考査①	沖農教研研究発表・研究協議会(北農) 志願変更申し出【入試】(～8日) 特色選抜抽出【入試】	※	※	※	※	/	/
6土								
7日	商業経済検定試験							
8月	学年末考査② 第5回追認考査説明会(申込～10日)	一般選抜抽出【入試】	※	※	※	※	/	/
9火	学年末考査③		※	※	※	※	/	/
10水	短縮日課 2学年養蚕【2学年】(LHR) ワックスかけ説明会【1学年】 海の安全祈念日【海洋】 学科集会【食環】 授業料納入期限(3年生は2・3月分) 入権の日	学年会	▽	▽	▽	L	▽	▽
11木	建国記念の日							
12金	3学年進学就学準備期間(～28日) 短縮日課 1・2年生図書貸出終了 ワックスかけ説明会【2学年】 宮古地区高体連優秀競技者表彰	衛生委員会【教頭】 第3回学校保健委員 研究協議会【校長】 入力原簿点検【入試】	▽	▽	▽	▽	▽	▽
13土	宮古地区新人駅伝競走大会							
14日								
15月	短縮日課	農場部運営委員会⑩ 卒業式シナリオ読み合わせ①(教務+管理者) 志願変更取り下げ・再出願【入試】(～16日)	▽	▽	▽	▽	▽	▽
16火	短縮日課 生産物販売会③(14:30～) 第5回追認考査課題・テスト終了日	最終志願状況メール報告・最終志願状況発表【入試】	▽	▽	▽	▽	▽	▽
17水	1・2学年大掃除・ワックスかけ 第5回追認考査結果報告メチ	入試運営委員会④(広報・入試)	▼	▼	▼	▼	▼	▼
18木	短縮日課 プレミアムデー 第5回追認考査単位認定提案日【学籍】(職朝)	職員会議⑫(第5回追認考査単位認定日【学籍】) 特色選抜入試直前会議(広報・入試)	▽	▽	▽	▽	▽	▽
19金	短縮日課(12:00完全下校) 1・2年生図書返却メチ	特色選抜入試	▽	▽	▽	/	/	/
20土								
21日								
22月	卒業式会場設営振替休日							
23火	天皇誕生日							
24水	短縮日課 新2・3年生顔写真撮影 第6回追認考査説明会(申込～25日)	1・2年成績入力メチ 宮古地区校長会(10:00～) 卒業式要覧 校正メチ	▽	▽	▽	L	▽	▽
25木	短縮日課 プレミアムデー 1・2学年大掃除・ワックスかけ(予備日)	農場部会⑩ 水産部会⑪ シナリオ読み合わせ②(3年担任+教務+関係部署)	▽	▽	▽	▽	▽	▽
26金	短縮日課	成績・進級判定会議 卒業式要覧 校内印刷・製本(午後)	▽	▽	▽	▽	▽	▽
27土	卒業式会場設営・予行演習		行	行	行	行	行	行
28日	日商簿記検定試験							
備考	県外インターンシップ(2年希望者)【進路】 海洋情報技術検定、水産海洋技術検定【海洋・フード】 2級土木施工ガイダンス【1年環境クリエイト】 農業クラブ員表彰、機関誌発行 簿記実務検定試験2・3級・情報処理検定試験(筆記)(情報基礎)・商業経済検定ビジネス基礎・ビジネスコミュニケーション検定(1/5～2/7)	造園技能検定(後期)試験【環境クリエイト】	授業日数			授業時数		
			1年	2年	3年	1年	2年	3年
			18	18	18	99	99	44
○:50分 ▽:40分 L:LHR ※:テスト /:授業カット ●:特別授業(授業読替)			182	182	182	1035	1035	974

3月行事計画(案)									
日	曜	全 体	職員関係(各種委員会・その他)	1	2	3	4	5	6
1	月	第17回卒業式・卒業式セレモニー【生徒会】		行	行	行	行	/	/
2	火	入試会場設営 短縮日課 蔵書点検(～31日)【図書館】	一般選抜入試直前会議(広報・入試) ISO会議・海洋科学会①	▽	行	行	/	/	/
3	水	県立学校入学者選抜学力検査①		/	/	/	/	/	/
4	木	県立学校入学者選抜学力検査②		/	/	/	/	/	/
5	金		令和8年度沖農教研] 第4回研究協議会および理事会(校長・農場長)	/	/	/	/	/	/
6	土								
7	日								
8	月	第6回追認考査課題・テスト終了	農場部運営委員会⑪ 運営委員会⑬ 内規検討委員会⑤	/	/	/	/	/	/
9	火	第6回追認考査結果報告 〆切	3学年諸公募点検①【学籍】 県立学校入学者選抜学力追検査【入試】	/	/	/	/	/	/
10	水	短縮日課 1・2年キャリアパスポート記入(1年生/2年生終わりシート)【進路】 人権の日 授業料納入期限	学科別合否判定会議(特色選抜)	▽	▽	▽	L	/	/
11	木	短縮日課 プレミアムデー 第6回追認考査単位認定提案日【学籍】 厚生労働省キャリア形成支援研修講座(1年1～3校時)【進路】	衛生委員会【教頭】 特色選抜合否判定会議	▽	▽	▽	▽	/	/
12	金	短縮日課 第6回追認考査単位認定日(判定会議前に実施)	学科別合否判定会議(一般選抜)	▽	▽	▽	/	/	/
13	土		研究協議会【校長】						
14	日								
15	月	短縮日課	一般入試判定会議 3学年諸公募点検②【学籍】	▽	▽	▽	/	/	/
16	火	短縮日課 追卒業式	合格者数メール報告【入試】 宮古地区校長会(10:00～) 管理者指導(学年末)～26日まで	▽	▽	▽	▽	/	/
17	水	短縮日課	合格発表【入試】 職員会議⑬(学年末反省) 第5回PTA評議員会	▽	▽	▽	L	/	/
18	木	短縮日課 プレミアムデー	教育課程委員⑫ 農場部会⑪ 2次募集願書受付【入試】(～19日) 第3回学校評議委員会 3学年諸公募提出日	▽	▽	▽	/	/	/
19	金	身なり検査・修了式・離任式	入学式要覧 1次 〆切	行	行	L	/	/	/
20	土								
21	日	春分の日							
22	月	振替休日							
23	火		2次募集最終志願状況発表・志願変更再出願【入試】 1, 2学年諸公募点検①【学籍】						
24	水								
25	木		2次募集学科別追検査合否判定委員会・判定会議【入試】 2次募集面接【入試】 1, 2学年諸公募点検②【学籍】						
26	金		2次募集合格状況メール報告【入試】 1, 2学年諸公募提出日						
27	土								
28	日								
29	月	合格者オリエンテーション(14:00)	2次募集合格発表【入試】						
30	火								
31	水		入学式要覧 最終 〆切り						
備 考	学科集会③【海洋】 学科集会④【生福】			授業日数			授業時数		
				1年	2年	3年	1年	2年	3年
				15	15	1	30	30	0
				○:50分 ▽:40分 L:LHR ※:テスト /:授業カット ●:特別授業(授業読替)					
				197	197	183	1065	1065	974